整理番号 0050

令和 6年度

00588

評価完了 進捗区分 1405 健康福祉部福祉政策課

成年後見制度利用支援事業

所属長名 清水 隆志 榎本 信 記入者

事務事業番号 【基本情報】

評価年度

所属

【基本情報】						
総合計画	03 大津市総合計画	第2期実行計画				
基本方針	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります					
基本政策	002 心豊かに暮らせる、	、福祉が充実した	:まちにします			
施策	006 安定した社会保障領	制度の運営				
取組の方向性	003 地域福祉活動の推済	進				
事務事業	010 成年後見制度利用	支援事業				
運営方法	その他					
評価区分	対象	主な取組区分	対象			
根拠法令等	大津市成年後見制度利用支援	餐条例				
事業概要	(事業概要) 成年後見制度は判断能力が不 うことが困難な方を保護し、 の重要性は増し、複雑で専門 を図りながら、より対応がB	支援する制度で 引的な支援が求め	ある。今後、高齢 られる。地域包括	化が進む中、権利擁護 支援センターや障害者	や成年後見に係る相談窓口 生活支援センターとの連携	
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 介護保険制度や障害者総合支援法が整備される一方で、その制度の活用を自ら行うことができない判断能力の不十分な方が増加しており、このような対象者への支援が必要とされている。 (見直しや改善等の経過) 令和3年4月1日から成年後見人等への報酬助成金に係る要綱の一部改正を行った。また、令和4年3月に成年後見制度利用促進計画を策定したことに伴い、令和4年6月から権利擁護サポートセンターの機能を充実させ、権利擁護支援の中核機関として位置づけ、成年後見制度のさらなる利用促進を図っている。令和5年度から中核機関の機能について拡充している。					
【事業分析】	-			·		
対象(何又は誰を)	認知症高齢者、知的障害者、	精神障害者など	判断 <u>能力の不</u> 十分	·な方に対して		

対象(何又は誰を)	認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力の不十分な方に対して
目的(何のために)	判断能力が不十分な方の権利を守り、財産管理、身上監護についての契約や遺産分割など法的に本人を保護・支援する人を選任する成年後見制度の利用を促進するために
手段(どのようなやり方で)	権利擁護サポートセンターに相談業務等を委託し、身寄りのない等の理由で申立てが困難な方に対しては、市長による申立てを行い、また、生活保護受給者や預貯金が少ない高齢者及び障害者に対しては、成年後見人等の報酬の助成を行うことにより

成年後見制度が円滑に利用されるようにする。

成果(どのような 状態にするのか)

[];	スト】							(単位:千円)
1	***	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	タルコスト	29, 512	28, 898	32, 714	32, 757	32, 757	32, 757	32, 757
事	業費	23, 966	24, 508	25, 594	25, 637	25, 637	25, 637	25, 637
	国庫支出金	2, 300	2, 304	2, 300	2, 300	2, 300	2, 300	2, 300
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	8	16	16	16	16	16	16
	一般財源	21, 658	22, 188	23, 278	23, 321	23, 321	23, 321	23, 321
人	件費計	5, 546	4, 390	7, 120	7, 120	7, 120	7, 120	7, 120
	事務・技術(人)	0. 35	0. 05	0.40	0.40	0.40	0. 40	0. 40
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0. 88	1. 00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0050

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1405
 健康福祉部福祉政策課

 事務事業番号
 00588
 成年後見制度利用支援事業

【関連予算情報】

I	予算事業	予算事業番号	予算所属名称
	01-15-05-05-06-00-45-00	成年後見制度利用支援事業費	福祉部福祉政策課
I			
ſ	<u> </u>		

【定量評価】	•	•		•	•	•	上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)市長による成年 後見申立件数	0	15. 00	15. 00	15. 00	15. 00	15. 00	15. 00	15. 00
该是中立什 数	Ш	17. 00	22. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)支援業務委託に 係る相談件数	件	3, 000. 00	3, 000. 00	3, 000. 00	3, 000. 00	3, 000. 00	3, 000. 00	3, 000. 00
派の相談計数	11+	1, 553. 00	1, 440. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)支援業務委託に 係る申立支援件数	件	1, 900. 00	1, 900. 00	1, 900. 00	1, 900. 00	1, 900. 00	1, 900. 00	1, 900. 00
「京の中立又版件数	IT .	1, 898. 00	2, 194. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00

_[定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
			D	妥当ではない	
	評価理由	成年後見制度の専門的知識	銭を有	し、専門職と連携している。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
			D	上がっていない	•
	評価理由	市長申立や後見人等への幸	段酬助)	或の件数が増加している。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			D	効率的でない	<i>,</i> ,
	評価理由	専門的知識を有する委託を	たが実力	施している。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	•
	評価理由	権利を守り、安心して住み	タ続け	るための施策として貢献度が高い	
					<u> </u>
1	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
関状維持
国の成年後見制度利用促進基本計画に基づき、令和4年3月に大津市成年後見制度利用促進計画を策定し、令和4年6月に権利擁護サポートセンター内に中核機関を設置した。今後、計画に基づき、複雑化する課題に関係機関と連携して対応することができるよう、関係機関や専門職、関連団体などによる地域連携のネットワークを築き、必要な支援が届けられるように取り組んでいく。

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	今後も市民ニーズが増加していくと考えら 域連携のネットワークを築き、複雑化する		

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1405
 健康福祉部福祉政策課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 00588		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				下段:実績値		
指標名 (活動)市長による成年	単位	<u>令和 5年度</u> 15.00	<u> </u>	<u> </u>	<u>令和 8年度</u> 15.00	<u>令和 9年度</u> 15.00	令和10年度 15.00	<u>令和11年度</u> 15.00
(活動)市長による成年 後見申立件数	回	15. 00 17. 00	15. 00 22. 00	15. 00 0. 00	15. 00 0. 00	15. 00 0. 00	15. 00 0. 00	15. 00 0. 00
RATE II W	指標説明	市長による成年	後見申立件数	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)支援業務委託に	件	3, 000. 00	3, 000. 00	3, 000. 00	3, 000. 00	3, 000. 00	3, 000. 00	3, 000. 00
係る相談件数	指標説明	1,553.00	1,440.00	0.00 系る相談委託件数	0.00	0.00	0.00	0.00
	1日1ホロル・グ1							
(成果)支援業務委託に 係る申立支援件数	件	1, 900. 00 1, 898. 00	1, 900. 00 2, 194. 00	1, 900. 00 0. 00	1, 900. 00 0. 00	1, 900. 00 0. 00	1, 900. 00 0. 00	1, 900. 00 0. 00
	指標説明	権利擁護・成年	後見制度利用に係	系る申立支援件数				
					I			
					-			
					•	•	•	
					I			
					1			
			ı	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			Ī	
			Т		T			
			Γ					
				<u> </u>			L	
					Γ	Ι	T	
	<u> </u>							
			1	<u>. </u>		L		
					1			
	<u> </u>							
			1		1	<u> </u>	L	
	 	+		ı	T		Ι	
	<u> </u>							
			1		1	<u> </u>	L	
i		I						

整理番号 0051

所属 事務事業番号

評価年度 令和 6年度

00627

令和 6年度 進捗区分 評価完了 1405 健康福祉部福祉政策課

健康備促即備征政束訴 民生委員児童委員活動推進事業 所属長名 清水 隆志 記入者 松井 諭子

于初于未由了 00021	以工女员儿里女员们到1世世书	*					
【基本情報】							
総合計画	03 大津市総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画					
基本方針	001 子どもから高齢:	者までが輝いて、魋	赴力あふれるまちを創	削ります			
基本政策	002 心豊かに暮らせ	る、福祉が充実した	:まちにします				
施策	006 安定した社会保	障制度の運営					
取組の方向性	003 地域福祉活動の	推進					
事務事業	002 民生委員児童委	員活動推進事業					
運営方法	その他						
評価区分	対象	主な取組区分	対象外				
根拠法令等	民生委員法・児童福祉法						
事業概要		けるなど、地域福祉 協議会連合会に対し	の担い手として、社 、その活動の支援を	会福祉の増進に貢献で 行っている。	必要な援助を行い、福祉事 されている。このため、委 6年4月1日時点)		
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	福祉サービス制度の多様 がいます (見直しや改善等の経過) 地域で増加するニーズに対	(事業を取りまく社会環境) 福祉サービス制度の多様化・複雑化や、独居高齢世帯等の昼夜を問わない緊急対応、個人情報の厳格な管理を求められるようになったこと等により、業務の事務的・心理的な負担が増えている。 (見直しや改善等の経過) 地域で増加するニーズに対応するため、令和4年12月の一斉改選時に7名の定数増を行い、各地区での民生委員児童委員活動の充実を図った。					
【事業分析】							
対象(何又は誰を)	民生委員児童委員及び民生	<mark>上委員児童委員協議</mark>	会連合会を対象とし	<i>.</i> て			

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	民生委員児童委員及び民生委員児童委員協議会連合会を対象として
目的(何のために)	民生委員児童委員の活動支援のため
手段(どのようなやり方で)	活動費の助成、民生委員教室の開催等により
成果(どのような 状態にするのか)	民生委員児童委員の活動の円滑化と活性化を図るようにする。

【コスト】	1							(単位:千円)
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータル:	コスト	65, 645	66, 226	69, 756	69, 292	68, 292	71, 706	68, 292
事業費	.	57, 709	54, 856	58, 756	57, 542	56, 542	58, 756	56, 542
国	庫支出金	216	348	391	391	391	391	391
県:	支出金	0	0	0	0	0	0	(
地	方債	0	0	0	0	0	0	(
そ	の他	0	0	0	0	0	0	C
 	般財源	57, 493	54, 508	58, 365	57, 151	56, 151	58, 365	56, 151
人件費	費計	7, 936	11, 370	11, 000	11, 750	11, 750	12, 950	11, 750
事	務・技術(人)	0.80	1. 15	1.00	1. 25	1. 25	1. 25	1. 25
技	能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
会	計年度任用(人)	0. 53	0. 60	0.80	0. 50	0. 50	0.80	0. 50
嘱	託(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1-11-	時(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他	也経費	0	0	0	0	0	0	C

整理番号 0051

評価年度 令和 6年度

度 進捗区分 評価完了

 所属
 1405
 健康福祉部福祉政策課

 事務事業番号
 00627
 民生委員児童委員活動推進事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-05-05-13-00-01-00	民生委員児童委員活動推進事業費	福祉部福祉政策課
01-15-05-05-13-00-03-00	民生委員活動費(費用弁償分)	福祉部福祉政策課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)訪問回数		152, 000. 00	152, 000. 00	152, 000. 00	152, 000. 00	152, 000. 00	152, 000. 00	152, 000. 00
	ഥ	149, 668. 00	148, 526. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
(成果)相談・支援件数	<i>II</i> +	20, 000. 00	20, 000. 00	20, 000. 00	20, 000. 00	20, 000. 00	20, 000. 00	20, 000. 00
	件	20, 426. 00	19, 840. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
(成果)関係機関へ繋い		28, 000. 00	28, 000. 00	28, 000. 00	28, 000. 00	28, 000. 00	28, 000. 00	28, 000. 00
だ回数	ഥ	24, 657. 00	26, 440. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00

<u>_L</u>	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
			D	妥当ではない	•
	評価理由	民生委員法で定まっている	るため		
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	_
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
			D	上がっていない	•
	評価理由	適切に関係機関に繋いでし	ハるたと	ø	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			D	効率的でない	•
	評価理由	地域に根差した活動が実施	もでき つ	ているため	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	•
	評価理由	地域福祉の推進及び発展に	こ貢献	しているため	
	評価理由				

【所属評価結果】										
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持							
	 民生委員児童委員は、地域住民の孤立や悩	カル対し 真海に実け済い	地域短辺の大字に奴めていただいている							
┃。また、世帯ごとに異なる困りごとを抱える市民を、支援に適した福祉サービスや相談機関へのつなぎ役として										
	、地域における民生委員児童委員の役割は	:ますます大きくなってきてい	る。							
所属コメント	本市として、民生委員児童委員教室や民生	:委員児童委員研修の開催及び	活動におけるQ&Aの作成などの支援を							
(400文字)	行い、市の関係機関に繋ぐなど民生委員児	童委員活動が充実している。								
【如日本在外田】										

【部局評価結果】									
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持						
	民生委員児童委員は、地域の身近な相談者								
	要な役割を担っていただいている。民生委員児童委員活動が円滑に行えるよう、計画的かつ継続的に各種支援に 取り組んでいく。								
部局コメント									
(400文字)									

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1405 健康福祉部福祉政策課 所属 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

総合計画 03 事務事業番号 00627		巾総合計画 第24 委員児童委員活動:					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度 152,000.00	令和 6年度	令和 7年度 152,000.00	令和 8年度 152,000.00	<u>令和 9年度</u> 152,000.00	令和10年度	令和11年度 152,000.0
活動) 訪問回数	回	149, 668. 00	148, 526. 00	0.00	0.00	0.00	152, 000. 00 0. 00	0. 00 0. 00
	指標説明	民生委員児童委	員の1年間の訪問	引回数				
成果) 相談・支援件数	件	20, 000. 00 20, 426. 00	20, 000. 00 19, 840. 00	20, 000. 00 0. 00	20, 000. 00 0. 00	20, 000. 00 0. 00	20, 000. 00 0. 00	20, 000. 0 0. 00
	指標説明	1年間の相談・	<u>19,040.00</u> 支援件数(相談に	<u>0.00</u> 対し解決に向け				0.00
成果)関係機関へ繋い	回	28, 000. 00	28, 000. 00	28, 000. 00	28, 000. 00	28, 000. 00	28, 000. 00	28, 000. 0
ご回数	凹 指標説明	24, 657. 00	<u>26,440.00</u> 相談等についてB	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	1日1末00つ1	「平间に支げた	他談寺に りいてき	目 l示1成 因 `	. 凹 奴			
			<u>I</u>]			I	
			I	l	I			
			-	-		<u> </u>		
			1	<u> </u>	1		<u> </u>	
		†						
		+						
		ļ	ı	ı	1			
			I					
		ļ	ı	ı	1			
			L				L	
			<u> </u>					
		+						
			T	T	1	-		
			I	I	<u> </u>			
			l	l	<u> </u>		T	

令和 7年 9月18日

整理番号 0052

評価年度

所属

令和 6年度 1405

評価完了 進捗区分 健康福祉部福祉政策課

所属長名 清水 隆志 榎本 信 記入者

事務事業番号 00635

ふれあいセンター管理運営事業

争伤争未留	ふれめいセンダー官理理呂事未								
【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合計画 第								
基本方針	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります								
基本政策	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします								
施策	006 安定した社会保障制度の運営								
取組の方向性	003 地域福祉活動の推進								
事務事業	005 ふれあいセンター								
7337%	3,400,000	日生是日子木							
	_								
写 学士 法	直営								
運営方法		+ + 5 - 4 - 5 / 1	ᆚᄼᅲᆈ						
評価区分	対象	主な取組区分	対象外						
12 th 15 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1							
根拠法令等	大津市ふれあいセンター条例	<u>"</u>							
	(事業概要)								
	市民の福祉の増進及び市民の交流の促進を図るため、貸館業務を行う。								
車業掘車									
事業概要									
-	(事業を取りまく社会環境)								
		フンターとして貸	館業務を行ってい	るが、施設の老村	万化が進み利用状況は減少してい				
	る。	,		0.0 (),512.0 51	712.0 22.7 1 37.13 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過)								
環境とこれまでの見直し		ューのちりもにつ	いて岸内関係郊民	に上る検討な行	ゝ これないわいねーについてけ				
環境とこれよくの先直し	令和3年度にふれあいセンターのあり方について庁内関係部局による検討を行い、ふれあいセンターについては 廃止する方針を出した。その後、当該方針に基づき、地域の理解を得られた中ふれあいセンターを令和4年度末								
	廃止する方針を出した。その後、当該方針に基づさ、地域の埋解を得られた中ふれめいセンターを令和4年度末 に、伊香立及び南ふれあいセンターを令和5年度末に、比叡ふれあいセンターを令和6年度末に廃止した。								
	に、伊省立及び用ふれのいで	2フターを市和5	平及木に、 比叡か	れめいセンターで	『中和り年度木に廃止した。				
【声类八长】									
【事業分析】	 + - + + + + + + + + + + + + + + + + +	1A							
対象(何又は誰を)	市民および地域の団体等を対	豕 -							
目的(何のために)	市民の福祉の増進及び市民の)交流の促進を図	るため						
手段(どのようなやり方で)	貸館業務を推進し								

【コスト】 (単位:千円)

市民の福祉が増進され、また、市民交流が促進される。

【コスト】							(単位:十円)
	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト	43, 526	31, 672	16, 171	330	0	0	0
事業費	11, 982	6, 908	2, 031	330	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0
地方債	0	1, 065	0	0	0	0	0
その他	4	2	2	2	0	0	0
一般財源	11, 978	5, 841	2, 029	328	0	0	0
人件費計	31, 544	24, 764	14, 140	0	0	0	0
事務・技術(人)	0. 45	0. 38	1. 30	0.00	0.00	0.00	0.00
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
再任用(人)	2. 10	1. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
会計年度任用(人)	5. 02	4. 00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
その他経費	0	0	0	0	0	0	0

成果(どのような

状態にするのか)

評価完了

整理番号 0052

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評例

 所属
 1405
 健康福祉部福祉政策課

事務事業番号 00635 ふれあいセンター管理運営事業

			予算事業番号					予算所属名称				
01-15-05-05-75-00-	75-00-05-00 ふれあいセンター管理運営費					福祉	部福祉政策課					
定量評価】									上段:目	堙佔	下段:実終	
<u>作里計画』</u> 指標名	単	.位	令和 5年度	全 和	1 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	<u> </u>		令和11年/	
(活動) ふれあいセンタ			1. 490. 00		1. 170. 00					. 00	(
利用回数	回		,		,	,						
<u> </u>			1, 231. 00		1, 024. 00					. 00	(
成果)ふれあいセンタ −施設利用者数	人		17, 900. 00		14, 100. 00	14, 100. 00	0.0	0.00	0	. 00	(
旭战机用省数			14, 212. 00		13, 576. 00	0.00	0.0	0.00	0	. 00	(
定性評価】			評価の観点		ı		##				=π / π	
評価項目 妥当性		宝	評価の観点 施主体又は手段は	-	A 妥	当である	基準			<u> </u>	評価	
y = it		当		• •		<u>ョでめる</u> ぼ妥当である				1		
					C b	まり妥当ではない	1]		
57./T.TD.		-	1 184 - 1 - 1 - 2		D 妥	当ではない						
評価理由 有効性			止が決定している 業分析の「成果」		A 上	がっている						
מאוד			「記載の成果は上がっ B やや上がっている							1		
2			いるか									
					D 上:	がっていない						
評価理由 効率性			目標値を下回っている。 事業手法は効率的であ A 効率的である									
一						<u>+ 的 </u>				1		
3						まり効率的でない					C	
		/± I	四州山 3 484 5 4			率的でない	1 to 1 T 1 7					
評価理由 施策への貢献度			用料収入か増える 策目標の達成に貢			による修繕費が増 献している	望加している。					
旭水、砂黄脈及			スロ保の産業に見 ているか	Į ITJA	B やや貢献している							
4						C あまり貢献していない						
=T /m +00 -1-		7.11	D 1 144 18 D 1= 1+ +	=.		献していない						
評価理由		机	用人数が目標値を	大幅	<u> こ下回って</u> 	いる。						
										1		
										1		
┃評価理由 【所属評価結果】												
. <u>所属評価結果』</u> :合評価		事	業の抜本的見直し	、や廃ι	上が必要	事業の方向		縮小				
						7 212 22 73 1	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	114				
								ることから、令和				
								ターは廃止すると 中ふれあいセンタ			-	
i属コメント								中ふれめいセンタ センターを廃止し				
(400文字)								いセンターについ				
		タ-	一条例の改正によ	り廃」	上する。							
部局評価結果】												
合評価		事	業の抜本的見直し	、や廃」	上が必要	事業の方向	対性	縮小				
		廃.	止に向けて関係部	『局と <u>』</u>	連携しなが	ら、地域や利用者	音の理解が得ら	れるよう取り組ん	でいく。			
局コメント												
局コメント 400文字)												

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1405 健康福祉部福祉政策課 所属 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

総合計画 03 事務事業番号 00635		巾総合計画 第24 あいセンター管理					上段:目標値	下段:実績
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
舌動) ふれあいセンタ -利用回数	回	1, 490. 00 1, 231. 00	1, 170. 00 1, 024. 00	1, 170. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 0 0. 0
机用画数	指標説明	講座利用等を含	む(R4年度末:「	₽ふれあいセンタ	一廃止、R5年度:	<u>0.00</u> 末:伊香立、南ふ	vれあいセンター®	
成果) ふれあいセンタ		年度末: 比叡ふ 17 900 00	れあいセンター原 14,100.00	<u>廃止)</u> 14, 100. 00	0.00	0.00	0.00	0.0
·施設利用者数	人	14, 212. 00	13, 576. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 0
	指標説明	貸館のみで利用 R6年度末・比叡	した人数(R4年原 <u>ふれあいセンタ-</u>	度末:中ふれあい −廃止)	センター廃止、「	R5年度末:伊香立	、南ふれあいセン	ノター廃止、
		10 1 /2 / 1 2 1 2	1	//				
			ı	1	1		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		1						
				<u> </u>	<u> </u>			
			I	T	ı		T T	
		1		<u>l</u>	<u> </u>		<u> </u>	
			I	1	I		<u> </u>	
		-		<u> </u>				
			1	T	1			
				_	_			
			•	•				
				1			<u> </u>	
				1	<u> </u>			
			I	T	ı		T T	
			l .	1	l		1	
			I	1	ı			
				<u> </u>				
							I	
	<u> </u>			<u> </u>	l			
							 	
			•	•				

整理番号 0053

令和 6年度 評価年度

評価完了 進捗区分 1405 健康福祉部福祉政策課 所属 事務事業番号 02486 生活困窮者自立支援事業

所属長名 清水 隆志 榎本 信 記入者

【基本情報】											
総合計画	03 大津市総合計	03 大津市総合計画 第2期実行計画									
基本方針	001 子どもから高	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります									
基本政策	002 心豊かに暮ら	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします									
施策	006 安定した社会	006 安定した社会保障制度の運営									
取組の方向性	002 自立支援の推	002 自立支援の推進									
事務事業	016 生活困窮者自	016 生活困窮者自立支援事業									
運営方法	その他										
評価区分	対象	主な取組区分	対象								
根拠法令等	生活困窮者自立支援法										
	(事業概要)										
	生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、生活困窮者自立相談支援事業の実										
	施、生活困窮者住居確保給付金の支給その他の生活困窮者に対する自立の支援に関する措置を講ずることにより										
± ** '00 ±	、生活困窮者の自立の促進を図る。										
事業概要											
	(事業を取りまく社会環	(境)									
			行され、これまつ	で制度の狭間に置かれ	てきた生活困窮者に対し、第						
	平成27年度から生活困窮者自立支援法が施行され、これまで制度の狭間に置かれてきた生活困窮者に対し、第 2のセーフティネットとして、自立に向けた支援を行っている。										
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過		\(\)\(\)\(\)\(\)\(\)\(\)\(\)\(\)\(\)\(\	•							
環境とこれまでの見直し			古坪を通じた地1	載づくりを日的とした	生活困窮者自立相談支採事業						
境界とこれな Cの光直し	令和6年度は生活困窮者の自立と生活困窮者支援を通じた地域づくりを目的とした生活困窮者自立相談支援事業 を継続して実施した。										
	る権利して关心した。										
【事業分析】	<u> </u>										
対象(何又は誰を)	現に経済的に困窮し、	是低限の生活を維持す	スニレができた。	/ かるおそれのおる老	<u></u>						
/3 多 (門人)は誰で/	がに性用りに四躬し、	以心以の工力で飛行り	ふここい, こうか,	くなるのでものめる日	۵.						

対象 (阿又は誰で)	がに経済的に四躬し、取[四限の主心を維持することができなくなるのでれのの句句を
目的(何のために)	生活保護に至っていない生活困窮者に対する「第2のセーフティネット」として、自立の促進を図るために
手段(どのようなやり方で)	生活困窮者の課題は多様で複合的であるため包括的な支援を行い、同時に個々の状況に応じた適切な個別支援を 実施することにより

成果(どのような 状態にするのか) 生活困窮者の自立と尊厳の確保を行い、また生活困窮者支援を通じた地域づくりを行う。

	ᄼᇷᇆᄼᇠ	△和 C左座	ᇫᇷᄀᇨᇠ	ᄼᇷᇰᄼᆓ	ᄼᇷᄼᇎ	人 10 10 左 広	ᄉᇷᆟᄹᇠ	1	

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	タルコスト	69, 474	73, 970	73, 942	75, 342	75, 342	75, 342	75, 342
事	業費	67, 914	72, 410	73, 162	74, 562	74, 562	74, 562	74, 562
	国庫支出金	46, 388	51, 223	50, 407	50, 566	50, 566	50, 566	50, 566
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	21, 526	21, 187	22, 755	23, 996	23, 996	23, 996	23, 996
人	、件費計	1, 560	1, 560	780	780	780	780	780
	事務・技術(人)	0. 20	0. 20	0.10	0.10	0.10	0. 10	0. 10
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0053

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1405
 健康福祉部福祉政策課

 事務事業番号
 02486
 生活困窮者自立支援事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-05-05-06-00-51-00	生活困窮者自立支援事業費	福祉部福祉政策課

【定量評価】							上段:目標的	値 下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)子どもの学習支援等活動数		250. 00	250. 00	250.00	250. 00	250.00	250. 0	0 250.00
抜守冶	回	303. 00	307. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(活動)自立支援相談件	[550. 00	550. 00	550.00	550. 00	550.00	550. 0	0 550.00
数	回	552. 00	633. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)子どもの学習支援等参加者数	1	5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 0	5, 500. 00
1友守参加 日	^	8, 645. 00	9, 203. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)自立支援計画作 成者数		220. 00	220. 00	220. 00	220. 00	220. 00	220. 0	0 220. 00
八日 奴	^	212. 00	233. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
【定性評価】								-
評価項目		評価の観点		基準				

ĹΊ	〖性評価〗			77	
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{\vdash}$
			D	妥当ではない	
	評価理由	大津市社会福祉協議会に関	国窮者:	支援を委託している	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	_
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
			D	上がっていない	, ,
	評価理由	相談者に寄り添った支援る	を進め	ている。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			D	効率的でない	, ,
	評価理由	自立相談支援機関に委託し	_効率	的に事業を行っている。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	, ,
	評価理由	包括的な支援体制を維持し	ン、安!	定した社会保障制度に寄与	
ı	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持
生活困窮者の自立を促進するため、自立相談支援、就労準備支援、子どもの学習支援、家計改善支援を基本とした包括的な支援体制を維持した上で、アウトリーチによる支援を強化し、困窮者の支援を通じた地域づくりに関する事業の推進を図っていく。

「所属コメント (400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	生活困窮者の自立の促進に資することから 。	、引き続き関係団体等との連	携を図りながら事業の推進を図っていく

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1405
 健康福祉部福祉政策課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 02486 生活困窮者自立支援事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 02486		困窮者自立支援事						下段:実績値
指標名 (活動)子どもの学習支	単位	<u>令和 5年度</u> 250.00	<u>令和 6年度</u> 250.00	<u>令和 7年度</u> 250.00	<u>令和 8年度</u> 250.00	令和 9年度 250.00	令和10年度 250.00	<u> </u>
援等活動数		303.00	307.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	指標説明	寺子屋、中3学	習会の合計実施回]数				
(活動)自立支援相談件	回	550.00	550.00	550.00	550. 00	550.00	550.00	550.00
数	上 指標説明	552.00 新規で白立支援:	633.00 相談を受けた件数	0.00 か (特例貸付に係	0.00	(市社協のみ)	0.00	0. 00
(m) = 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2	10 100 00 01						5 500 001	5 500 00
(成果)子どもの学習支援等参加者数	人	5, 500. 00 8, 645. 00		5, 500. 00 0. 00	5, 500. 00 0. 00	5, 500. 00 0. 00	5, 500. 00 0. 00	5, 500. 00 0. 00
12.15.21.22	指標説明	寺子屋、中3学	習会の合計参加者	数	<u> </u>	3. 33	3.33	3.00
(成果)自立支援計画作		220.00	220.00	220. 00	220. 00	220. 00	220. 00	220. 00
成者数	人	212.00	233.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	指標説明	自立支援計画を	作成した人数(市	ī社協のみ)				
							1	
						<u>'</u>	<u>.</u>	
							L	
			1			ı		
		<u> </u>						
		1						
					,		•	
						Į.		
IP27P050	<u> </u>	1		1				

整理番号 0054

事務事業番号

【基本情報】

事業概要

評価年度 令和 6年度

04172

進捗区分 評価完了 1405 所属 健康福祉部福祉政策課

物価高騰対策緊急支援給付金支給事業

所属長名 清水 隆志 記入者 土蔵 吉彦

総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画
基本方針	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります
基本政策	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします
施策	006 安定した社会保障制度の運営
取組の方向性	002 自立支援の推進
事務事業	022 物価高騰対策緊急支援給付金支給事業
運営方法	直営
評価区分	対象 主な取組区分 対象外
根拠法令等	大津市令和6年度物価高騰対策緊急支援給付金支給事業実施要綱
	エネルギー、食料品等の価格高騰による影響を受けている低所得の世帯に対し、当該世帯を支援することを目的
	とした「物価高騰対策緊急支援給付金」(以下、給付金)を支給するもの。
	①-1大津市令和5年度給付金 対象:住民税非課税世帯 給付額:7万円/世帯 子ども加算5万円/人
l 事業概要	①-2大津市令和5年度給付金 対象:住民税均等割のみ世帯 給付額10万円/世帯 子ども加算5万円/人

本給付金と同種の給付金は、国の施策として過年度から対象者や給付額などが見直されながらも継続して実施さ れている。本市では、過年度に実施された同種の給付金で給付した実績のある対象者について、本市で口座情報 を把握しかつ対象者が給付を拒否しない場合には、文書等の返送を求めず、本市が把握している口座へ直接給付 するようにした。

) で大津市の住民基本台帳に記録されている市民に対して (申請及び受け取りは世帯主が代表して)

②-1大津市令和6年度給付金 対象:住民税非課税世帯 給付額:10万円/世帯 子ども加算5万円/人 ②-2大津市令和6年度給付金 対象:住民税均等割のみ世帯 給付額10万円/世帯 子ども加算5万円/人 ③大津市令和6年度給付金(2回目)対象:住民税非課税世帯 給付額:3万円/世帯 子ども加算2万円/人

事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し

【事業分析】 対象(何又は誰を) 基準日時点(①の事業:令和5年12月1日、②の事業:令和6年6月3日、③の事業:令和6年12月13日

目的(何のために) 電力・ガス・食料品等の価格高騰に伴う負担増により、家計に大きく影響を受けている低所得の世帯等を支援す

るため

過年度の同種の給付金受給者に、申請不要の積極支給(プッシュ型給付)を、それ以外の支給対象者には確認書 手段(どのようなやり方で)

を送付する

成果(どのような 状態にするのか) 申請のあった支給対象者全員に給付金を支給して、家計の負担軽減を図った

[]	スト】							(単位:千円)
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
	タルコスト	4, 187, 212	2, 072, 169	249, 341	0	0	0	0
事	業費	4, 148, 708	2, 046, 201	234, 521	0	0	0	0
	国庫支出金	4, 148, 708	2, 046, 201	234, 521	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人	件費計	38, 504	25, 968	14, 820	0	0	0	0
	事務・技術(人)	4. 28	2. 56	1. 90	0.00	0.00	0.00	0.00
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	1. 60	1. 50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0054

度 進捗区分 評価完了

l 1405 健康福祉部福祉政策課

事務事業番号 04172 物価高騰対策緊急支援給付金支給事業

【関連予算情報】

予算事業 01-15-05-05-31-00-01-00 \$			ᄣᄮᄷᄧᅀᆠᄧᄵ	予算事業番号		1=1.1 4=1	予算所属名称				
01-15-05-05-31-0	0-01-00	物価高	騰対策緊急支援給	付金支給事業費		福祉部	福祉部福祉政策課				
· 自导体 【								上机 口無什	一切 中/=		
定量評価】		× / -	△和「左曲	△和 C左曲	△和 7左座	△和 0左左	△和 0左座	上段:目標値	下段:実績		
指標名 活動)送付率		单位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度		
(石刻) 区内午	%		100. 00	100. 00	100.00	0. 00	0.00	0. 00	0. (
	/*		100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. (
成果)給付率			100, 00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	0. (
	%										
			100.00	100. 00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. (
定性評価】	•		•	•	•	•	•	•			
評価項目	1		評価の観点			基準			評価		
妥当性			施主体又は手段は妥								
		当	j,		B ほぼ妥当である						
1					C あまり妥当ではない D 妥当ではない						
評価理由		经4	寸金事業であるため								
有効性			サポース であるため 業分析の「成果」根		っている						
12%17			記載の成果は上がっ		上がっている				Λ		
2			ハるか		リ上がっていなし	,1			\boldsymbol{A}		
					っていない				, ,		
評価理由		給化	寸希望者には全員約								
効率性		-	業手法は効率的であ		勺である				_		
		るカ	<u>ታ</u> \		効率的である				Λ		
3					= 050.7751 H5 C 0.1						
評価理由		% △./	寸方法の効率化や=			l +-					
施策への貢献度			ヵ万法の効率にで _− 策目標の達成に貢南		この安託を実施している	U/2					
心來 100 貝 脉及			^{Rロ保の産成に} 負制 ているか		ラビいる 貢献している				Λ		
1		ľ	C 0 10 13		リ貢献していない	,1			\boldsymbol{A}		
					していない				/ \		
評価理由		給化	寸希望者には全員約	付済みである							
評価理由											
· // / / / / / / / / / / / / / / / / /		計画	画どおり事業を進め	ることが適当	事業の方向	性	現状維持				
1 II					7.7.7.7.1.1.1		20 0 (44214)				
		令	和 6 年度物価高騰対	 策緊急支援給付	金について、計	画した内容に基	づき事業を進め、	給付希望者全員	への給付		
			うった。また、国に								
		滑(こ給付できるよう耶	マり組んでいく。							
属コメント											
(400文字)		I									

【部局評価結果】

総合評価	計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持	
	令和6年度物価高騰対策緊急支援給付金は、給付希望者全員への給付が実施でき、事業の目的を果たすことがで	رم ا
	きた。また、令和6年度2回目の給付金についても、これまでの給付金事業を踏まえた計画に基づき、迅速かつ)
	正確な支給に取り組んでいく。	
部局コメント		
(400文字)		

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1405
 健康福祉部福祉政策課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 0417 - 15 世 タ	/Z 初価 単位	高騰対策緊急支援	四川亚人和尹未	△和 7年年	△和 0左中	会和 0左座	上段:目標値	□ 校 天限
指標名 (活動)送付率		令和 5年度 100.00	<u> </u>	100.00	<u> </u>	令和 9年度 0.00	令和10年度 0.00	令和11年度 0.00
	% +5+m=≥ no	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 0
	指標説明			送付対象者とは再				
成果)給付率	%	100.00 100.00	100.00 100.00	100.00 0.00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 0 0. 0
	指標説明	給付者数/給付	希望者数(=給付	付対象者から拒否	者や未提出者、	ト達者等を控除し	。 た者の数)	0.0
			I		l			
			1		T		ı	
			l	1				
			Ι		I		Г	
			•	•	•			
			ı	T	T		Г	
			<u>l</u>	ı				
					1			
			•	-	•			
			ı	T	T		Г	
			I	1			<u>l</u>	
			1					
			7	1	1		,	
			<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>			
		1	<u> </u>		I		<u> </u>	
	 		<u> </u>	L	<u> </u>		<u> </u>	

令和 7年 9月18日

(単位:千円)

整理番号 0055

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了 1405 所属 健康福祉部福祉政策課 04238 事務事業番号 重層的支援体制整備事業

所属長名 清水 隆志 記入者 淀 貴司

【基本情報】							
総合計画	03		第2期実行計画				
基本方針	001	子どもから高齢者	までが輝いて、魅	力あふれるまち	を創ります		
基本政策	002	心豊かに暮らせる	、福祉が充実した	まちにします			
施策	006	安定した社会保障	制度の運営				
取組の方向性	003	地域福祉活動の推	進				
事務事業	013	重層的支援体制整	備事業				
運営方法	直営				•		_
評価区分	対象		主な取組区分			_	

根拠法令等 社会福祉法

本市において、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため、関係機関が連携して支援にあたる包 括的な支援体制の仕組みを構築することを目的に、重層的支援体制整備事業を実施する。

事業概要

近年、地域住民が抱える支援ニーズが複雑化・複合化し、既存の仕組みだけでは対応が困難なことが増えてきた 。これは全国的な課題でもあり、国において、令和2年の社会福祉法の見直しの際に、市町村における包括的な

事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し

支援体制の整備を推進する方策として、重層的支援体制整備事業の実施が位置づけられた。

【事業分析】

複雑化・複合化した支援ニーズを抱え、支援につながりづらい地域住民を把握したときは、 対象(何又は誰を)

目的(何のために) 困りごとを確認した上で支援につなげ、

関わる関係機関が、それぞれの役割を理解し、包括的な支援を実施することで、 手段(どのようなやり方で)

成果(どのような 状態にするのか) 支援対象者の自立支援につなげるようにする。

【コスト】 令和 5年度 令和 6年度 令和 7年度 令和 8年度 令和 9年度 令和10年度 令和11年度 計画額 決算額 決算額 予算額 計画額 計画額 計画額 25, 532 25, 532 ータルコスト 0 27, 748 30, 214 25, 532 25, 532

事業費 0 4, 248 10, 614 5, 932 5, 932 5, 932 5, 932 2, 962 3, 181 7, 960 2, 962 2, 962 2, 962 国庫支出金 0 県支出金 0 1.481 1.481 1.481 1. 481 0 地方債 0 0 0 O 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 その他 一般財源 0 1, 067 2, 654 1.489 1.489 1.489 1. 489 23, 500 19, 600 19, 600 19, 600 19, 600 人件費計 0 19,600 0.00 2.50 2.00 2.00 2.00 2.00 2.00 事務・技術(人) 技能労務 (人) 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 再任用 (人) 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 会計年度任用 (人) 0.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 嘱託(人) 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 臨時 (人) 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 その他経費

整理番号 0055

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了

 所属
 1405
 健康福祉部福祉政策課

 事務事業番号
 04238
 重層的支援体制整備事業

【関連予算情報】

ſ	予算事業	予算事業番号	予算所属名称
ſ	01-15-05-05-06-00-53-00	重層的支援体制整備事業費	福祉部福祉政策課
ſ			
ſ	•		

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動) 相談受付対応 件数	件	0. 00	0. 00	120. 00	120. 00	120.00	120. 00	12. 00
计数	1+	0. 00	114. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(活動)ケース共有会 議の出席数	0	0. 00	0. 00	36.00	36.00	36.00	36.00	36.00
→ 一	Ш	0. 00	23. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果) 重層的支援会 議の開催数	0	0.00	0. 00	85. 00	85. 00	85. 00	85. 00	85. 00
裁り刑性奴	쁘	0. 00	81. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【定性評価】 評価項目 評価の観点 基準 評価 妥当性 実施主体又は手段は妥 妥当である ほぼ妥当である 当か В あまり妥当ではない 妥当ではない D 評価理由 市が直営で包括的な相談支援体制の構築を実施している 有効性 事業分析の「成果」欄 上がっている やや上がって<u>いる</u> に記載の成果は上がっ В ているか あまり上がっていない С D 上がっていない 評価理由 相談受付件数が増加している 効率性 事業手法は効率的であ Α 効率的である るか В やや効率的である С あまり効率的でない D 効率的でない 評価理由 国の補助を受けながら、直営及び委託にて実施している 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 貢献している Α しているか В やや貢献している あまり貢献していない C 貢献していない D 評価理由 困難な課題を抱える世帯への連携支援体制の構築に貢献している 評価理由

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
拡大
複雑化・複合化した課題を抱える世帯や制度の狭間にあり支援が届きづらい世帯等に対し、支援を届けることができるよう、関係機関による包括的な連携体制を整え、支援者が役割や支援目標を共有した上で、重層的な支援に取り組む。現在は、令和8年度から重層的支援体制整備事業を本格実施できるよう、国から必要と位置付けられている事業を試行的に開始・検証を行うなど、必要な準備を進めているところである。

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1405
 健康福祉部福祉政策課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 04238 重層的支援体制整備事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 04238	重層的	勺支援体制整備事	業				上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動) 相談受付対応	単位	令和 5年度 0.00	令和 6年度 0.00	令和 7年度 120.00	令和 8年度 120.00	令和 9年度 120.00	令和10年度 120.00	<u>令和11年度</u> 12.00
(活動)相談支刊対応 件数	件	0.00	114.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	1年間の個別世	帯にかかる相談	受付件数				
(活動) ケース共有会	回	0.00	0.00	36.00	36.00	36.00	36.00	36. 00
議の出席数		0.00	23.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	1年間の個別世	帝にかかる情報を	共有会議への出席	回奴			
(成果) 重層的支援会	回	0. 00 0. 00	0.00	85.00	85.00	85. 00 0. 00	85. 00 0. 00	85. 00
議の開催数	指標説明	1 年間の重層的	81.00 支援会議及び個別	0.00 引ケース支援・会	0.00 議議の開催・実施数	0.00 j	0.00	0. 00
			1	1				
							-	
			I	I				
			T	T	T .			
			I	I				
							L	
			T	T	T .			
							I.	
			I	I	1			
							L	
			I	I	1	1	Т	
		1						
			•	•				
	1		1	I	1		ı	
				•	1			
			I	<u> </u>				

整理番号 0056

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了 1489 健康福祉部介護・福祉施設課 所属 事務事業番号 00321 老人デイサービス運営事業

所属長名 岩村 聡 大角 健 記入者

【基本情報】

【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画								
基本方針	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります								
基本政策	002 心豊かに暮らせる、	福祉が充実した	まちにします						
施策	004 高齢者の福祉・介護	隻の充実							
取組の方向性	002 地域包括ケアシステ	- ムの構築							
事務事業	003 老人デイサービス選	運営事業							
運営方法	民間委託			·					
評価区分	対象	主な取組区分	対象外						
根拠法令等	介護保険法、老人デイサービ	スセンター条例							
事業概要	(事業概要) デイサービスセンターにお 身機能の維持向上を図るとと また、シルバーハウジング	もに、介護者の	負担軽減を図る。						
事業を取りまく社会環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 介護保険制度開始以降、民 は低下してきたが、地域性等 (見直しや改善等の経過) 平成18年度より指定管理 を大津市社会福祉事業団に事 止する方針で令和6年度末で 存続させ、令和7年度に翌年	により、民間の による事業運営 業移管した。老 南を廃止してい	みで賄えないニーズの受け を開始し、平成30年度に 人福祉センターにおけるデ る。木戸デイサービスセン	入れが必要であ は4つのデイサ イサービスは機 ターは地域性や	る。 一ビス事業所のうち3つ 能充実に伴い年次的に廃				

【事業分析】	1

【争未万例】	
対象(何又は誰を)	要支援・要介護認定者に
目的(何のために)	在宅の要支援者・要介護者の心身機能の維持向上を図るため
手段(どのようなやり方で)	通所介護サービス及び生活援助員による支援を提供し
成果(どのような 状態にするのか)	在宅での生活を確保するとともに、家族の身体的及び精神的負担の軽減を図る。

【コスト】 (単位:千円)

			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
7		ルコスト	33, 658	41, 001	43, 861	78, 417	43, 741	43, 741	43, 741
	事	業費	32, 644	38, 661	41, 521	76, 077	41, 401	41, 401	41, 401
		国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	6, 200	31, 266	0	0	0
		その他	3, 977	4, 610	4, 119	4, 023	4, 023	4, 023	4, 023
		一般財源	28, 667	34, 051	31, 202	40, 788	37, 378	37, 378	37, 378
	人	牛費計	1, 014	2, 340	2, 340	2, 340	2, 340	2, 340	2, 340
		事務・技術(人)	0. 13	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30
		技能労務(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		再任用(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		嘱託(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		臨時(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0056

評価年度 令和 6年度 進捗区分 評価完了 所属 1489 健康福祉部介護・福祉施設課 事務事業番号 00321 老人デイサービス運営事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-05-20-73-00-01-00	老人デイサービス運営委託事業費	健康保険部長寿施設課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)延営業日	日数	254. 00	256. 00	255. 00	254. 00	255. 00	254. 00	254. 00
	口奴	253. 00	256. 00	0. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00
(成果)利用者数	1	7, 108. 00	7, 347. 00	6, 694. 00	6, 668. 00	6, 694. 00	6, 668. 00	6, 668. 00
	^	6, 634. 00	6, 006. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
了 /亚 T								

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{\vdash}$
			D	妥当ではない	
	評価理由	民間事業所数が少ない地域	或でのる	み指定管理者で実施している。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	地域の通所介護の受け皿と	としてタ	利用されている。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			D	効率的でない	
	評価理由	指定管理者によるノウハウ	りを活り	用している。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	
	評価理由	通所介護のニーズの受け『	Iとし	ての機能を有している。	
	評価理由				•

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持
本市が実施するデイサービス事業は廃止していく方向であるが、志賀地域においては民間事業所数が少なく、高齢化率が高いことから、地域の在宅支援と高齢者の安心な暮らしのため事業を継続する。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	民間事業所が少ない志賀地域において、デ	イサービスは要介護者の心身	機能の維持と介護者の負担軽減に寄与し
	ている。今後も地域の状況や民間事業所の	数を注視しつつ、事業を進め	ていく。
部局コメント			
(400文字)			

評価年度令和 6年度進捗区分評価完了所属1489健康福祉部介護・福祉施設課総合計画03大津市総合計画第2期実行計画

総合計画 03 事務事業番号 003	321 老人	市総合計画 第2期 デイサービス運営	事業	 			上段:目標値	下段:実績値
指標名 活動)延営業日	単位	<u>令和 5年度</u> 254.00	<u>令和 6年度</u> 256.00	<u>令和 7年度</u> 255.00	令和 8年度 254.00	令和 9年度 255.00	令和10年度 254.00 0.00	令和11年度 254.00
	日数 指標説明	253.00 木戸デイサービス	256.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00
古用) 利田老粉					6 660 001	6 604 001	6 660 001	6, 668. 0
成果)利用者数	人	7, 108. 00 6, 634. 00	6, 006. 00	6, 694. 00 0. 00	6, 668. 00 0. 00	6, 694. 00 0. 00	6, 668. 00 0. 00	6, 668. 0 0. 00
	指標説明	木戸デイサービス	スの1年間の延利	川用者数				
				I	1		L	
					T	I		
				<u> </u>		I		
		 				Ī		
		 			Т	1	Т	
				•	•	•	•	
					T			
				ı	Ī	1		
						•	*	
					I			
		 			T	T		
						-		
		 			<u> </u>	T	T	
				•			<u>.</u>	
		<u> </u>						
		1						
		+		<u> </u>	Τ	1	ı	

整理番号 0057

評価年度 令和 6年度

評価完了 進捗区分 1489 健康福祉部介護・福祉施設課 所属 事務事業番号 00324 高齢者健康生きがい施設管理事業 所属長名 岩村 聡 大角 健 記入者

【基本情報】

【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画								
基本方針		The state of the s							
基本政策	002 心豊かに暮らせん	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします							
施策	004 高齢者の福祉・2								
取組の方向性	001 高齢者が元気でえ	001 高齢者が元気で活躍する暮らしの推進							
事務事業	業 009 高齢者健康生きがい施設管理事業								
			1						
運営方法	その他		1						
評価区分	対象	主な取組区分	対象外		Ī				
开顺 区力		工な収価区力	/ 3 3 / 1						
根拠法令等	大津市立老人憩の家条例								
事業概要		り身の健康増進と生	きがい充実を図る。さ		クリエーション活動等の場 な場所で気軽に軽スポーツ				
事業を取りまく社会	(事業を取りまく社会環境 利用・運営の中心である 健康広場の利用状況も同様 (見直しや改善等の経過)	。 る老人クラブの会員	 数の減少により、憩の	 D家の運営委託が難	しくなってきている。老人				

【サネカツ】	
対象(何又は誰を)	市内に居住する60歳以上の方
目的(何のために)	高齢者の福祉の増進のために
手段(どのようなやり方で)	地域での老人クラブ活動、教養向上のための活動、レクリエーション活動のための場として老人憩の家を提供し、また軽スポーツのできる健康広場の維持管理を行うことで
成果(どのような 状態にするのか)	高齢者の心身の健康増進と生きがい充実を図る。

【コスト】 (単位:千円)

			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト			15, 659	5, 659 18, 890 26, 031		19, 556	19, 556	19, 556	19, 556
	事	業費	13, 319	16, 550	23, 691	17, 216	17, 216	17, 216	17, 216
		国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	970	5, 900	0	0	0	0
		その他	210	243	209	252	252	252	252
		一般財源	13, 109	15, 337	17, 582	16, 964	16, 964	16, 964	16, 964
	人	牛費計	2, 340	2, 340	2, 340	2, 340	2, 340	2, 340	2, 340
		事務・技術(人)	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30
		技能労務(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		再任用(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		嘱託(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		臨時(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0057

令和 6年度 評価年度

進捗区分 評価完了 健康福祉部介護・福祉施設課 所属 1489 事務事業番号 00324 高齢者健康生きがい施設管理事業

【関連予算情報】

	予算事業	予算事業番号	予算所属名称
	01-15-05-20-87-00-01-00	高齢者健康生きがい施設管理費	健康保険部長寿施設課
Г	<u> </u>		

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)老人憩の家開館		293. 00	294. 00	292. 00	291. 00	293. 00	293. 00	293. 00
日数	日	288. 00	289. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(活動)老人健康広場管	## =r	17. 00	17. 00	16.00	16.00	16.00	16. 00	16. 00
理数	箇所	17. 00	17. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)老人憩の家利用	1	12, 000. 00	12, 000. 00	12, 200. 00	12, 400. 00	12, 600. 00	12, 800. 00	12, 800. 00
者数	^	11, 765. 00	11, 926. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)老人憩の家入浴		7, 200. 00	7, 300. 00	7, 400. 00	7, 500. 00	7, 600. 00	7, 700. 00	7, 700. 00
事業利用者数	^	7, 195. 00	6, 860. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
			D	妥当ではない	
	評価理由	地域の高齢者による自主的	内な運1	営になっている。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	昨年度と比べて憩の家の利	利用者	数は増加している。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			D	効率的でない	, .
	評価理由	運営は地域に委ねており	効率的	である。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	
4			С	あまり貢献していない	
			D	貢献していない	
	評価理由	地域高齢者の健康増進とな	±きが!	いづくりの場となっている。	
					_
	評価理由				

【所属評価結果】 総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 憩の家や老人健康広場については、地域によって利用頻度や活用方法が異なるため、地域の特徴や設備状況に合 わせた運営が求められる。今後も地域の実態に適した運営ができるよう、地元の運営委員会等と連携して取り組 んでいく。 所属コメント (400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	地域の高齢者が自主的に運営し、健康増進に努め、地元の運営委員会等と連携して事		よう、引き続き、地域特性に応じた運営

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1489
 健康福祉部介護・福祉施設課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 00324 高齢者健康生きがい施設管理事業 上段:目標値 下段:実績値 <u>令和 8年度</u> 291.00
 令和
 5年度
 令和
 6年度

 293.00
 294.00
 <u>令和 7年度</u> 292.00 <u>令和 9年度</u> 293.00 令和10年度 293.00 令和11年度 293.00 指標名 (活動)老人憩の家開館 単位 日 288.00 289.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 日数 指標説明 老人憩の家年間開館日数(坂本・皇子が丘) (活動)老人健康広場管 16.00 17.00 17.00 16.00 16.00 16.00 笛所 17.00 17.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 介護・福祉施設課が管理している老人健康広場(トイレ)の箇所数 指標説明 12, 000. 00 12, 400. 00 12, 600. 00 12, 800. 00 12, 800. 00 (成果)老人憩の家利用 12,000.00 12, 200. 00 11, 765. 00 11, 926. 00 0.00 0.00 0.00 0 00 0.00 者数 指標説明 老人憩の家施設の延べ利用人数 7, 200. 00 7, 400. 00 7, 500. 00 7, 700. 00 (成果)老人憩の家入浴 7, 300. 00 7, 600. 00 7, 700.00 事業利用者数 7, 195. 00 6,860.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 老人憩の家入浴事業の延利用人数(坂本・皇子が丘・さがみ川)

令和 7年 9月18日

整理番号 0058

評価年度令和 6年度所属1437

進捗区分 評価完了

健康福祉部長寿福祉課

所属長名 記入者 西本 美和 川村 真由子

事務事業番号 00326 【基本情報】 敬老事業

_【基本情報】								
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画							
基本方針	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります							
基本政策	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします							
施策	004 高齢者の福祉・介詞	隻の充実						
取組の方向性	001 高齢者が元気で活路	瞿する暮らしの推	進					
事務事業	014 敬老事業							
運営方法	直営		T		-			
評価区分	対象	主な取組区分	対象外					
		<u> </u>						
根拠法令等	大津市敬老祝状等の贈呈に関	する要綱						
	(事業概要)							
	敬老祝記念品の贈呈(88歳	、100歳、男	女最高齢者)、学区敬老	事業祝金の支給。				
事業概要								
7 513 77								
	(
	(事業を取りまく社会環境)	***************************************	7					
	高齢者の増加に伴い、対象者	一致も増加してい	්					
**********	(見直しや改善等の経過)	. 41 - 4 - 7 - 4 - 12						
事業を取りまく社会	対象者の増加に伴う経費増に			電呈から 敬老祝記				
環境とこれまでの見直し	28年度で記念品贈呈を終了	し、29年度よ	り祝状を贈呈している。					
「声楽ハに】	<u> </u>							

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	88歳、100歳及び男女最高齢者に
	ロケによるリセクナナミマナを含め来の日本ナヤミレスをは、 地平の辛ナキレーナをリマネめ来力こともの時度
目的(何のために)	多年にわたり社会を支えてきた高齢者の長寿を祝うとともに、敬愛の意を表し、あわせて高齢者自ら心身の健康
	の向上に努める意欲の増進に資するため
手段(どのようなやり方で)	■
成果(どのような	高齢者に対する敬愛精神の普及、高揚及び高齢者自身の健康意識の向上を図る。
状態にするのか)	
i	

【コス	(-							(単位:千円)
	• •	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
・ータ	!ルコスト	10, 416	11, 931	11, 646	11, 734	11, 734	11, 734	11, 734
事	業費	7, 646	7, 741	8, 116	8, 204	8, 204	8, 204	8, 204
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	(
	県支出金	0	0	0	0	0	0	C
	地方債	0	0	0	0	0	0	(
	その他	0	0	0	0	0	0	(
	一般財源	7, 646	7, 741	8, 116	8, 204	8, 204	8, 204	8, 204
人	件費計	2, 770	4, 190	3, 530	3, 530	3, 530	3, 530	3, 530
	事務・技術(人)	0. 15	0. 45	0. 35	0. 35	0. 35	0. 35	0. 35
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0. 50	0. 17	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	(

整理番号 0058

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了

所属 1437 健康福祉部長寿福祉課

事務事業番号 00326 敬老事業

【関連予算情報】

【闵建卫昇情報】										
					事業番号 予算所属名					
01-15-05-20-55-00-0	1-00	敬老事	業費				健康保	険部長寿政策課		
【定量評価】									上段:目標個	
指標名	単	立	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8	年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
活動)敬老祝状受給者 数	ı		2, 050. 00	2, 020. 00	2, 100. 00	1,	920. 00	2, 150. 00	2, 150. 00	2, 150. 0
X.	^		1, 988. 00	1, 949. 00	0.00		0.00	0.00	0.00	0.0
成果)敬老事業実施数	学区		36. 00	36. 00	36.00		36.00	36.00	36.00	36.0
	子区		36. 00	36. 00	0.00		0.00	0.00	0.00	0.0
【定性評価】										
評価項目			評価の観点			基	準			評価
亞出性		宇花	医主体又け毛段け	·亚 / 亚山	Λ 立当である					•

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
			Δ	妥当ではない	
	評価理由	高齢者の敬愛の意を表明す	する方針	策として妥当である。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	これまで数度の見直しを行	すいなれ	がら事業を進めている。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			D	効率的でない	
	評価理由	民生委員による贈呈により	り、高額	鈴者の見守りも図れ効率的である。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			Δ	貢献していない	
	評価理由	高齢者への敬愛意識及び優	建康意	哉向上により施策に貢献している。	
	評価理由				<u> </u>

【所属評価結果】
総合評価

計画どおり事業を進めることが適当

事業の方向性

現状維持

高齢者に対する敬愛意識の醸成及び民生委員の協力を得ることで地域における見守り体制の構築につながっていることから、必要な事業であると考えている。
ただし、高齢化の進展により高齢者人口は今後ますます増加していく見通しであることから、当該事業のあり方
について調査研究を行っていく。

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	<u> </u>		
	高齢者に対する敬愛精神の普及や高齢者自 くりに向けて必要な事業である。今後も事 ていく。		
部局コメント (400文字)			

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1437
 健康福祉部長寿福祉課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 00326 敬老事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 00326	敬老	事業	A = 0 = + 1	I	A 5- 05- 1	A - 0 1	上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)敬老祝状受給者	単位	令和 5年度 2,050.00	<u>令和 6年度</u> 2,020.00 1,949.00	<u>令和 7年度</u> 2,100.00 0.00	令和 8年度 1,920.00	令和 9年度 2,150.00	<u>令和10年度</u> 2, 150.00 0.00	令和11年度 2, 150. 00 0. 00
数	人	1, 988. 00	1, 949. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	敬老祝状を受け	収った人数					
(成果)敬老事業実施数	学区	36.00	36. 00 36. 00	36. 00 0. 00	36. 00 0. 00	36. 00 0. 00	36. 00 0. 00	36. 00 0. 00
	指標説明	36.00 敬老事業実施学[36.00 ┃	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	10 12 12 12 12 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	吸忆争未关心于						
			L.	<u> </u>	L.			
			1	Ī	1	-1	F	
			l.		l.	<u>.</u>	t_	
		 		ı				
			•	•	•	•	•	
		+	I	I	I	Ī	T	
						1		
			ı	l	ı		<u> </u>	
			1	Ī	1	-1	F	
			<u>l</u>	<u> </u>	<u>l</u>		<u> </u>	
		+		I		Τ	Τ	
		<u> </u>		•				
			l.	L	l.	I	Į.	
		+	Т	П	Т	Т	Т	
			<u>-</u>		<u>-</u>	·		
		1				I		
P27P050				474				

整理番号 0059

評価年度

令和 6年度 進捗区分

所属 1437 事務事業番号 00330

評価完了 健康福祉部長寿福祉課 老人日常生活用具給付等事業 所属長名 西本 美和 石川 雅規 記入者

_	人口吊生活用具箱的奇事未							
【基本情報】								
総合計画	03 大津市総合計画 第							
基本方針			力あふれるまちを創ります	<u> </u>				
基本政策	002 心豊かに暮らせる、		まちにします					
施策	004 高齢者の福祉・介護							
取組の方向性	001 高齢者が元気で活躍		進					
事務事業	015 老人日常生活用具約	合付等事業						
運営方法	民間委託							
評価区分	対象	主な取組区分	対象外					
根拠法令等	大津市地域支援事業等実施要	細						
	(事業概要)							
	一人暮らしの高齢者等に対し	、緊急通報装置.	、電磁調理器・火災警報器	を貸与又は給付 [・]	する。			
│ │事業概要								
学未似女								
	(事業を取りまく社会環境)							
	一人暮らし高齢者の増加により、緊急時にボタン1つでオペレーターに繋がり緊急対応が可能な緊急通報装置を							
	はじめ電磁調理器・火災警報	器への需要は増	加している。					
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過)							
環境とこれまでの見直し	緊急通報装置は、これまで利	用可能な回線が	NTT回線のアナログの回]線に限られてい	たが、平成25年度から			
	NTT回線以外の光回線、令	和5年度からは	固定電話がない高齢者のた	めに携帯電話回	線を利用可能とした。ま			
	た、令和5年度からは協力員	が1名でも利用	可能とした。					
【事業分析】	•							

【争未万例】	
対象(何又は誰を)	概ね65歳以上の一人暮らし高齢者等
目的(何のために)	要介護状態になる一人暮らし高齢者等の在宅生活の安全、安定を図る。
手段(どのようなやり方で)	緊急通報装置、日常生活用具(電磁調理器・火災警報器)の給付又は貸与を行うことで
成果(どのような 状態にするのか)	緊急通報装置の設置により、高齢者の緊急時の通報及び救急活動が速やかに行えるようになる。日常生活用具 (電磁調理器・火災警報器)の導入により、火災予防につながる。

[7 2	< h]							(単位:千円)
1-/	X 1 2	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トーク	ルコスト	10, 714	10, 834	10, 726	12, 161	12, 161	12, 161	12, 16 ⁻
事	業費	9, 428	9, 164	8, 668	10, 103	10, 103	10, 103	10, 100
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	(
	県支出金	0	0	0	0	0	0	C
	地方債	0	0	0	0	0	0	(
	その他	0	0	2, 000	0	0	0	(
	一般財源	9, 428	9, 164	6, 668	10, 103	10, 103	10, 103	10, 103
人	件費計	1, 286	1, 670	2, 058	2, 058	2, 058	2, 058	2, 058
	事務・技術(人)	0. 05	0. 05	0. 11	0. 11	0. 11	0. 11	0. 11
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0. 28	0. 32	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	(

整理番号 0059

 三一
 一年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1437
 健康福祉部長寿福祉課

 事務事業番号
 00330
 老人日常生活用具給付等事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称		
01-15-05-20-65-00-08-00	老人日常生活用具給付等事業費	健康保険部長寿政策課		

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)緊急通報装置給 付件数	設置数	0.00	0. 00	80. 00	80. 00	80.00	80.00	80. 00
[1] 计数	双巨奴	0. 00	0. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)緊急出動数	回数	150. 00	150. 00	150. 00	150. 00	150. 00	150.00	150. 00
	凹奴	165. 00	131. 00	0. 00	0. 00	0.00	0.00	0. 00
(活動)緊急通報装置他 給付件数	設置数	90. 00	90. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
和刊计数	改旦奴	110.00	102. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【定性評価】 評価項目 評価の観点 基準 評価 妥当性 実施主体又は手段は妥 妥当である ほぼ妥当である 当か В あまり妥当ではない 妥当ではない D 評価理由 電磁調理器は民間でも低コストで導入が可能 有効性 事業分析の「成果」欄 上がっている やや上がっている に記載の成果は上がっ В ているか あまり上がっていない С D 上がっていない 評価理由 - 人暮らし高齢者の在宅生活の安心・安全につながっている 効率性 事業手法は効率的であ Α 効率的である るか В やや効率的である С あまり効率的でない D 効率的でない 電磁調理器、火災警報器は利用者が少なく効率性が低い 評価理由 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 貢献している Α しているか В やや貢献している あまり貢献していない C D 貢献していない 評価理由 増加する一人暮らし高齢者の安心・安全な生活維持に貢献している 評価理由

【所属評価結果】
総合評価

事業規模や内容の見直しが必要

電磁調理器、火災警報器は利用者が少なく、電磁調理器は民間でも低コストで導入が可能であることから令和6
年度でサービスを終了する。緊急通報装置は一人暮らし高齢者の安心・安全な生活を支えるための支援策として引き続き実施する。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】
総合評価 事業規模や内容の見直しが必要 事業の方向性 縮小
民間サービスの状況やニーズの変化を反映してサービス内容を精査し、事業を継続する。

部局コメント
(400文字)

上段:目標值 下段:実績値

事務事業評価指標一覧

 評価年度
 令和6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1437
 健康福祉部長寿福祉課

 総合計画
 03
 大津市総合計画 第2期実行計員

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 00330 老人日常生活用具給付等事業

事務事業番号 00330		1吊生活用具給付					上段:日標個	
指標名 (活動)緊急通報装置給	単位	令和 5年度 0.00	令和 6年度 0.00	令和 7年度 80.00	令和 8年度 80.00	<u> </u>	令和10年度 80.00	令和11年度 80.00
付件数	設置数 指標説明	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	拍标就明						ため令和7年度から	
(成果) 緊急出動数	回数	150. 00 165. 00	150. 00 131. 00	150. 00 0. 00	150. 00 0. 00	150. 00 0. 00	150. 00 0. 00	150. 00 0. 00
	指標説明		緊急通報による年		0.00	0.00	0.00	0.00
(活動)緊急通報装置他	設置数	90.00	90.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
給付件数	指標説明	110.00	102.00	0.00	0.00	0.00	0.00 火災警報器の給付	0.00
	1日1水0ル97	素 志 通 報 表 直 、 た め 令 和 6 年 度 で	电磁调连码等口罩 " <u>指標変更)</u>	5.工冶用类切和的	什奴(节和0千及	. C电燃励垤命、	人 火 言 報 品 の 福 刊	で終りした
			ı	Г	Г		Г	
			<u>I</u>					
		+						
			ı	Г	Г		Г	
			<u>I</u>					
		+						
			•					
		+						
		+	ı				Г	
		†	l					
		+						
		<u> </u>						
DOZDOEO								

整理番号 0060

 評価年度
 令和 6年度

 所属
 1437

 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 1437
 健康福祉部長寿福祉課

ショートステイ事業

所属長名 西本 美和 記入者 小島 翔太

事務事業番号 00347 【基本情報】

【基本情報】								
総合計画	03 大津市総合計	画 第2期実行計画						
基本方針	001 子どもから高	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります						
基本政策	002 心豊かに暮ら	せる、福祉が充実した	こまちにします					
施策	004 高齢者の福祉	・介護の充実						
取組の方向性	001 高齢者が元気	で活躍する暮らしの扌	推進					
事務事業	017 ショートステ	イ事業						
運営方法	民間委託							
評価区分	対象	主な取組区分	対象外					
根拠法令等	大津市地域支援事業等到	実施要綱						
	(事業概要)							
	65歳以上の社会適応が困難なひとり暮らしの高齢者や、虐待により保護・分離する必要がある高齢者を対象に							
	、養護老人ホームへ一時的に保護する。							
事業概要								
予 不佩女								
	(事業を取りまく社会環							
	高齢者の増加に伴い、社会適応が困難なひとり暮らしの高齢者や、虐待により保護・分離する必要がある高齢者							
	が増加傾向にあることから一時的に保護できる当該事業が必要である。							
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過	1)						
環境とこれまでの見直し	高齢者虐待による分離や	や一時保護で利用する	ケースが主である	が、高齢者が施設	での入所が妥当であると判断で			
	きればショートステイ和	利用から措置入所に切	り替えるようにし	ている。				

【事本力勿】	
対象(何又は誰を)	65歳以上の社会適応が困難なひとり暮らしの高齢者、虐待を受けている高齢者
目的(何のために)	支援が必要な高齢者の生活の安定を図るため
手段(どのようなやり方で)	養護老人ホームで一時的に保護する。
成果(どのような 状態にするのか)	一時保護することで、高齢者の安全や生活を確保する。

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
 -	タルコスト	5, 054	4, 242	5, 510	5, 010	5, 510	5, 510	5, 510
事	業費	1, 388	732	2, 000	1, 500	2, 000	2, 000	2, 000
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1, 388	732	2, 000	1, 500	2, 000	2, 000	2, 000
人	、件費計	3, 666	3, 510	3, 510	3, 510	3, 510	3, 510	3, 510
	事務・技術(人)	0. 47	0. 45	0. 45	0. 45	0. 45	0. 45	0. 45
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0060

評価年度 令和 6年度 進捗区分 評価完了 所属 1437 健康福祉部長寿福祉課 事務事業番号 00347 ショートスティ事業

【関連予算情報】

【为注】并19批】		
予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-05-20-71-00-02-00	ショートステイ事業費	健康保険部長寿政策課

【定量評価】	•	•		•	•	•	上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)利用日数	B	500. 00	500. 00	500. 00	500.00	500.00	500.00	500. 00
	П	375. 00	203. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)利用者数		20. 00	20. 00	20. 00	20. 00	20. 00	20. 00	20. 00
	^	14. 00	14. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
								_
F 1/1 1 1								

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
			D	妥当ではない	•
	評価理由	高齢者保護のセーフティー	ーネッ	トとしての機能を果たしている	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	_
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
			D	上がっていない	<i>,</i> ,
	評価理由	居室を確保する事業として	て有効	である	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			D	効率的でない	
	評価理由	緊急時に一時保護対応がで	できるイ	体制が整えられている	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	, .
	評価理由	高齢者の安心・安全確保に	こつなぇ	がる事業として貢献している	
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持
高齢者人口の増加に伴い、支援を要する人が増加することから、今後も社会的適応が困難な独居の高齢者、高齢者のみ世帯、又は虐待時の緊急一時保護先としてのセーフティネットとしての機能を充足する必要がある。
所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 高齢者虐待による緊急分離や一時保護において必要な事業であるため、今後も事業を継続する。

部局コメント
(400文字)

評価年度令和 6年度進捗区分評価完了所属1437健康福祉部長寿福祉課総合計画03大津市総合計画第2期実行計画事務事業番号00347ショートスティ事業

事務事業番号 0034	7 ショ-	ートステイ事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)利用日数	単位	令和 5年度 500.00	<u> </u>	令和 7年度 500.00	<u> </u>	令和 9年度 500.00	令和10年度 500,00	令和11年度 500.00
(心到) 利用口数	日	375.00	203. 00	0.00	0.00	0.00	<u>令和10年度</u> 500.00 0.00	0.00
	指標説明	養護老人ホーム	のショートスティ	(年間利用日数				
(成果)利用者数	Д	20.00	20.00	20. 00	20. 00 0. 00	20. 00 0. 00	20. 00 0. 00	20. 00
	た 指標説明	14.00	14.00 のショートスティ	0.00 「年間利用実人数	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	10 12 02 071	设设七八小 五		一个问刊加夫人数	,			
		1						
		+						
				1				
				Į				
				<u> </u>		-		
		<u> </u>						
		1						
		+		1				
				Į.			l l	
				I				
							I	
		+						
		+						
							•	
							I	
		+						
		1		,			_	
				-				
		1					I	
		+						
				1				
							•	
10070050		ı						

整理番号 0061

評価年度 令和 6年度 所属

進捗区分 評価完了 健康福祉部長寿福祉課 1437 00350 「食」の自立支援事業(一般) 所属長名 西本 美和 記入者 小島 翔太

事務事業番号 【基本情報】

【基本情報】										
総合計画	03 大津市総合計画	面 第2期実行計画								
基本方針	001 子どもから高齢	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります								
基本政策	002 心豊かに暮らせ	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします								
施策	004 高齢者の福祉・	介護の充実								
取組の方向性	002 地域包括ケアシ	ノステムの構築								
事務事業	021 「食」の自立支	(援事業(一般)								
運営方法	民間委託				•					
評価区分	対象	主な取組区分	対象外							
根拠法令等	介護保険法、大津市地域	支援事業等実施要綱		I	<u> </u>					
	(事業概要)									
	65歳以上の調理が困難	で見守りが必要な高	齢者に対して、安全	全で栄養バランスの。	とれた昼食を高齢者の居宅に					
	配達し、当該高齢者の食									
事業概要										
I										
	(事業を取りまく社会環境	音)								
	高齢化の進展に伴い、調		よ」高齢者やこれ!	に進じる高齢者世帯:	が増加している					
	(見直しや改善等の経過)				Juliu C C V ·· O o					
事業を取りまく社会			対して必要な指道:	た行ってきた 亚成	29年度からは、総合事業の					
環境とこれまでの見直し	開始に伴い、事業の一部			en ocere Tixa	と9千度からは、脳口事末の					
現場とこれまじの見直し	開始に計り、事未の一部	で秘ロ争未に移打し	120							
1										

「車	*	卆	析	1

【争耒分析】	
対象(何又は誰を)	調理が困難で見守りが必要な65歳以上の高齢者に
目的(何のために)	食事の確保と安否確認のため
手段(どのようなやり方で)	安全で栄養バランスのとれた昼食を高齢者の居宅に配達し
成果(どのような 状態にするのか)	栄養バランスのとれた食事を確保すると同時に見守りを行う。

【コスト】 (単位:千円)

			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
۲-	-タ	ルコスト	26, 662	28, 804	36, 587	37, 637	43, 249	49, 737	57, 237
	事	業費	25, 100	26, 946		35, 977	41, 589	48, 077	55, 577
		国庫支出金	9, 664	10, 374	13, 447	13, 851	16, 012	18, 510	21, 397
		県支出金	4, 832	5, 187	6, 723	6, 926	8, 006	9, 255	10, 699
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	5, 772	6, 197	8, 033	8, 275	9, 565	11, 058	12, 783
		一般財源	4, 832	5, 188	6, 724	6, 925	8, 006	9, 254	10, 698
	人化	牛費計	1, 562	1, 858	1, 660	1, 660	1, 660	1, 660	1, 660
		事務・技術(人)	0. 11	0. 11	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10
		技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用(人)	0. 22	0. 25	0. 22	0. 22	0. 22	0. 22	0. 22
		嘱託(人)	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		臨時(人)	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	そ(の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0061

評価年度令和 6年度進捗区分評価完了所属1437健康福祉部長寿福祉課事務事業番号00350「食」の自立支援事業(一般)

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
29-30-10-10-74-00-07-00	「食」の自立支援事業費(一般)	健康保険部介護保険課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)配食数	食	50, 000. 00	58, 900. 00	74, 747. 00	79, 747. 00	84, 747. 00	89, 747. 00	94, 747. 00
	艮	65, 034. 00	69, 747. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)通報件数	件	0.00	140. 00	150.00	160.00	170.00	180.00	190. 00
	1+	0. 00	300. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
(成果)安否確認数	ı	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
		0. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00

[定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
			D	妥当ではない	•
	評価理由	地域支援事業 (任意事業)	に基っ	づくものであり妥当である	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
			D	上がっていない	, .
	評価理由	食事(栄養)確保、配達的	寺の異常	常発見につながっている	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			D	効率的でない	, .
	評価理由	食事(栄養)確保と安否研	隹認を	1つの事業で実施している	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	, .
	評価理由	食事確保と安否確認により	ノ、高調	給者福祉の充実に貢献している	
	評価理由		•		

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
認知症高齢者や虚弱高齢者の食生活の改善につながることに加え、配食サービスを通じて事業者による市内全域での安否確認や緊急時の早期発見及び早期対応につながっていることからは大変重要な事業となっており、今後も継続して取り組む。また、昨今の物価高騰等により、利用者負担額の上限について検討する。

「所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	在宅で生活する高齢者の食生活改善と見守昨今の物価高騰等により、利用者負担額の		であり、今後も事業を継続する。また、

評価年度令和 6年度進捗区分評価完了所属1437健康福祉部長寿福祉課総合計画03大津市総合計画第2期実行計画

総合計画 03		5総合計画 第2期						
事務事業番号 00350 指標名	「食」 ┃ 単位	の自立支援事業	(一般) 令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	上段:目標値 令和10年度	下段:実績値 令和11年度
(活動)配食数	食	50, 000. 00	58, 900. 00	74, 747. 00	79, 747. 00	84, 747. 00	89, 747. 00	94, 747. 00
	指標説明	65,034.00 配食サービス利用	69,747.00 日者への年間延へ	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
(武田) 落起此数					160.00	170.00	180.00	100.00
(成果)通報件数	件	0. 00 0. 00	140. 00 300. 00	150. 00 0. 00	0.00	170. 00 0. 00	0.00	190. 00 0. 00
	指標説明	安否確認によりで 報した全件数が過	ちへ通報した件数 ^{商出であるため}	仗【変更理由】見	守りという観点か	ゝら異常だけでは	なく、安否確認の	りうえ市へ通
	人	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	0.00 安否確認により	0.00 異常を発見した人	0.00 数 ※令和6年	0.00 度より「通報件数	0.00 対Lに指標を変更	0.00	0. 00
					L			
		 					1	
				<u> </u>				
		 						
						1	Т	
							I	
		 						
		 		-	ı		-	
		 						
		 	1	1		1	T	
		 					Ī	

整理番号 0062

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了 1437 健康福祉部長寿福祉課

地域包括支援センター運営事業

所属長名 西本 美和 記入者 石川 雅規

00351 事務事業番号 【基本情報】

所属

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 基本方針 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります 001 基本政策 002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします 施策 004 高齢者の福祉・介護の充実 地域包括ケアシステムの構築 地域包括支援センター運営事業 取組の方向性 002 事務事業 001 運営方法 その他 評価区分 対象 主な取組区分 対象外 根拠法令等 介護保険法 (事業概要) 要支援の認定を受けた高齢者及び総合事業対象者に対し、サービスの適切な利用ができるよう、介護予防支援又 は介護予防ケアマネジメントを行うとともに、サービスの目標の達成状況の評価等を行う。(介護予防支援業務 の一部を民間の事業者に委託) 事業概要 (事業を取りまく社会環境) 高齢化の進展に伴い、介護保険の要支援認定者数及び総合事業対象者数が増加している。 (見直しや改善等の経過) 事業を取りまく社会 あんしん長寿相談所(地域包括支援センター)については、瀬田北・瀬田東(平成29年度)、富士見・晴嵐圏 環境とこれまでの見直し 域(平成30年度)、滋賀・山中比叡平圏域(平成31年度)、葛川・伊香立・真野、真野北圏域(令和2年度)、木戸・小松及び下阪本・唐崎圏域(令和4年度)、大石・田上圏域(令和5年度)、上田上・青山圏域(令 和6年度)を順次委託により開設し、事業運営の効率化を図った。

	1110		1-	•
中	*	\sim	t-	1
\ =	未	л	TII	

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	要支援認定者(要支援1又は要支援2)及び総合事業対象者である介護保険被保険者を対象に
目的(何のために)	高齢者が尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう
手段(どのようなやり方で)	介護予防支援又は介護予防ケアマネジメントを行うとともに、サービスの目標の達成状況の評価等を行うことで
成果(どのような 状態にするのか)	高齢者が住み慣れた地域で、いきいきと自分らしく安心して暮らし続けることができる。

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
	ルコスト	120, 495	129, 915	133, 959	141, 400	148, 588	156, 157	164, 127
事	業費	114, 335	123, 539	129, 649	137, 090	144, 278	151, 847	159, 817
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	114, 335	123, 539	129, 649	137, 090	144, 278	151, 847	159, 817
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人们	牛費計	6, 160	6, 376	4, 310	4, 310	4, 310	4, 310	4, 310
	事務・技術(人)	0. 72	0. 72	0. 45	0. 45	0. 45	0. 45	0. 45
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0. 17	0. 19	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
そ(の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0062

評価年度 令和 6年度

和 6年度 進捗区分 評価完了

所属 1437 健康福祉部長寿福祉課事務事業番号 00351 地域包括支援センター運営事業

【関連予算情報】

I	予算事業	予算事業番号	予算所属名称
I	01-15-05-20-85-00-03-00	地域包括支援センター運営事業費	健康保険部長寿政策課
ſ			
Γ			

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)介護予防委託先 事業者数	箇所	170. 00	170. 00	170.00	170.00	170.00	170. 00	170. 00
学 术行 奴	直77	150. 00	154. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)介護予防サービス計画等作成件数	件	37, 300. 00	37, 300. 00	37, 300. 00	37, 300. 00	37, 300. 00	37, 300. 00	37, 300. 00
八計画等作成件数	11	32, 910. 00	33, 621. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
【定性評価】	•		•		•	•	•	_
=== /== == ==		ᆕᄺᄼᄪᅡ		•	+ **			= = = / = =

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{\vdash}$
			D	妥当ではない	<i>,</i> ,
	評価理由	介護保険法の規定に基づく	くもの	であり妥当である	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	住み慣れた地域での在宅生	生活の£	継続につながっている	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			D	効率的でない	<i>,</i> ,
	評価理由	事業の一部を民間事業者に	こ委託	している	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	<i>,</i> ,
	評価理由	計画作成により介護予防を	を行い、	、在宅生活継続に寄与している	
	評価理由		•		

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
現状維持
上田上・青山圏域を担当する地域包括支援センターを開所し、15か所の日常生活圏域全でに地域包括支援センターを設置した。今後も増加する市内の高齢者に対し、適切に介護予防支援又は介護予防ケアマネジメントを行うことができるよう事業を進めていく。
所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント	高齢者人口が増える中、要介護状態になるくなっている。15か所の地域包括支援セ、引き続き地域の高齢者を支援していく。		
(400文字)			

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1437 健康福祉部長寿福祉課 所属 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

総合計画 03 事務事業番号 00351		巾総合計画 第2規 包括支援センター:					上段:目標値	下段:実績(
指標名 活動)介護予防委託先	単位	令和 5年度 170.00	<u> </u>	令和 7年度 170 00	令和 8年度 170.00	令和 9年度 170.00	令和10年度	令和11年度
活動) 介護ア防安託元 「業者数	箇所	150.00	154.00	0.00	0.00	170. 00 0. 00	170. 00 0. 00	170. 00 0. 00
	指標説明	介護予防サービ	ス計画等を行う	委託先居宅介護支	援事業者数			
成果) 介護予防サービ	件	37, 300. 00	37, 300. 00	37, 300. 00 0. 00	37, 300. 00 0. 00	37, 300. 00 0. 00	37, 300. 00 0. 00	37, 300. 0 0. 00
、計画等作成件数 	指標説明	32,910.00 介護予防サービ	33, 021.00 ス計画等の作成作	<u> </u>	0.00	0.00	0.00	0.00
			Ι	1		ı	Т	
			•	•		•		
				<u> </u>				
			г					
				<u>l</u>]		I	
			I	1		1	<u> </u>	
			•	•		•		
				Ī			T	
				<u> </u>				
			Т	1		ı		
				1		l		
				1				
							<u>.</u>	
				1				
			Τ	1	1			
			<u>l</u>	<u> </u>		I	L	
						I		
]				
			T	T	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-	1	
						·	•	
	-]				

整理番号 0063

評価年度令和 6年度所属1437

00396

 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 1437
 健康福祉部長寿福祉課

寝具丸洗いサービス事業

所属長名 西本 美和 記入者 石川 雅規

事務事業番号 【基本情報】

【基本情報】						
総合計画	03 大津市総合計画					
基本方針	001 子どもから高齢	者までが輝いて、 鬼	赴力あふれるまちを	き創ります		
基本政策	002 心豊かに暮らせ	る、福祉が充実した	こまちにします			
施策	004 高齢者の福祉・:	个護の充実				
取組の方向性	002 地域包括ケアシ	ステムの構築				
事務事業	022 寝具丸洗いサー	ごス事業				
			-			
運営方法	民間委託		-			
評価区分	対象	主な取組区分	対象外			
根拠法令等	大津市地域支援事業等実施	要綱				
	(事業概要)					
	100000000000000000000000000000000000000			者の敷布団及び掛り	†布団を年に一回、丸洗い乾炉	燥
	することにより、要介護高	「齢者の衛生状態を	良好に保つ。			
事業概要						
	(事業を取りまく社会環境				_	
	高齢化の進展に伴い、在宅	生活を送る寝たき	りや認知症のある	高齢者が増加して	いる。	
	(見直しや改善等の経過)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			-+	_
事業を取りまく社会		る単価は変動して	いるか、利用者負	担観(布団)枚に	つき400円、羽毛布団は6	0
環境とこれまでの見直し	O円) は据え置いている。 令和2年度より、市社会福祉協議会との委託契約から、一般競争入札による委託業者の選定に見直しを実施した					
	令和2年度より、市社会福	晶祉協議会との委託	契約から、一般競	争人札による委託	業者の選定に見直しを実施し7	た
	۰					
「古光ハギ」						
【事業分析】		カルヨのよの主か	.±v.			
対象(何又は誰を)	65歳以上の常時寝たきり	又は認知症の局齢				

L チ 木 ハ 'ハ 1	
対象(何又は誰を)	6 5歳以上の常時寝たきり又は認知症の高齢者
目的(何のために)	在宅生活上の衛生状態を良好に保つため
手段(どのようなやり方で)	業者に委託し、使用している敷布団、掛け布団を丸洗い乾燥することで
成果(どのような 状態にするのか)	在宅生活を衛生的に良好なものに保ち、精神的にも快適な生活を維持する。

【コスト】 (単位:千円)

	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト	2, 141	1, 968	1, 815	1, 841	1, 868	1, 895	1, 923
事業費	1, 431	1, 138	1, 297	1, 323	1, 350	1, 377	1, 405
国庫支出金	(0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0
地方債	(0	0	0	0	0	0
その他	(0	300	0	0	0	0
一般財源	1, 431	1, 138	997	1, 323	1, 350	1, 377	1, 405
人件費計	710	830	518	518	518	518	518
事務・技術(人)	0. 05	0. 05	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01
技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
会計年度任用(人)	0.10	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0. 11
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他経費	(0	0	0	0	0	0

整理番号 0063

評価年度 令和 6年度

F度 進捗区分 評価完了

所属 1437 健康福祉部長寿福祉課 事務事業番号 00396 寝具丸洗いサービス事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-05-20-65-00-06-00	寝具丸洗いサービス事業費	健康保険部長寿政策課

【定量評価】		•	•			•	上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)利用者数	1	260. 00	270. 00	180. 00	190. 00	200. 00	210.00	220. 00
	^	270. 00	216. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)実施枚数	+4-	480. 00	490. 00	320.00	340.00	360.00	375. 00	395. 00
	枚	495. 00	390. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【定性評価】 評価項目 評価の観点 基準 評価 妥当性 実施主体又は手段は妥 妥当である ほぼ妥当である 当か В あまり妥当ではない 妥当ではない D 評価理由 民間サービスもあるため対象者の精査が必要である 有効性 事業分析の「成果」欄 上がっている やや上がっている に記載の成果は上がっ В ているか あまり上がっていない С D 上がっていない 評価理由 利用者・枚数は減少したが衛生面改善と在宅生活支援に有効である 効率性 事業手法は効率的であ Α 効率的である るか В やや効率的である С あまり効率的でない D 効率的でない 評価理由 受け渡しまで一括して委託しており、利用者の負担を軽減している 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 貢献している Α しているか В やや貢献している あまり貢献していない C D 貢献していない 評価理由 高齢者の衛生面改善と地域の見守りに貢献している 評価理由

【所属評価結果】
総合評価

事業規模や内容の見直しが必要

事業の方向性

寝たきり等高齢者の衛生環境の向上に効果的であるが民間サービスで対応できる者も想定されるため、対象者を
市民税非課税の者に変更し、今後も事業を継続する。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】
総合評価

事業規模や内容の見直しが必要

本宅で生活する寝たきり等高齢者のために必要な事業であり、市がサービスを提供する対象者を精査して継続して取り組む。

部局コメント
(400文字)

 評価年度
 令和6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1437
 健康福祉部長寿福祉課

 総合計画
 03
 大津市総合計画 第2期実行計画

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 00396 寝具丸洗いサービス事業 上段:目標値 下段:実績値 指標名 単位 令和 5年度 令和 6年度 令和 7年度 令和 8年度 令和 9年度 令和10年度 令和11年度 (活動)利用者数 」 260.00 270.00 180.00 190.00 200.00 210.00 220.00

事務事業番号 0039		丸洗いサービス事	莱				上段:目標値	下段:実績個
指標名 (活動)利用者数	単位	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
(酒勤) 利用有效	人	<u>令和 5年度</u> 260.00 270.00 サービスの利用	<u>令和 6年度</u> 270.00 216.00	<u>令和 7年度</u> 180.00 0.00	<u>令和 8年度</u> 190.00 0.00	<u>令和 9年度</u> 200.00 0.00	令和10年度 210.00 0.00	令和11年度 220.00 0.00
	指標説明	サービスの利用	者数					
(成果) 実施枚数	枚	480. 00 495. 00	490. 00 390. 00	320. 00 0. 00	340. 00 0. 00	360. 00 0. 00	375. 00 0. 00	395. 00
	指標説明	495.00 寝具の丸洗い実	390.00	0. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	1日1示武功	後兵の丸流い夫						
			<u> </u>				L	
			Ι	<u> </u>	<u> </u>	1	I	
			l					
			ı	Γ	<u> </u>			
			1	ı	1			
			_	_				
			l					
			<u> </u>				L	
			Ι	<u> </u>	<u> </u>	1	I	
			<u>l</u>		<u> </u>			
			I	Ι	I	1		
			ı	Г	1			
		1						
			<u> </u>		<u> </u>			
		1				-	_	
			•		•			
		+				1	I	
	1							

整理番号 0064

評価年度 令和 6年度 所属

評価完了 進捗区分 健康福祉部長寿福祉課 1437 事務事業番号 00409 紙おむつ給付事業

所属長名 西本 美和 記入者 小島 翔太

成果(どのような

状態にするのか)

【基本情報】						
総合計画	03 大津市総合計	画 第2期実行計画				
基本方針	001 子どもから高	齢者までが輝いて、魁	力あふれるまちを創	削ります		
基本政策	002 心豊かに暮ら	せる、福祉が充実した	:まちにします			
施策	004 高齢者の福祉	・介護の充実				
取組の方向性 取組の方向性	002 地域包括ケア:	システムの構築				
事務事業	015 紙おむつ給付	事業				
運営方法	その他					
評価区分	対象	主な取組区分	対象外			
根拠法令等	介護保険法、大津市地域	或支援事業等実施要綱	•	•		
	(事業概要)					
	寝たきりや認知症により	リ、24時間紙おむつ	が必要な高齢者を在	宅で介護してい	いる家族に	対し、介護負担および
	経済的負担の軽減を図る	るため、紙おむつ券(1ケ月4. 500円	分)を支給する	る。	
	120/2002	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. , ,		•	
事業概要						
	(車業を取りまく社会理	 				
	(事業を取りまく社会環		니사河如슈のたみ	2.4 時間紙 むま	いつた心亜	レナス古絵字が梅加し
	高齢化の進展に伴い、右		りや認知症のため、	24時間紙お	むつを必要	とする高齢者が増加し
	高齢化の進展に伴い、右 ている。	E宅生活を送る寝たき	りや認知症のため、	24時間紙おむ	むつを必要	とする高齢者が増加し
	高齢化の進展に伴い、そ ている。 (見直しや改善等の経過	宝宅生活を送る寝たき)				
	高齢化の進展に伴い、右 ている。 (見直しや改善等の経過 平成28年度から1ヶ月	E宅生活を送る寝たき) 引あたり5, 400円	から4, 500円分	↑の給付とし、テ		
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	高齢化の進展に伴い、右 ている。 (見直しや改善等の経過 平成28年度から1ヶ月 第8段階から第5段階	豆宅生活を送る寝たき) 引あたり5,400円 (本人市民税非課税)	から4,500円分へ、それぞれ見直し	♪の給付とし、F .た。	所得制限を:	介護保険料所得段階の
	高齢化の進展に伴い、右 ている。 (見直しや改善等の経過 平成28年度から1ヶ月	豆宅生活を送る寝たき) 引あたり5,400円 (本人市民税非課税)	から4,500円分へ、それぞれ見直し	♪の給付とし、F .た。	所得制限を:	介護保険料所得段階の
環境とこれまでの見直し	高齢化の進展に伴い、右 ている。 (見直しや改善等の経過 平成28年度から1ヶ月 第8段階から第5段階	豆宅生活を送る寝たき) 引あたり5,400円 (本人市民税非課税)	から4,500円分へ、それぞれ見直し	♪の給付とし、F .た。	所得制限を:	介護保険料所得段階の
環境とこれまでの見直し	高齢化の進展に伴い、そ ている。 (見直しや改善等の経過 平成28年度から1ヶ月 第8段階から第5段階 また、令和6年度に申請	E 宅生活を送る寝たき)) 引あたり5,400円 (本人市民税非課税) 青窓口を民生委員とケ	から4,500円分 へ、それぞれ見直し アマネージャーとし	↑の給付とし、序 .た。 ノ、交付手段を動	所得制限を:	介護保険料所得段階の
環境とこれまでの見直し 【事業分析】	高齢化の進展に伴い、在でいる。 (見直しや改善等の経過 平成28年度から1ヶ月 第8段階から第5段階 また、令和6年度に申請	E 宅生活を送る寝たき)) 引あたり5,400円 (本人市民税非課税) 青窓口を民生委員とケ	から4,500円分 へ、それぞれ見直し アマネージャーとし	↑の給付とし、序 .た。 ノ、交付手段を動	所得制限を:	介護保険料所得段階の
環境とこれまでの見直し 【事業分析】	高齢化の進展に伴い、そ ている。 (見直しや改善等の経過 平成28年度から1ヶ月 第8段階から第5段階 また、令和6年度に申請	E 宅生活を送る寝たき)) 引あたり5,400円 (本人市民税非課税) 青窓口を民生委員とケ	から4,500円分 へ、それぞれ見直し アマネージャーとし	↑の給付とし、序 .た。 ノ、交付手段を動	所得制限を:	介護保険料所得段階の
環境とこれまでの見直し 【事業分析】	高齢化の進展に伴い、在でいる。 (見直しや改善等の経過 平成28年度から1ヶ月 第8段階から第5段階 また、令和6年度に申請	E 宅生活を送る寝たき)) 引あたり5,400円 (本人市民税非課税) 青窓口を民生委員とケ	から4,500円分 へ、それぞれ見直し アマネージャーとし	↑の給付とし、序 .た。 ノ、交付手段を動	所得制限を:	介護保険料所得段階の
環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を)	高齢化の進展に伴い、そ ている。 (見直しや改善等の経過 平成28年度から1ヶ月 第8段階から第5段階 また、令和6年度に申記 要介護1~5で、寝たさ 上の高齢者	至宅生活を送る寝たき) 引あたり5, 400円 (本人市民税非課税) 青窓口を民生委員とケ	から4. 500円分 へ、それぞれ見直し アマネージャーとし 4時間紙おむつを必	♪の給付とし、F.た。 ,た。 ,、交付手段を動 ,要としている7	所得制限を: 郵送に見直 生宅で介護	介護保険料所得段階の した。 を受けている65歳以
環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を)	高齢化の進展に伴い、在でいる。 (見直しや改善等の経過 平成28年度から1ヶ月 第8段階から第5段階 また、令和6年度に申請	至宅生活を送る寝たき) 引あたり5, 400円 (本人市民税非課税) 青窓口を民生委員とケ	から4. 500円分 へ、それぞれ見直し アマネージャーとし 4時間紙おむつを必	♪の給付とし、F.た。 ,た。 ,、交付手段を動 ,要としている7	所得制限を: 郵送に見直 生宅で介護	介護保険料所得段階の した。 を受けている65歳以
	高齢化の進展に伴い、そ ている。 (見直しや改善等の経過 平成28年度から1ヶ月 第8段階から第5段階 また、令和6年度に申記 要介護1~5で、寝たさ 上の高齢者	至宅生活を送る寝たき) 引あたり5, 400円 (本人市民税非課税) 青窓口を民生委員とケ	から4. 500円分 へ、それぞれ見直し アマネージャーとし 4時間紙おむつを必	♪の給付とし、F.た。 ,た。 ,、交付手段を動 ,要としている7	所得制限を: 郵送に見直 生宅で介護	介護保険料所得段階の した。 を受けている65歳以
環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を)	高齢化の進展に伴い、そ ている。 (見直しや改善等の経過 平成28年度から1ヶ月 第8段階から第5段階 また、令和6年度に申記 要介護1~5で、寝たさ 上の高齢者	至宅生活を送る寝たき) 引あたり5, 400円 (本人市民税非課税) 青窓口を民生委員とケ	から4. 500円分 へ、それぞれ見直し アマネージャーとし 4時間紙おむつを必	♪の給付とし、F.た。 ,た。 ,、交付手段を動 ,要としている7	所得制限を: 郵送に見直 生宅で介護	介護保険料所得段階の した。 を受けている65歳以
環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を) 目的(何のために)	高齢化の進展に伴い、そでいる。 (見直しや改善等の経過平成28年度から1ヶ月第8段階から第5段階また、令和6年度に申請要介護1~5で、寝たき上の高齢者	至宅生活を送る寝たき) 引あたり5, 400円 (本人市民税非課税) 情窓口を民生委員とケーター きりや認知症により2 ひ生活の安定を図るこ	から4,500円分へ、それぞれ見直しアマネージャーとし4時間紙おむつを必とや、介護者の介護	の給付とし、序.た。 、交付手段を動 、交付手段を動 要としているで 負担及び経済的	所得制限を: 郵送に見直 生宅で介護	介護保険料所得段階の した。 を受けている65歳以
環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を)	高齢化の進展に伴い、そ ている。 (見直しや改善等の経過 平成28年度から1ヶ月 第8段階から第5段階 また、令和6年度に申記 要介護1~5で、寝たさ 上の高齢者	至宅生活を送る寝たき) 引あたり5, 400円 (本人市民税非課税) 情窓口を民生委員とケーター きりや認知症により2 ひ生活の安定を図るこ	から4,500円分へ、それぞれ見直しアマネージャーとし4時間紙おむつを必とや、介護者の介護	の給付とし、序.た。 、交付手段を動 、交付手段を動 要としているで 負担及び経済的	所得制限を: 郵送に見直 生宅で介護	介護保険料所得段階の した。 を受けている65歳以

【コスト】 (単位:千円)

要介護高齢者の衛生向上と、介護者の介護負担及び経済的負担を軽減する。

	スト 】							(単位:十円)
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
7	タルコスト	75, 745	79, 435	85, 210	88, 564	96, 281	99, 658	99, 658
事	事業費	73, 639	76, 817	80, 210	83, 564	91, 281	94, 658	94, 658
	国庫支出金	28, 351	29, 574	30, 881	32, 172	35, 143	36, 443	36, 443
	県支出金	14, 176	14, 787	15, 440	16, 086	17, 572	18, 222	18, 222
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	16, 936	17, 668	18, 448	19, 220	20, 995	21, 771	21, 771
	一般財源	14, 176	14, 788	15, 441	16, 086	17, 571	18, 222	18, 222
7	(件費計	2, 106	2, 618	5, 000	5, 000	5, 000	5, 000	5, 000
	事務・技術(人)	0. 11	0. 11	0. 40	0. 40	0. 40	0. 40	0. 40
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0. 39	0. 44	0. 47	0. 47	0. 47	0. 47	0. 47
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0064

評価年度令和 6年度進捗区分評価完了所属1437健康福祉部長寿福祉課事務事業番号00409紙おむつ給付事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称		
29-30-10-10-74-00-06-00	紙おむつ給付事業費	健康保険部介護保険課		

29-30-10-10-74-00-0)6-00 糸	紙おむ	つ給付事業費				健康保	 険部介護保険課				
【定量評価】					-				上段:目標	票値 下段	と: 実糸	
指標名	単位	<u>ነ</u>	令和 5年度	令和	6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度		011年 <i>[</i>	
舌動) 紙おむつ引換取			110.00		110.00						102	
薬局数	箇所				100.00				_	00		
E E			100. 00		102. 00					00	(
(果)紙おむつ給付者	人		1, 621. 00	1	1, 697. 00	1, 686. 00	1, 736. 00	1, 786. 00	1, 836.	00	1, 88	
			1, 592. 00	1	1, 636. 00	0.00	0.00	0.00	0.	00		
	†											
定性評価】	1					<u> </u>		l				
評価項目			評価の観点				基準			評	価	
妥当性			拖主体又は手段は	珱		当である						
		当だ	ታ \	L		ぼ妥当である				/	1	
				-		まり妥当ではない 当ではない	١				7	
		抽拉	或支援事業(任意	事業)(ョではない ものであり妥当で	である					
有効性			メススティス (ロミ 業分析の「成果」			<u>しのであり女当り</u> がっている	- J, U					
			記載の成果は上か		B や	や上がっている					1	
		てし	ハるか			まり上がっていな	い			<i>-</i>	4	
						がっていない						
評価理由						族介護者支援に有	可効である					
効率性		争えるが	業手法は効率的で い	ناه ا		<u>率的である</u> や効率的である				─ ∧		
		9 V	J.	H		まり効率的でない	١			L	7	
				-		<u>率的でない</u>					•	
評価理由		申記	青手続の窓口が複	夏数あり	郵送での	交付で効率的であ	ある					
施策への貢献度			策目標の達成に貢	献 _		献している						
		して	ているか	<u> </u>		や貢献している ませませいないだ	>1.			L	7	
1				-		まり貢献していな 献していない					7	
評価理由		在年	宅介護を支える旅	策の一		、大変重要である	5					
				_								
		-										
					-							
<u> </u>		事業	業規模や内容の見	直直しが!	 必要	事業の方向	<u></u> 句性	現状維持				
						あり、今後、国の		和9年度(第1	0期介護保険	事業計画)	か	
		らf:	壬意事業の対象外	トとなった	た場合の	実施方法について	て検討していく。					
属コメント												
400文字)												
部局評価結果 <u>】</u>		古べ	※担掛 5 中央の日	古しょ	心声	一事業の十二	5/A	1月小牛 / + +				
合評価		争え	業規模や内容の見	む しかり	心安	事業の方向	可注	現状維持				
		要イ	介護高齢者の衛生	=向上と	介護者の	 介護負担軽減の <i>†</i>	- めに必要な事業	であることから	、国の方針に、	より任意国	事業	
						いて検討すること			·	- ・ / 止心っ	~ ~	
局コメント												
400文字)												

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 00409 紙おむつ給付事業

事務事業番号 00409	紙おも	つ給付事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度 110 00	<u>令和 6年度</u> 110.00	令和 7年度 102.00	令和 8年度 102.00	<u>令和 9年度</u> 102.00	令和10年度 102.00 0.00	令和11年度 102.00
(活動)紙おむつ引換取 扱薬局数	箇所	100.00	102.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	紙おむつ引換取	扱の薬局数			•	-	
(成果)紙おむつ給付者		1, 621, 00	1. 697. 00	1. 686. 00	1. 736. 00	1. 786. 001	1. 836. 00	1, 886. 00
数	人	1, 621. 00 1, 592. 00	1, 697. 00 1, 636. 00	1, 686. 00 0. 00	1, 736. 00 0. 00	1, 786. 00 0. 00	1, 836. 00 0. 00	0.00
	指標説明	紙おむつ引換の	給付者致					
			<u> </u>		I	I.	I.	
			I	1				
			<u> </u>				L	
		1	ı		ı	ı	Г	
			<u> </u>					
			<u> </u>					
					ı		- I	
		<u> </u>						
				I				
		<u> </u>						
	ļ						,	
							<u>'</u>	
		1	I	1	I	Ī	Ι	
							T	
			l l				L	
10070050	L							

整理番号 0065

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了 1437 健康福祉部長寿福祉課 所属 事務事業番号 02061 認知症施策推進事業

所属長名 西本 美和 記入者 新谷 祐友

【基本情報】

【基本情報】								
総合計画		03 大津市総合計画 第2期実行計画						
基本方針	001 子どもから高齢者を	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります						
基本政策	002 心豊かに暮らせる、	福祉が充実した	まちにします					
施策	004 高齢者の福祉・介語	隻の充実						
取組の方向性	002 地域包括ケアシスラ	テムの構築						
事務事業	014 認知症施策推進事業	業						
運営方法	その他							
評価区分	対象	主な取組区分	対象					
根拠法令等	共生社会の実現を推進するた	めの認知症基本	 法	•	•			
	(事業概要)							
	認知症の人やその家族が地域	で安心して暮ら	していくことができるよ	う、医療、介護、	地域が連携し、認知症施			
	策を推進する。							
+ 416 log								
事業概要								
	(事業を取りまく社会環境)							
	国においては、これまでの認	到症施策推進大	綱に加え 認知症基本法	が成立し 会和6	年1日に施行された			
	(見直しや改善等の経過)	374 正池水 正连八	神子で 地方に 地方に 生子 ウム	17 190 <u>17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 1</u>	+ 1711CNE11 C 10/28			
事業を取りまく社会	平成26年度に認知症カフェ	・笑の事業を実体	して以降 認知症地域支	·摇堆准昌 認知症	初期集中支援チームの設			
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	置、大津市認知症高齢者等個							
塚児とこれまでの兄担し	但、八件川祕邓址同即伯守[[11人間貝団体例	サ木の天 肥は C 尹未で加	いしなり祖のでい	'చిం			

【争未万例】	
対象(何又は誰を)	認知症の人及びその家族
目的(何のために)	認知症の人の早期発見・早期対応、新しい認知症観の普及、認知症当事者の活躍の場の創出
手段(どのようなやり方で)	医療、介護、地域の関係者、行政等が連携して、認知症の人とその家族を支援する。
成果(どのような 状態にするのか)	認知症になっても住み慣れた地域で、安心して生活することができる。

【コスト】 (単位:千円)

			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
١-	-タ	ルコスト	15, 238	21, 072	34, 487	34, 550	34, 550	34, 550	34, 550
	事	業費	4, 266	15, 366	28, 987	29, 050	29, 050	29, 050	29, 050
		国庫支出金	1, 642	5, 915	11, 158	11, 183	11, 183	11, 183	11, 183
		県支出金	819	2, 948	5, 561	5, 573	5, 573	5, 573	5, 573
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	981	3, 534	6, 667	6, 681	6, 681	6, 681	6, 681
		一般財源	824	2, 969	5, 601	5, 613	5, 613	5, 613	5, 613
	人们	牛費計	10, 972	5, 706	5, 500	5, 500	5, 500	5, 500	5, 500
		事務・技術(人)	0. 18	0. 27	0. 50	0. 50	0. 50	0. 50	0. 50
		技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用(人)	2. 99	0. 90	0. 40	0. 40	0. 40	0. 40	0. 40
		嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		臨時(人)	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	そ(の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0065

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了

所属 1437 健康福祉部長寿福祉課 事務事業番号 02061 認知症施策推進事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称			
29-30-10-05-68-00-08-00	認知症施策推進事業費	健康保険部介護保険課			
【定量評価】		上段:目標値 下段:実績値			

	【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
	指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
	(活動) 認知症カフェ開 催数		110.00	150. 00	156. 00	156.00	168. 00	168.00	180. 00
Ĺ	[臣 致	п	139. 00	130. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	(成果) 認知症カフェ参 加者数	1	1, 000. 00	2, 500. 00	2, 600. 00	2, 600. 00	2, 800. 00	2, 800. 00	3, 000. 00
ľ	加有奴	^	2, 221. 00	1, 936. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
L									

_[定性評価】							•	
	評価項目	評位	西の観点			基準			評価
	妥当性	実施主体又	くは手段は3		妥当である				_
		当か		В	ほぼ妥当である		Λ		
1				С	あまり妥当ではない	,١			$\boldsymbol{\mathcal{A}}$
					妥当ではない				•
	評価理由	認知症の人	、とその家族	矢への支援 を	・関係機関が協力し	て行っている。			
	有効性	事業分析σ)「成果」#	闌 A	上がっている				
		に記載の成	は果は上がっ	э В	やや上がっている				
2		ているか		С	あまり上がっていた	はい			
				D	上がっていない				
	評価理由	家族や地域	はの人など ほ	関係者の参加	ロにつながっている。	0			
	効率性	事業手法は	は効率的でも	あ A	効率的である				
		るか		В	やや効率的である				Λ
3				С	あまり効率的でなし	۸,			\boldsymbol{A}
				D	効率的でない				, .
	評価理由	認知症に関	目する知識を	を有する医師	T等の専門職と連携	を行っている。			
	施策への貢献度	施策目標の)達成に貢献	献 A	貢献している				_
		しているが	١	В	やや貢献している				Λ
4				С	あまり貢献していた	はい			\boldsymbol{A}
				D	貢献していない				, ,
	評価理由	住み慣れた	-地域で暮ら	らすための I	環境づくりにつなが	っている。			
l	57/T TB 占								

【部局評価結果】			
総合評価	事業規模や内容の見直しが必要	事業の方向性	拡大
部局コメント (400文字)	今後も認知症の人の増加が見込まれる中で、多様な主体と連携しながら共生社会の実		

評価年度 令和 6年度 進捗区分 所属 1437 健康福祉部長寿福祉課 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 02061	認知症	正施策推進事業 正施策推進事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)認知症カフェ開	単位	令和 5年度 110.00	令和 <u>6年度</u>	令和 7年度 156.00	<u>令和 8年度</u> 156.00	<u>令和 9年度</u> 168.00	令和10年度 100000	令和11年度 180.00
(沽動)認知症カフェ開 催数	回	139.00	130.00	156.00 0.00	156. 00 0. 00	168.00 0.00	令和10年度 168.00 0.00	180. 00 0. 00
	指標説明	認知症カフェ開	催数					
(成果)認知症カフェ参		1, 000, 00	2, 500, 00	2, 600, 00	2. 600. 00	2. 800. 00	2. 800. 00	3. 000. 00
加者数	人	1, 000. 00 2, 221. 00	2, 500. 00 1, 936. 00	2, 600. 00 0. 00	2, 600. 00 0. 00	2, 800. 00 0. 00	2, 800. 00 0. 00	3, 000. 00 0. 00
	指標説明	認知症カフェ延	べ参加者数					
						ı	1	
			<u> </u>			ı		
							T	
			<u> </u>			I	I	
				1	ı	П	г	
						l		
			T T			Ī		
				1	ı	П	г	
	1							
			<u> </u>					
							T	
			<u> </u>				L	
			 	1	Г	П	Т	
						l		
		-	<u> </u>		ı	Т	Γ	
1P27P050								

整理番号 0066

評価年度 令和 6年度

02585

進捗区分 1437 所属

評価完了 所属長名 西本 美和 健康福祉部長寿福祉課 記入者 石川 雅規 生活支援事業

事務事業番号 【基本情報】

【基本作制】								
総合計画	03 大津市総合計	03 大津市総合計画 第2期実行計画						
基本方針	001 子どもから高	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります						
基本政策	002 心豊かに暮ら	せる、福祉が充実した	こまちにします					
施策	004 高齢者の福祉	・介護の充実						
取組の方向性	002 地域包括ケア	TOTAL DE VINCE VIN						
事務事業	020 生活支援事業							
運営方法	民間委託			•				
評価区分	対象	主な取組区分	対象					
根拠法令等	介護保険法							
事業概要	(事業概要) NPOや民間企業、ボランティア、社会福祉法人等多様な生活支援サービス主体が参画し、定期的に情報共有、連携強化する協議体を開催する。また、高齢者の生活支援サービスの体制整備を推進するため、地域の資源の把握や開発、またネットワーク構築のため生活支援コーディネーターを設置する。							
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	ている。民間活動やボ (見直しや改善等の経過	齢者のみ世帯の増加に ランティア活動等を把 引) ルの第1層コーディネ	握し、関係者間 ーターを配置し	の情報共有や実施主	支援サービスの必要性が高まっ 体間の連携推進が必要である。 は保健福祉ブロック(7か所)			

7	虫	業	分	析	٦

対象(何又は誰を)	単身や夫婦のみ高齢者世帯、認知症高齢者等、生活に困りごとがある高齢者を対象に
目的(何のために)	高齢者の生活支援体制の充実と高齢者の社会参加を図っていくいくために
手段(どのようなやり方で)	①協議体の設置:多様な実施主体の連携・協働の場 ②生活支援コーディネーターの配置:地域の様々な活動を把握し、ネットワークを構築したり、ニーズと取組をマッチングさせる者 ①②を組み合わせて推進することで
成果(どのような 状態にするのか)	高齢者の暮らしを支えるサービスの情報を、高齢者やその家族、高齢者を支援する者等が簡単に得ることが出来る。また地域にあった課題を明らかにし、課題解決に取り組める担い手を育て、新たなサービス・ネットワークを作る。

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
\ 	タルコスト	36, 115	35, 842	38, 447	40, 204	40, 204	40, 204	40, 204
哥	事業費	32, 037	32, 028	33, 793	35, 550	35, 550	35, 550	35, 550
	国庫支出金	12, 334	12, 331	13, 010	13, 686	13, 686	13, 686	13, 686
	県支出金	6, 167	6, 165	6, 505	6, 843	6, 843	6, 843	6, 843
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	7, 368	7, 366	7, 772	8, 176	8, 176	8, 176	8, 176
	一般財源	6, 168	6, 166	6, 506	6, 845	6, 845	6, 845	6, 845
レフ	(件費計	4, 078	3, 814	4, 654	4, 654	4, 654	4, 654	4, 654
	事務・技術(人)	0. 33	0. 33	0. 53	0. 53	0. 53	0. 53	0. 53
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	0. 47	0. 31	0. 13	0. 13	0. 13	0. 13	0. 13
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
7	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0066

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了

所属 1437 健康福祉部長寿福祉課

事務事業番号 02585 生活支援事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
29-30-10-05-68-00-06-00	生活支援事業費	健康保険部介護保険課

【定量評価】					•		上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)協議体連携会議 の開催		0. 00	0.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
の開催	쁘	0. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)生活支援サービスの公表(専用ホーム	団体	400. 00	420. 00	440. 00	460. 00	460.00	460.00	460. 00
ページ)	四本	298. 00	269. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)第1層(市レベル)協議体連携会議の		3. 00	3. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
開催	쁘	2. 00	2. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(活動)第2層(包括レ		3. 00	3. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ベル)協議体連携会議 の開催	回	3. 00	3. 00	0. 00	0. 00	0.00	0.00	0. 00
【字件部本】								

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ Ι
1			С	あまり妥当ではない	\vdash \boldsymbol{A}
			D	妥当ではない	
	評価理由	地域活動に精通する市社会	会福祉	協議会と連携して実施している	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	関係者のネットワーク化・	資源:		
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	
3			С	あまり効率的でない	
			D	効率的でない	
	評価理由	市と市社会福祉協議会が一	-体と	なって事業を推進している	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	.
4			С	あまり貢献していない	$oldsymbol{A}$
			D	貢献していない	, , ,
	評価理由	高齢者が安心して暮らせる	るまち	· づくりに貢献している	
1					
1					
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 地域包括支援センターと保健福祉ブロックごとに設置している生活支援コーディネーターが連携し、多様な主体 の参画による協議体を通して地域の見守りや支援体制の整備を進めている。関係者との情報共有や、実施主体間 の連携、ネットワーク構築のため、継続が必要な事業である。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	高齢者の生活支援のため、多様な主体の	参画により地域の見守り体制を	充実させることは重要な取組であること
	から、引き続き事業を推進する。		
部局コメント			
(400文字)			

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1437 健康福祉部長寿福祉課 所属 総合計画 03

大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 02585		万城百百四 第2岁 支援事業	1天11前凹				上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)協議体連携会議	単位	令和 5年度 0.00	令和 6年度 0.00	令和 7年度 30.00	<u> </u>	令和 9年度 30.00	令和10年度 30.00	令和11年度 30.00
の開催	回	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	市全域、保健福 な主体が参加し	祉ブロックを対象 た会議の開催回数	東区域とした、高 数が指標としてよ	が齢者の生活支援 [・] り適切であるこ	サービス実施主体 ヒから、会和7年	の連携・情報共存 医の事携・情報共存	有の場(多様
(成果)生活支援サービ スの公表(専用ホーム	団体	400.00 298.00	420. 00 269. 00	440. 00 0. 00	460. 00 0. 00	460. 00 0. 00	460.00	460. 00 0. 00
ページ)	指標説明			<u>0.00</u> 爰サービス専用ホ			0.00	0.00
(活動)第1層(市レベ		3.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ル)協議体連携会議の 開催	回 指標説明	2.00	2.00	0.00	0.00	0.00 * u) ※全和スタ		0.00 理統合し「協
	7日1示武功	議体連携会議の	開催」に変更する	5.				
(活動)第2層(包括レ ベル)協議体連携会議		3. 00 3. 00	3. 00 3. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00
の開催	指標説明	高齢者の生活支	援サービス実施主 の開催」に変更す	上体の連携・情報	共有の場(包括)	レベル)※令和7	'年度より指標を	整理統合し「
			の開催」に変更り	ව <u>ත</u> ං				
				1			 	
				<u>I</u>				
		-		<u> </u>				
				<u> </u>				
				I			I I	
				<u>I</u>				
				<u> </u>			<u> </u>	
				<u>I</u>				

整理番号 0067

 評価年度
 令和 6年度

 所属
 1437

令和 6年度進捗区分評価完了1437健康福祉部長寿福祉課

家族介護支援事業

所属長名 西本 美和 記入者 新谷 祐友

事務事業番号 02644

【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画								
基本方針	001 子どもから高齢								
基本政策	002 心豊かに暮らせ								
施策	004 高齢者の福祉・	004 高齢者の福祉・介護の充実							
取組の方向性	002 地域包括ケアシ	002 地域包括ケアシステムの構築							
事務事業	016 家族介護支援事	016 家族介護支援事業							
<u> </u>									
L									
運営方法	その他								
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
根拠法令等	共生社会の実現を推進す	るための認知症基本	法						
	(事業概要)								
					を整備するとともに、認知症啓				
	発ウィークやオレンジリ	ングフォーラムの開	催等、認知症のヨ	里解が進むよう広くī	市民に向けて啓発を行う。				
事業概要									
7 A M S									
	(事業を取りまく社会環境								
		認知症の人の増加とともに、家族に対する支援が必要である。							
	(見直しや改善等の経過)								
事業を取りまく社会	***************************************				り「高齢者虐待防止研修」、平				
環境とこれまでの見直し	成28年度より「3日で	学ぶ介護技術教室」	などの事業を拡き	免して展開してきた。	。また、家族の安心につながる				
			発見のため「GF	PS機器貸与事業」ः	を開始し、令和4年度からは専				
	用ケアシューズも選択で	きるようにした。							

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	認知症などを理由に介護を担う家族など
目的(何のために)	高齢者とその家族を地域で支える環境づくりの推進のため。
手段(どのようなやり方で)	家族介護者向けの集いや学習の場を設け、市民向けの認知症啓発を行う
成果(どのような 状態にするのか)	認知症などを理由に介護を必要とする人が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるようにする。

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
	ルコスト	9, 815	7, 388	7, 025	6, 978	6, 978	6, 978	6, 978
事	業費	2, 165	2, 050	3, 485	3, 438	3, 438	3, 438	3, 438
	国庫支出金	834	789	1, 342	1, 323	1, 323	1, 323	1, 323
	県支出金	417	393	669	660	660	660	660
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	498	471	802	791	791	791	791
	一般財源	416	397	672	664	664	664	664
人们	牛費計	7, 650	5, 338	3, 540	3, 540	3, 540	3, 540	3, 540
	事務・技術(人)	0. 55	0. 51	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30
	技能労務(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	再任用(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	1.05	0. 34	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30
	嘱託(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
そ(の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0067

家族介護支援事業

事務事業番号 02644 【関連予算情報】

 予算事業
 予算事業番号
 予算所属名称

 29-30-10-10-74-00-11-00
 家族介護支援事業費
 健康保険部介護保険課

【定量評価】				•			上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)家族介護者向け 集い・講座開催数	回	13. 00	13. 00	15. 00	15. 00	17. 00	17. 00	17. 00
	旦	10. 00	13. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)家族介護者向け	1	150. 00	150. 00	180. 00	180. 00	200. 00	200. 00	200. 00
集い・講座参加者数	^	143. 00	121. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【定性評価】 評価項目 評価の観点 基準 評価 妥当性 実施主体又は手段は妥 妥当である 当か В ほぼ妥当である あまり妥当ではない 妥当ではない D 評価理由 家族介護者同士の交流により介護知識・技術の共有が図れている。 有効性 事業分析の「成果」欄 上がっている やや上がっている に記載の成果は上がっ В ているか あまり上がっていない С D 上がっていない 評価理由 取組に参加しやすい環境づくりが必要。 効率性 事業手法は効率的であ Α 効率的である るか В やや効率的である С あまり効率的でない D 効率的でない 参加者増加に向けた周知方法や手法の改善が必要。 評価理由 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 貢献している Α しているか В やや貢献している あまり貢献していない С D 貢献していない 評価理由 家族介護者の支援が虐待発生の防止に資する施策として重要。 評価理由

【所属評価結果】
総合評価

事業規模や内容の見直しが必要

本業規模や内容の見直しが必要

大津市総合計画第3期実行計画の重点プロジェクトとして認知症施策推進プロジェクトを位置づけていることから、新しい認知症観の普及、認知症の人の活躍できる場の創出に向け、推進していく必要がある。また、認知症の人とその家族について、各教室や講座に参加しやすい環境づくりも併せて検討していく。

「所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】
総合評価

事業規模や内容の見直しが必要

認知症の人とその家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、認知症の理解が広く行き渡ることを意識し、認知症の人と家族の会滋賀県支部など関係団体とも連携しながら効果的な事業となるよう事業を推進する。
部局コメント
(400文字)

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1437 健康福祉部長寿福祉課 所属

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

総合計画 03 事務事業番号 02644		巾総合計画 第24 介護支援事業	用美仃訂画				上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)家族介護者向け	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(沽動)豕族介護者问け 集い・講座開催数	回	13. 00 10. 00	13.00	0.00	0.00	17. 00 0. 00	17. 00 0. 00	17. 00 0. 00
	指標説明	男性介護者のつ	どい、高齢者虐行	寺防止研修、介護	技術教室等開催回	回数		
(成果)家族介護者向け 集い・講座参加者数	人	150. 00 143. 00	150.00 121.00	180. 00 0. 00	180. 00 0. 00	200. 00 0. 00	200. 00 0. 00	200. 00 0. 00
果い・神座参加有数	指標説明	男性介護者のつ	<u> 121.00</u> どい、高齢者虐行	責	0.00 技術教室等延べる	<u>0.00</u>	0.00	0.00
			1	1	1			
			<u> </u>	1				
			1	1	1			
			l					
			1	1	1		<u> </u>	
			•	•				
				<u> </u>				
			1		1			
			T	•				
				1				
			1	1				
			I	1	1			
							<u> </u>	
				1				
			1	1			Г	

整理番号 0068

02646

 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 1437
 健康福祉部長寿福祉課

認知症サポーター養成事業

所属長名 西本 美和 記入者 新谷 祐友

事務事業番号 【基本情報】

【叁个侑取】									
総合計画	03 大津市総合計画 第	第2期実行計画							
基本方針	001 子どもから高齢者								
基本政策	002 心豊かに暮らせる、	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします							
施策	004 高齢者の福祉・介語	004 高齢者の福祉・介護の充実							
取組の方向性	002 地域包括ケアシスラ	002 地域包括ケアシステムの構築							
事務事業	013 認知症サポーター	013 認知症サポーター養成事業							
運営方法	直営		1						
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
根拠法令等	共生社会の実現を推進するた	:めの認知症基本	法						
	(事業概要)								
	認知症サポーター養成講座の				認知症の人及びその家族				
	を温かく見守り、認知症にな	こっても安心して	暮らせるまちを目指す	0					
■ ■ 事業概要									
77/100									
	(事業を取りまく社会環境)								
	地域、企業、学校など様々な	に主体でが認知症	に関する理解を深める	ことが必要である。					
	(見直しや改善等の経過)								
事業を取りまく社会	グループ申込みによる出前講								
環境とこれまでの見直し	でも理解が広がるよう企業に	対して働きかけ	を行い、企業職域型認	知症サポーターの割	養成を図っている。				

【争耒万忻】	
対象(何又は誰を)	地域の各種団体をはじめ、学校や事業所等、幅広い層の市民
目的(何のために)	認知症に対する正しい知識と理解の普及・啓発
手段(どのようなやり方で)	出前型の講座の開催及び、一人からでも参加できる公開型の講座、地域、企業職域、学校における講座の開催することにより
成果(どのような 状態にするのか)	市民一人ひとりが認知症を正しく理解し、認知症の人及びその家族を温かく見守り、認知症になっても安心して 暮らせるまちになる。

【コスト】 (単位:千円)

			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
۲-	-タ	ルコスト	4, 765	4, 811	10, 373	10, 383	10, 383	10, 383	10, 383
	事	業費	755	1, 989	6, 833	6, 843	6, 843	6, 843	6, 843
		国庫支出金	290	765	2, 630	2, 634	2, 634	2, 634	2, 634
		県支出金	145	381	1, 311	1, 313	1, 313	1, 313	1, 313
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	173	456	1, 572	1, 574	1, 574	1, 574	1, 574
		一般財源	147	387	1, 320	1, 322	1, 322	1, 322	1, 322
	人们	牛費計	4, 010	2, 822	3, 540	3, 540	3, 540	3, 540	3, 540
		事務・技術(人)	0. 19	0. 09	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30
		技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用(人)	0. 79	0. 53	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30
		嘱託(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		臨時(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	そ(の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0068

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
29-30-10-10-74-00-12-00	認知症サポーター養成事業費	健康保険部介護保険課

【定量評価】							上段:目標値	
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)開催数	回	50. 00	60. 00	70.00	70.00	70.00	70.00	70. 00
		92. 00	65. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)受講者数(累計		25, 600. 00	26, 800. 00	29, 500. 00	31, 000. 00	32, 500. 00	34, 000. 00	35, 500. 00
)	^	26, 564. 00	28, 072. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

[定性評価】	•			•
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
			D	妥当ではない	, .
	評価理由	様々な地域、企業職域を対	対象に	啓発等を実施している。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	_
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	A
			D	上がっていない	, .
	評価理由	幅広く養成講座を開催する	ることに	こより受講者数が増加した。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			D	効率的でない	<i>,</i> ,
	評価理由	講座開催にあたって、関係	系機関	等と連携しながら実施した。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	<i>,</i> ,
	評価理由	認知症の理解につなげられ	ってい	<u></u>	
					<u> </u>
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価
事業規模や内容の見直しが必要
事業の方向性
拡大
大津市総合計画第3期実行計画の重点プロジェクトとして認知症施策推進プロジェクトを位置づけていることから、認知症サポーター養成講座については、新しい認知症観の普及、認知症の人の活躍できる場の創出に向け、推進していく必要がある。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	事業規模や内容の見直しが必要	事業の方向性	拡大
	認知症になっても安心して生活できるよう) 様々な対象者に幅広く新しい	認知症観が広がることが重要であり、今
	後も企業や地域等と協力、連携して事業を	を推進していく。	
部局コメント			
(400文字)			
(4000)			

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1437
 健康福祉部長寿福祉課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 02646 指標名	単位	症サポーター養成事 ┃ 今和 5年度 ┃	· 本 	会和 7年度	会和 0 年度	会和 Q 年 度	上段:目標値	下段:実績(
	回	令和 5年度 50.00	令和 6年度 60.00	<u>令和 7年度</u> 70.00	<u>令和 8年度</u> 70.00	<u>令和 9年度</u> 70.00	令和10年度 70.00	令和11年度 70.00
	凹 指標説明	92.00	65.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
	1日1示武 5月	認知症サポーター						
成果)受講者数(累計	人	25, 600. 00 26, 564. 00	26, 800. 00 28, 072. 00	29, 500. 00 0. 00	31, 000. 00 0. 00	32, 500. 00 0. 00	34, 000. 00 0. 00	35, 500. 0 0. 00
	指標説明	認知症サポーター			0.00	0.00	0.00	0. 00
		1007H 211	2//2017/2/2017 [· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1	ı		
			•	•	•	•	•	
		+	ı	1		I	T	
		<u> </u>						
			l	l				
			ı	ı	Ī	Ī		
			I	I				
					1	ı		
		•	•	•	•	•	•	
		1	I	I				
						Ţ		
							<u> </u>	
			I	1				
		1						
		1						
			-					
		1			L	L		
		+	ı	ı	ı	П	Т	
							<u>-</u>	
		 	I	I	I	I	T	
		1						
		1						
			-	-		T	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		1	<u> </u>	<u> </u>				

整理番号 0069

評価年度令和 6年度所属1437

03358

令和 6年度進捗区分評価完了1437健康福祉部長寿福祉課

一般介護予防事業

所属長名西本 美和記入者松村 彰則

事務事業番号 【基本情報】

総合計画	03 大津市総合計画	第2期実行計画								
基本方針	001 子どもから高齢	命者までが輝いて、態	力あふれるまちを	創ります						
基本政策	002 心豊かに暮らせ	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします								
施策	004 高齢者の福祉・									
取組の方向性	001 高齢者が元気で									
事務事業	005 一般介護予防事	005 一般介護予防事業								
運営方法	直営									
評価区分	対象	主な取組区分	対象							
根拠法令等	介護保険法、大津市介護	予防・日常生活支援	総合事業実施要綱							
事業概要	進とリハビリテーション	専門職等を生かした る住民主体の介護予	自立支援に資する 防活動の育成支援、	取り組みを推進する	していくような地域づくりの推 るため、介護予防の正しい理解 の通いの場へのリハビリテーシ					
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	を持ちつつ住み慣れた地 (見直しや改善等の経過)	え、元気な高齢者が 域で最期まで暮らす では平成28年度に ため、補助上限額を 予防サポーター養成	ことのできる地域で 週1回以上活動する 12万円から9万F 講座・応援講座を関	びくりが望まれてしる団体への補助を追りに変更した。 開始した。	となり、自らの役割や生きがいいる。 とかし、令和6年度からはより					

【	*	뉴	1	

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	6 5歳以上の高齢者を対象に
目的(何のために)	要介護状態の発生をできる限り遅らせること及び要介護状態にあってもその悪化をできる限り防ぐことができるよう
手段(どのようなやり方で)	介護予防活動団体への支援や民間スポーツクラブの活用による介護予防教室(介護予防フィットネス事業)の開催、介護予防サポーターの養成、リハビリ専門職の派遣等を実施することで
成果(どのような 状態にするのか)	介護予防に関する正しい理解を進め、介護予防に取り組む高齢者が増える。

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トーク	タルコスト	18, 632	18, 828	20, 556	16, 571	16, 571	16, 571	16, 571
事	業費	13, 894	14, 506	16, 692	12, 707	12, 707	12, 707	12, 707
	国庫支出金	3, 474	3, 627	4, 173	3, 176	3, 176	,	3, 176
	県支出金	1, 737	1, 814	2, 086	1, 588	1, 588	1, 588	1, 588
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	6, 947	7, 253	8, 346	6, 354	6, 354	6, 354	6, 354
	一般財源	1, 736	1, 812	2, 087	1, 589	1, 589	1, 589	1, 589
人	.件費計	4, 738	4, 322	3, 864	3, 864	3, 864	3, 864	3, 864
	事務・技術(人)	0. 39	0. 39	0. 28	0. 28	0. 28	0. 28	0. 28
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0. 53	0. 32	0. 42	0. 42	0. 42	0. 42	0. 42
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0069

評価年度 令和 6年度

度 進捗区分 評価完了

所属 1437 健康福祉部長寿福祉課 事務事業番号 03358 一般介護予防事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
29-30-02-15-64-00-01-00	一般介護予防事業費	健康保険部介護保険課

【定量評価】		•		•			上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)リハビリテーションセラピスト出前講		0. 00	40. 00	45. 00	50.00	50.00	50.00	50. 00
座開催数	쁘	0. 00	48. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)介護予防活動支援事業申請団体数	団体	0. 00	60. 00	60.00	60.00	60.00	60.00	60. 00
拔爭未 中胡凶冲效	四本	0. 00	50. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(活動)介護予防活動団 体助成額	千円	4, 950. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
		3, 928. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)介護予防活動支	⊞ <i>1</i> ±	60. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
援団体数	団体	53. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00

_[定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{\mathcal{A}}$
			D	妥当ではない	
	評価理由	高齢者の自立支援・重度化	上防止し	こつながっている	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	$\boldsymbol{\vdash}$
			D	上がっていない	
	評価理由	地域のサロンに対する支持	爰等に。	より介護予防の啓発に貢献している	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{\mathcal{A}}$
				効率的でない	
	評価理由	リハビリ、運動、通いの場	易など♬	広く介護予防活動を支援している	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	
	評価理由	高齢者の介護予防活動の総	迷続支拍	爰に貢献している	
	評価理由				<u> </u>

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 高齢者の介護予防活動の充実のため、「通いの場」としてリハビリテーションセラピスト出前講座や介護予防活動団体への支援事業を実施している。新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなってからは、出前講座の申請団体も増加傾向にある。介護予防フィットネス事業については、自発的に運動に取り組む市民も多いことから、より効果的な事業について今後検証していく。

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	高齢者の介護予防活動の充実のため、「通 が自発的に取り組んでいる活動等、行政が 方について検討すること。		

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1437
 健康福祉部長寿福祉課

 総合計画
 03
 **津市総合計画
 第2期実行計

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 03358 一般介護予防事業

事務事業番号 03358		↑護予防事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度 40.00	令和 7年度 45 00	令和 8年度 50.00	令和 9年度 50 00	令和10年度 50.00	令和11年度 50.00
(活動) リハビリテーションセラピスト出前講	回	0. 00 0. 00	40. 00 48. 00	45. 00 0. 00	50. 00 0. 00	50. 00 0. 00	50. 00 0. 00	50. 00 0. 00
座開催数	指標説明	リハビリテーシ	ョンセラピスト	出前講座の開催数	を指標とする。		§予防の中心となる	
(成果)介護予防活動支		<u>よる地域リハビ</u> 0.00	<u>リ活動の状況が‡</u> 60.00	<u>旨標として適当で</u> ┃ 60.00	· <u>あるため</u> 60.00	60. 00	60. 00	60. 00
援事業申請団体数	団体	0.00	50.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	指標説明	介護予防活動支 ※会和8年度上	援事業補助金をF い当事業は 一幅	申請した団体数を 吸合計に移行する	·指標とする。 <u>·ため、本小事業</u> ·	でけ誕価け行わた	ri.s	
(活動)介護予防活動団	千円	4, 950. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
体助成額	指標説明	3,928.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00 テーションセラ b	0.00
	1日1ホロルザ	アラス アラス			ヤ州り 平皮より1	旧標を「リハこり	リーションセブ	- ヘト山削縄
(成果)介護予防活動支援団体数	団体	60. 00 53. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00
[法四] [本] [本]	指標説明	介護予防活動支					」 り し し し し し し し し し し し し し	
(武田) 人类又吐力 ,		」に変更する。 650.00	700.00					
(成果)介護予防フィットネス参加人数	人	1, 136. 00		750. 00 0. 00	500. 00 0. 00	500. 00 0. 00	500. 00 0. 00	500. 00 0. 00
	指標説明			正べ参加人数を指		•	•	
				I	I	<u> </u>	Г	
		1						
	<u> </u>							
				l	<u>I</u>	<u>I</u>	<u> </u>	
				T	T	T	Г	
					I			
				1	T	Ī		
				•		•	•	
		-		1	I	1	T	
	<u> </u>							
					<u> </u>			
		1	1	1			<u> </u>	
		ļ		I	ı	<u> </u>	<u> </u>	
					·			
		 			I		Ι	
		ļ						
				<u> </u>	<u> </u>	l		
				1	7	1		
		1						
				•			<u> </u>	
		 		I	ı	T	 	
10070050	<u> </u>	ı						

(単位:千円)

0.40

0.00

0.00

事務事業評価シート(1/2)

整理番号 0070

評価年度

所属

令和 6年度

評価完了 進捗区分 健康福祉部長寿福祉課 1437

所属長名 西本 美和 川村 真由子 記入者

事務事業番号

状態にするのか)

会計年度任用(人)

嘱託(人)

臨時 (人)

その他経費

【コスト】

03399 災害時要支援者対策事業

事務事未留写 00099	火舌吋安又抜白刈束争未					
【基本情報】 《公計画		佐0 四中仁弘康				
総合計画	03 大津市総合計画		きる活力のあるまち	・ナ剑ロモナ		
基本方針				で削りより		
基本政策		らすことのできる:	まらにしまり			
施策	021 災害に強いまちて					
取組の方向性	002 地域防災力の向」					
事務事業	003 災害時要支援者対	対策事業				
			1			
				<u> </u>	<u> </u>	
'로쓰구'	7.0%					
運営方法	その他	+ +> To 40 Ex /\	1-1- <i>E</i> -1	<u> </u>	1	
評価区分	対象	主な取組区分	対象			
10 ha + 0 kg						
根拠法令等	災害対策基本法					
	(事業概要)		1 + 7 12:44 + 12: 0 +	# + T	1.1 1-b1 - 1 1 - 7 30+#	**
	災害発災時に高齢者等避難	『行動要支援者に対	ずる避難支援の万	策を確保するため、	地域に対する避難	誰行動要支援
	者対策を促進する。					
事業概要						
于未帆女						
	(事業を取りまく社会環境)					
	災害の発生に伴い、災害対	策基本法の平成2	5年6月の改正で	、避難行動要支援	者の名簿作成が義系	答付けられ、
	令和3年5月の改正で個別					213.7 21.5
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過)					
環境とこれまでの見直し	令和4年度に総務部危機・	防災対策理内に到	岩された 個別避難	計画作成堆准室の金	全体マネジメントの	ひまと 連堆
境場とこれよ Cの光直し	しながら個別避難計画作成					
	、地域において名簿をより					
「市サハギ」	示する改修を行った。令和	18年度からはング	アム関理質を悀怔	以東球で一本化し、	ヨ林争未負は減る	限のアル。
【事業分析】	七	+				
対象(何又は誰を)	在宅の高齢者等避難行動要	と文法者の				
目的(何のために)	発災時における生命及び身	∤体の安全を確保す	るため			
手段(どのようなやり方で)	避難支援等関係者へ啓発や	情報発信、要支援	者情報の提供等を	<u> 通じ</u>		
成果(どのような	災害が発生した際の安心・	安全を確保する。				
	· -					

			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
۲		ルコスト	5, 105	5, 565	6, 106	2, 808	2, 808	2, 808	2, 808
	事	業費	2, 339	2, 519	3, 726	428	428	428	428
		国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		一般財源	2, 339	2, 519	3, 726	428	428	428	428
	人	牛費計	2, 766	3, 046	2, 380	2, 380	2, 380	2, 380	2, 380
		事務・技術(人)	0. 17	0. 17	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10
		技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
1	1	亩 4田(人)	0.00	0 00	0 00	0.00	0 00	0.00	0 00

0.40

0.00

0.00

0.40

0.00

0.00

0.40

0.00

0.00

0.40

0.00

0.00

0.43

0.00

0.00

-208-IP27P040

0.45

0.00

0.00

0070 整理番号

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了

所属 1437 健康福祉部長寿福祉課 事務事業番号 03399 災害時要支援者対策事業

【関連予算情報】		
予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-05-20-51-00-45-00	災害時要支援者対策事業費	健康保険部長寿政策課

【定量評価】	•	•				•	上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)避難行動要支援 者名簿(平常時用)交	箇所	36. 00	36. 00	36.00	36. 00	36.00	36.00	36. 00
付数	回が	20. 00	21. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)地区防災計画へ	箇所	36. 00	36. 00	36.00	36.00	36.00	36.00	36. 00
の要支援者対策の掲載 計画数	固別	23. 00	25. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【定性評価】 評価項目 評価の観点 基準 評価 妥当性 実施主体又は手段は妥 妥当である ほぼ妥当である 当か В あまり妥当ではない 妥当ではない D 評価理由 災害時の要支援者対策は、 生命に関わる重要な対策である。 有効性 事業分析の「成果」欄 上がっている やや上がっている に記載の成果は上がっ В ているか あまり上がっていない С D 上がっていない 評価理由 名簿の提供は、地域における災害時対策の検討に有効である。 効率性 事業手法は効率的であ Α 効率的である るか В やや効率的である あまり効率的でない С D 効率的でない 評価理由 有事の際、地域での迅速な対応が可能となる。 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 貢献している Α しているか В やや貢献している あまり貢献していない С D 貢献していない 評価理由 災害時に要支援者への対応は極めて重要である。 評価理由

【所属評価結果】 計画どおり事業を進めることが適当 総合評価 事業の方向性 現状維持 自主防災会等の地域の避難支援等関係者に対する平常時からの名簿提供に同意された方を掲載した名簿について 、地域に対する説明を重ねて提供が進んでおり、引き続き目標が達成できるよう取り組んでいく。 所属コメント (400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	地域への避難行動要支援者名簿の提供は進	んできているが、引き続き要	支援者名簿の提供団体の拡大を図ってい
	< ∘		
部局コメント			
(400文字)			

 評価年度
 令和6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1437
 健康福祉部長寿福祉課

 総合計画
 03
 大津市総合計画 第2期実行計画

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 03399 災害時要支援者対策事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 03399	災害時	持要支援者対策事	業				上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)避難行動要支援 者名簿(平常時用)交	単位	令和 5年度 36.00	令和 6年度 36.00	令和 7年度 36.00	<u>令和 8年度</u> 36.00	<u>令和 9年度</u> 36.00	令和10年度 36.00	令和11年度 36.00
者名簿(平常時用)交	箇所	20.00	21.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
付数	指標説明	避難行動要支援	者名簿(平常時用]) の地域提供の	協定先数			
(成果)地区防災計画へ の要支援者対策の掲載	箇所	36.00	36.00	36.00	36. 00 0. 00	36. 00 0. 00	36. 00 0. 00	36.00
の要支援者対策の掲載 計画数	指標説明	23.00	25.00 の要支援者対策の	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
пця	10/18/00/91	地区防灰阳画、代	//安文版日列录》	/饱载们凹数				
			L					
				1		1		
ļ								
						<u> </u>		
		ļ	•	-		-		
			•		•		•	
			·					
							_	
			L.		<u>. </u>		<u>. </u>	
		 	I				I	
			•				•	
		 	1		J		I	
			I.		l.		I.	
		1	_		ı		I	
							L	
IP27P050				010				

整理番号 0071

令和 6年度

評価完了 進捗区分 1437 健康福祉部長寿福祉課

所属長名 記入者

西本 美和 松村 彰則

事務事業番号 04158 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

評価年度

所属

【基本]月報】							
総合計画	03 大津市総合計画	第2期実行計画					
基本方針	001 子どもから高齢	者までが輝いて、鵤	魅力あふれるまちを創りる	ます			
基本政策	002 心豊かに暮らせ	る、福祉が充実した	こまちにします				
施策	004 高齢者の福祉・	介護の充実					
取組の方向性	002 地域包括ケアシ	ステムの構築					
事務事業	057 高齢者の保健事	業と介護予防の一体	本的実施事業				
運営方法	 直営				I		
評価区分	対象	主な取組区分	対象				
計画区力	对 承	工な収価区力	对 家				
担加法会签	古松老の医療の歴史に明	七九十分 国日時年					
根拠法令等	高齢者の医療の確保に関	9 る法律、国民健康	体映法、丌遗体映法				
	(事業概要)	一十 7 70 11 75 14 14	に限ぎいるして 医病	^ =# /# =^ /#	* + 1 + - 1 7 14 + - 14		
					ータ分析による地域の健		
	康課題の把握を行い、高		ミ(ハイリスクアフローチ	ト) 及び通いの場等	への積極的な関与等(ホ		
事業概要	ピュレーションアプロー	チ)を行う。					
I							
I							
	(事業を取りまく社会環	境)					
	高齢者は複数の慢性疾患に加え、認知機能や社会的なつながりが低下するといったいわゆるフレイル状態になり やすい傾向がある。このため、高齢者の心身の多様な課題に応じてきめ細かな生活習慣病予防等の疾病予防と生						
事業を取りまく社会		活機能維持のための介護予防を一体的に実施していく必要がある。					
環境とこれまでの見直し	(見直しや改善等の経過)						
深気とこれる (の先直し	法改正により、令和2年		1心とかって草齢者の保障	東車業レか護予門の	一体的な実施を推進する		
	┃ための体制の整備が進められることとなり、大津市は令和3年度から事業を実施している。						

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	主に75歳以上の後期高齢者を対象に
目的(何のために)	生活習慣病予防等の疾病予防と生活機能維持のために
手段(どのようなやり方で)	医療、介護、健診等のデータ分析により、専門職による高齢者への個別的支援及び通いの場等への積極的な関与 を行うことで
成果(どのような 状態にするのか)	高齢者が地域で健康的な生活を送れるようにする。

【コスト】

(単位:千円)	
A 1011 左 広	1

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トーク	タルコスト	26, 723	31, 684	30, 197	35, 047	36, 957	38, 867	40, 777
事	業費	16, 049	18, 122	16, 555	21, 125	23, 035	24, 945	26, 855
	国庫支出金	2, 687	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	13, 362	17, 614	16, 555	21, 125	23, 035	24, 945	26, 855
	一般財源	0	508	0	0	0	0	0
人	件費計	10, 674	13, 562	13, 642	13, 922	13, 922	13, 922	13, 922
	事務・技術(人)	0. 79	0. 79	0. 79	0. 79	0. 79	0. 79	0. 79
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	1. 41	1. 85	1. 87	1. 94	1. 94	1. 94	1. 94
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0071

令和 6年度 評価年度 進捗区分 所属 1437 健康福祉部長寿福祉課

事務事業番号 04158 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-05-20-51-00-55-00	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業費	健康保険部長寿政策課

【定量評価】	•				•		上段:目標値	下段:実績値	
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度	
(活動) シニア向け健		0.00	5. 00	6.00	7. 00	8.00	9.00	10. 00	
康トレーニング教室開 催箇所数	箇所	0. 00	5. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	
(成果)シニア向け健		0.00	340.00	180.00	210.00	240.00	270. 00	300.00	
康トレーニング教室参 加者数	人	0.00	151. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
(活動)健康いきいき		120.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
講座開催数	回数	54. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
(成果)健康いきいき		1, 800. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
講座受講者数	<u>۸</u>	1, 008. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	
【定性評価】	•						•		
評価項目		評価の観点		基準 基準					
妥当性	実当	施主体又は手段は か	B ほ C あ	当である ぼ妥当である まり妥当ではない 当ではない	`			Α	
評価理由	評価理由高齢者の生活習慣病対策やフレイル対策に効果的である								
有効性	IC.	業分析の「成果」 記載の成果は上が いるか	っ B や C あ	がっている や上がっている まり上がっていな がっていない	::\			Α	
評価理由	健	康状態の維持改善							

効率的である

効率的でない

やや効率的である

あまり効率的でない

ICTの活用で健康状態の見える化が図れる 評価理由 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 貢献している Α

事業手法は効率的であ

しているか В やや貢献している あまり貢献していない С

В

С D

D 貢献していない

評価理由 高齢者の健康増進に貢献している

るか

評価理由 【所属評価結果】

評価理由 効率性

総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	拡大
	これまで別々に展開されていた生活習慣病	対策やフレイル対策、介護予	防を一体的に実施することで、高齢者の
	生活習慣病等の重症化予防及び健康寿命の	延伸につながる重要な事業で	あることから、対象者の拡大など積極的
	に事業を推進していく。		
所属コメント			
(400文字)			

【部局評価結果】

総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	拡大
	高齢者は複数の慢性疾患に加え、認知機能	もや社会的なつながりが低下等	によりフレイル状態になりやすいことか
	ら生活習慣病予防等の疾病予防と生活機能	能維持のための介護予防の一体	的実施を継続していく。特にヒアリング
	フレイルやポリファーマシーなど多様な調	 関に対応できるよう事業を推	進していくこと。
部局コメント			
(400文字)			

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1437
 健康福祉部長寿福祉課

 総合計画
 03
 大建市総合計画
 第2期実行計

総合計画 03		7総合計画 第2期		- 1 vie				
事務事業番号 04158 指標名	高齢者 ┃ 単位	が保健事業と介 令和 5年度	護予防の一体的写 令和 6年度		令和 8年度	令和 9年度	上段:目標値 令和10年度	下段:実績値 令和11年度
(活動) シニア向け健 康トレーニング教室開	箇所	0.00 0.00	5. 00 5. 00	6. 00 0. 00	7. 00	8.00	9. 00 0. 00	10.00
(権)	指標説明	シニア向け健康	トレーニング教図	をの開催箇所数【	変更理由】シニ	ア向け健康トレー	0.00 -ニング教室は本事	
(成果)シニア向け健	,	0.00	340.00	180.00	こしていくもので 210.00	240.00	270. 00	300.00
康トレーニング教室参加者数	ハ 指標説明	0.00	151.00 トレーニング教室	0.00 ≧(ポピュレーシ	0.00 /ョンアプローチ)	0.00 の延べ参加者数	0.00 k 【変更理由】シ	<u>0.00</u> ニア向け健康
(活動)健康いきいき		トレーニング教 120.00	室は本事業におし 0.00	Nて中核となる事 0.00	<u>業であり、市が</u>	主体的に事業を拡 0.00	大していくもので 0.00	であるため。 0.00
講座開催数	回数 指標説明	54.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	拍标就明	ーニング教室の	開催箇所数」に変	更多			指標を「シニア	
(成果)健康いきいき 講座受講者数	人	1, 800. 00 1, 008. 00		0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00
	指標説明	健康いきいき講	座(ポピュレー) 室の延べ参加者数	ノョンアプローチ め」に変更	・) の延べ参加者	数 ※令和6年度	₹より指標を「シ -	ニア向け健康
			<u> </u>					
							1	
			ı	ı	ī		т т	
			•	•	•			
			ı	ı	1		 	
							1	
			<u> </u>	<u> </u>	ı		<u> </u>	
							<u> </u>	
							Ι	
	-	-	<u> </u>	<u> </u>	I		<u> </u>	
			_	_				

整理番号 0072

04220

 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 1437
 健康福祉部長寿福祉課

フレイル予防事業

所属長名西本美和記入者松村彰則

事務事業番号 【基本情報】

総合計画	03 大津市総合計員	画 第2期実行計画						
基本方針	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります							
基本政策	002 心豊かに暮ら	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします						
施策	004 高齢者の福祉	・介護の充実						
取組の方向性	001 高齢者が元気	で活躍する暮らしの推	推進					
事務事業	023 フレイル予防	事業						
運営方法	民間委託							
評価区分	対象	主な取組区分	対象外					
根拠法令等								
事業概要	を目的として、介護予防験クーポンの配布を行しのとれた食事の試食」、してもらい、日常生活よっかけづくりとする。	がソフレットと併せ い、「フィットネスジ 「はり・きゅう・あ この運動習慣や口腔機	で市で実施してい ム等の運動体験」 ん摩マッサージ」 能、食生活に留意	へる一般介護予防事業 、「歯科口腔チェッ の4項目のメニュー すること、意識的に	健康な生活を送る意識づけ」の周知を行う。また、無料体ク」、「栄養講座とバランスの中から1つを選択して体験自身の心身状態を振り返るき			
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し		から、その対策も踏	まえて開始した当		など心身への影響(コロナフ 5年度に感染症法上の分類が			

【事業分析】

【ず木刀加】	
対象(何又は誰を)	6 5 歳になる高齢者を対象に
目的(何のために)	介護予防の啓発を行い、フレイル(虚弱)予防、健康な生活を送る意識づけのために
手段(どのようなやり方で)	フレイル予防啓発パンフレットと無料体験クーポンを発送し、対象者がメニューの 1 つを選択して体験してもらうことで
成果(どのような 状態にするのか)	フレイル(虚弱)予防、健康な生活を送る意識づけができ、フレイル予防、介護予防につながる。

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トーク	タルコスト	6, 806	6, 376	8, 973	7, 848	0	0	0
事	業費	3, 760	3, 250	5, 533	4, 408	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	3, 752	0	0	0	0	0	0
	一般財源	8	3, 250	5, 533	4, 408	0	0	0
人	、件費計	3, 046	3, 126	3, 440	3, 440	0	0	0
	事務・技術(人)	0. 37	0. 37	0. 40	0. 40	0.00	0.00	0.00
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0. 05	0.06	0. 08	0.08	0.00	0.00	0.00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0072

評価年度 令和 6年度 進捗区分 評価完了 所属 1437 健康福祉部長寿福祉課 事務事業番号 04220 フレイル予防事業

【関連予算情報】

ľ	予算事業	予算事業番号	予算所属名称
ĺ	01-15-05-20-65-00-11-00	フレイル予防事業費	健康保険部長寿政策課
ĺ			
ı			

01-15-05-20-65-00-1	11-00	フレイ	ル予防事業費				健康的	保険部長寿政策課		
	-									
定量評価】									上段:目標	値 下段:
<u>足里計画』</u> 指標名	単·	(分	令和 5年度	介 和	1 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11
活動)無料体験クー			600.00	13.11	620.00					
ン利用者数	人									
			499. 00		344. 00	0.00	0.00	0.00	0.0	00
ず果)無料体験クー			600.00		620.00	640.00	620.00	0.00	0. (00
ンアンケート	枚		303. 00		259. 00	0.00			0. (20
			303.00		209.00	0.00	0.00	0.00	0.1	00
定性評価】		1	57./T 0.40 F	ī			##			==:/==
評価項目		—	評価の観点	. 757	A 150	ルエナフ	基準			評価
妥当性		当	施主体又は手段は か	、女		:当である :ぼ妥当である				
		='	J,	- 1		<u>は安ヨでめる</u> まり妥当ではない	`			\vdash
				ŀ		<u>ょり女当ではない</u> 当ではない	•			
評価理由		ク-	ーポンの利用者が	多くた		7 (18/8)			+	
有効性		_	業分析の「成果」			がっている			+	
			記載の成果は上か			や上がっている				
			いるか			まり上がっている	こし			C
						がっていない				
評価理由			ーポンの利用率が							
効率性			業手法は効率的で	あ		率的である				
		る <i>7</i>	か	ļ		や効率的である				C
				ļ		まり効率的でなし	`			
評価理由		65:	歩の市民にカー+	いたさ		率的でない いうが、利用者は	タ <i>ノ た</i> い		+	
施策への貢献度			衆の市民にクーバ 策目標の達成に貢			献している	× \ '& V 'o		+	
心水・の食脈及			スロ保の産業に負 ているか	L ITUN		や貢献している				
		ľ	C	ŀ		まり貢献している	۲J۲			C
						献していない	· ·			
評価理由		ク-	ーポンの利用率が	低迷し						
== /T TH +=										
評価理由										
所属評価結果 <u>】</u> 合評価		車:	業規模や内容の見	直 ヵ	·	事業の方	 	縮小		
⊣ н і іш		777	ヘルス・ドリロソス	, <u>声</u> し /3	20.50	ず未び刀	- 9 1 -1-	사이다 : 기 :		
属コメント 4 0 0 文字)		大印	時に外出や交流の	機会か	バ減少した	9.2%、令和5年度1 ため、フレイルな いるため、本事	対策の一環として	開始した本事業	であるが、外出	け交流の機
部局評価結果】										
的原件心和未 <i>1</i> 今評価		事	業規模や内容の見	直 . ヵ	· 必要	事業の方	 句性	縮小		
H H 1		1,30	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	, <u></u> 0 /3	~~	7,777	·	Add . a		
高コメント		1 '				ロナウイルス感動 対象果的なフレイル				
_{司コメント} 4 0 0 文字)										

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1437 健康福祉部長寿福祉課 所属 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 04220	フレ	山脈百町画 第2巻 イル予防事業					上段:目標値	下段:実績(
指標名 (活動)無料体験クー	単位	<u>令和 5年度</u> 600.00	令和 6年度 620.00	令和 7年度 640.00	<u>令和 8年度</u> 620.00	令和 9年度 0.00	令和10年度 0.00	令和11年度 0.00
(活動)無料体験グー ポン利用者数	人	499.00	344.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明		料体験クーポンの					
(成果)無料体験クー 『ンアンケート	枚	600.00 303.00	620. 00 259. 00	640. 00 0. 00	620. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00
,_,	指標説明	フレイル予防無	料体験クーポンの	のアンケート回収	(枚数	0.00	0. 00	0.0
				1				
				<u> </u>	1			
				,	1	j		
			Į.	<u>.</u>				
			ı	T	T .			
			1	<u> </u>	1			
			•	•	•			
				<u> </u>				
				<u> </u>				
			1	1	1			
			-	•	-			
			<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	
	-							
	-			<u> </u>]			
	ļ		<u> </u>	<u> </u>			T	

整理番号 0073

評価年度令和 6年度所属1408

00419

 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 1408
 健康福祉部障害福祉課

障害者移動支援事業

所属長名 栗本 亮 記入者 市川 貴之

事務事業番号 【基本情報】

【基本情報】								
総合計画	03 大津市総合計	画 第2期実行計画						
基本方針	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります							
基本政策	002 心豊かに暮ら	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします						
施策	005 障害者の福祉	005 障害者の福祉の充実						
取組の方向性	002 障害福祉サー	002 障害福祉サービス等の充実						
事務事業	006 障害者移動支	援事業						
			•					
軍光十十	口明子书							
運営方法	民間委託	2 4 TE 40 ET /	1144					
評価区分	対象	主な取組区分	対象外					
担加注	十 油土喷中 老 移動土恆	5 类 中						
根拠法令等	大津市障害者移動支援等 (事業概要)	P 未 夫 心 安 识						
	地域生活支援事業の一つ	oに位置づけられ、屋	外での単独移動が	が困難な障害児者に	ヘルパーを派遣し、	外出時に必		
	要となる介助や支援を行	· Tう。						
	本事業は契約を締結した		施している。					
事業概要								
	(事業を取りまく社会環	境)						
	平成18年度の障害者自	自立支援法の施行に伴	い事業を開始した	た。平成23年10 と。平成23年10	月からの法改正に伴	¥い、視覚障		
	害者は同行援護サービス	くへ移行した。						
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過)						
環境とこれまでの見直し	平成24年度から市民和	説非課税世帯の利用負	担額無料化、2)	人介護加算の新設等	の見直しを行った。	令和3年度		
	からは、より適正で持続	売可能な制度となるよ	う、制度内容、料	料金等の全面的な見	直しを行った。また	:、実状に合		
	った制度となるよう相談	炎事業所等と定期的に	意見交換を行って	ている。				
			–					
【事業分析】	•							
対象(何又は誰を)	屋外での移動に困難があ	ある障害児者						

【事業分析】		
対象(何又は誰を)	屋外での移動に困難がある障害児者	
目的(何のために)	障害児者の屋外での移動を支援すること	
手段(どのようなやり方で)	ヘルパーの派遣や事業所によっては自動車を利用して移動の支援を行なう。	
成果(どのような 状態にするのか)	屋外での移動が困難な障害児者が地域で積極的に社会参加ができるようにする。	

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
<u> </u>	タルコスト	166, 726	187, 932	185, 020	198, 752	198, 752	198, 752	198, 752
=	事業費	145, 236	182, 062	179, 150	192, 882	192, 882	192, 882	192, 882
	国庫支出金	45, 458	40, 738	47, 774	43, 673	43, 673	43, 673	43, 673
	県支出金	22, 729	20, 369	23, 887	21, 836	21, 836	21, 836	21, 836
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	77, 049	120, 955	107, 489	127, 373	127, 373	127, 373	127, 373
	人件費計	21, 490	5, 870	5, 870	5, 870	5, 870	5, 870	5, 870
	事務・技術(人)	2. 55	0. 65	0. 65	0. 65	0. 65	0. 65	0. 65
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	0. 50	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0073

評価年度 令和 6年度 進捗区分

【関連予算情報】

評価完了 1408 健康福祉部障害福祉課 所属 事務事業番号 00419 障害者移動支援事業

【関理予昇情報】		1		マ 4	4 中 米 平 「	<u> </u>		7	* 答記 艮 夕 뜏				
予算事業 予 01-15-05-10-25-00-04-00 障害者移動支援事業費						算事業番号 予算所属名称 福祉部障害福祉課							
					個位								
「수무조계									上机、口:	- 市/古	一 中 生 体 古		
【定量評価】	- H	<i>'</i> _	人名『左帝	△ 1	- ^左由	↑ ヘ≤5 7左 亩	「 人套 ○左	· 스ᇵ ೧左帝	上段:目標		下段:実績値		
指標名			⊤↑	0 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度		令和11年度			
(活動)実利用者数	١.		916. 00		960. 0	0 1, 020. 00	1, 020. 00	1, 020. 00	1, 020	. 00	1, 020. 00		
	人		959. 00		1, 013. 0	0.00	0.00	0.00	ا ا	. 00	0. 00		
/プログラング シェル CD ロナ 日日 少し													
(活動)延べ利用時間数			64, 717. 00	(64, 717. 0	0 64, 717. 00	64, 717. 00	64, 717. 00	64, 717.	. 00	64, 717. 00		
	時間		51, 066. 00		61. 149. 0	0.00	0.00	0.00	٥	. 00	0. 00		
(成果)一人当たり利用	n+ 88	· 1	71. 00		70. 0	70.00	70.00	70.00	70.	. 00	70. 00		
時間数	時間/	人	53. 00		60. 0	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00			
			00.00		00.0	0.00	0.00	0.00		. 00	0.00		
Γ → Δ4 = π / π N													
【定性評価】			- エ/エの知り				₩#			Г	=== /TF		
評価項目			評価の観点	-Ti	, 1=	: 11 - + 7	基準				評価		
妥当性			施主体又は手段は	安		当である					A		
4		当	ימ			ぼ妥当である					Δ		
					C あまり妥当ではない								
== /= == -				\ 		当ではない							
評価理由			託により、個々に				0						
有効性			業分析の「成果」			がっている				l	A		
			記載の成果は上が	7		や上がっている	L			l	Λ		
2		7	いるか			まり上がってい	ない						
== /m == -		T.1	m –	<u> </u>		:がっていない							
評価理由			用ニーズは増加傾			美の必要性が高ま	っている。						
効率性	効率性		事業手法は効率的であ			A 効率的である							
るか						B やや効率的である							
3						まり効率的でな	۲۱			l			
== /= == -	== /T TP -h			D 対率的でない 市内外を問わず、基準を満たした委託先と広く事業実施している。									
評価理由						€計先と広く事業 [献している	美施している。						
施策への貢献度			策目標の達成に貢			A							
			しているか		B やや貢献している C あまり貢献していない						Λ		
4 === (m × m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m + 1 m					l								
					┃ D ┃貢献していない り、外出・社会参加が促進されている。								
評価理由		障:	害児者の移動支援	により	ノ、外出・	・社会参加が促進	されている。						
										l			
										l			
Total International Land													
評価理由													
【所属評価結果】		1-1-		., = -		. I — 111 — 1	Ia	len ikan it					
総合評価		計	画どおり事業を進	めるこ	ことが適当 事業の方向性			現状維持					
				. .									
			利用者数は一定数										
		性	は大きい。今後も	屋外で	での移動な	が困難な障害児者	が地域で積極的に	社会参加ができ	るよう本事業	を進	めていく		
		0											
所属コメント													
(400文字)													
【部局評価結果】													
総合評価		計	画どおり事業を進	めるこ	ことが適当 事業の方向性 現状維持								
障害児者の社会生活上必要						要な外出支援、余暇活動や社会参加の促進を図るため、引き続き本事業を							
		۰											
部局コメント	コメント												
(400文字)													

評価年度令和 6年度進捗区分評価完了所属1408健康福祉部障害福祉課総合計画03大津市総合計画第2期実行計画

事務事業番号 00419	- 1 日										
指標名 (活動)実利用者数	単位	<u>令和 5年度</u> 916.00	<u>令和 6年度</u> 960.00	令和 7年度 1,020.00	令和 8年度 1,020.00	令和 9年度 1,020.00	令和10年度 1,020.00	令和11年度 1,020.00			
(沽動)美利用石剱 	人	916.00 959.00	960.00 1, 013.00	1, 020. 00 0. 00	1, 020. 00 0. 00	0.00	1, 020. 00 0. 00	1, 020. 00 0. 00			
	指標説明	1会計年度の実	利用者数								
(活動)延べ利用時間数		64, 717. 00	64. 717. 00	64. 717. 00	64. 717. 00	64. 717. 00	64. 717. 00	64, 717. 00			
	時間	51, 066. 00	61, 149. 00	64, 717. 00 0. 00	64, 717. 00 0. 00	64, 717. 00 0. 00	64, 717. 00 0. 00	0.00			
	指標説明	1会計年度の延	べ利用時間総数								
(成果)一人当たり利用	時間/人	71.00	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00			
時間数	指標説明	53.00 延べ利用時間数・	60.00 ÷ 実利用者数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
		~									
			<u> </u>								
		1	Г	Ι	Т	T	Т				
					I						
					l						
				•	•	•	•				
			<u> </u>	L.			Į.				
				<u>'</u>		<u>.</u>	<u>.</u>				
		+	Γ		Т	T	T				
			<u> </u>		1						
		<u> </u>		I	<u></u>	1	Г				
					I						
		ļ	•								
						ļ					
				•	•	•	•				
			Γ		Ι	1	I				
1P27P050											

整理番号 0074

評価年度 令和 6年度 所属

進捗区分 評価完了 1408 健康福祉部障害福祉課 事務事業番号 00420 意思疎通支援事業

所属長名 記入者 保岡 悠介

【基本情報】

総合計画	03 大津市総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画						
基本方針	001 子どもから高齢者	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります						
基本政策	002 心豊かに暮らせる	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします						
施策	005 障害者の福祉の充							
取組の方向性	002 障害福祉サービス	等の充実						
事務事業	007 意思疎通支援事業							
運営方法	その他							
評価区分	対象	主な取組区分	対象外					
根拠法令等	障害者総合支援法							
事業概要	(事業概要) 聴覚障害者及び聴覚障害者 る。手話通訳派遣について 人滋賀県聴覚障害者福祉協:	は大津市の登録手	話通訳者による直営で実施					
事業を取りまく社会環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 平成30年度に大津市手話 (見直しや改善等の経過) 平成25年度から聴覚障害 平成31年1月に大津市手 令和5年度に大津市手話施 プランを用いて条例に定め して、手話で交流ができる	者相談員設置事業 話言語条例を施行 策推進プランを策 る施策実施の進捗	を、平成26年度から盲ろ し、同時に手話施策推進協 定し、令和6年4月1日か 管理を行う。令和7年度よ	oう者通訳派遣・ B議会を設置。 Nら令和12年3	月31日までの6年間、			

【事業分析】		-
対象(何又は誰を)	聴覚障害者及び聴覚障害者を構成員とする団体	
目的(何のために)	聴覚障害者の日常生活上のコミュニケーションを支援する。	
手段(どのようなやり方で)	日常生活のさまざまな場面に手話通訳及び要約筆記者を派遣する。	
成果(どのような 状態にするのか)	聴覚障害者が周囲の人々とのコミュニケーションが図れ、積極的に社会参加ができるようにする。	

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
	ルコスト	23, 877	23, 854	25, 263	26, 079	26, 079	26, 079	26, 079
事	業費	11, 113	9, 810	11, 219	12, 035	12, 035	12, 035	12, 035
	国庫支出金	3, 121	2, 537	3, 489	3, 141	3, 141	3, 141	3, 141
	県支出金	1, 448	1, 299	1, 770	1, 602	1, 602	1, 602	1, 602
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	6, 544	5, 974	5, 960	7, 292	7, 292	7, 292	7, 292
人化	牛費計	12, 764	14, 044	14, 044	14, 044	14, 044	14, 044	14, 044
	事務・技術(人)	0. 98	0. 98	0. 98	0. 98	0. 98	0. 98	0. 98
	技能労務(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	再任用(人)	0.00	0. 00	0.00		0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	1. 60	1. 60	1. 60	1. 60	1. 60	1. 60	1. 60
	嘱託(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ(の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0074

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了

所属 1408 健康福祉部障害福祉課 事務事業番号 00420 意思疎通支援事業

【関連予算情報】

Ī	予算事業	予算事業番号	予算所属名称
Ì	01-15-05-10-25-00-13-00	意思疎通支援事業費	福祉部障害福祉課
ſ			

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)手話通訳派遣実 績	件	835. 00	650. 00	700. 00	700.00	700. 00	700. 00	700. 00
小貝	IT	627. 00	674. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
(成果)登録手話通訳者	1	35. 00	35. 00	35. 00	35. 00	35. 00	35. 00	35. 00
数(直営)	^	31.00	31.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【定性評価】 評価項目 評価の観点 基準 評価 妥当性 実施主体又は手段は妥 妥当である ほぼ妥当である 当か В あまり妥当ではない 妥当ではない D 評価理由 専門的な知識と手法により実施している。 有効性 事業分析の「成果」欄 上がっている やや上がっている に記載の成果は上がっ В ているか あまり上がっていない D 上がっていない 評価理由 - 定の実績は上がっているが、 目標値に達していないため。 効率性 事業手法は効率的であ Α 効率的である るか В やや効率的である С あまり効率的でない D 効率的でない 評価理由 事業を直営、委託で実施するこ とにより、効率的に実施している。 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 貢献している Α しているか В やや貢献している あまり貢献していない C 貢献していない D 評価理由 聴覚障害者の社会参加が着実に促進し、地域生活が向上している。 評価理由

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 聴覚障害者の意思疎通支援事業は、手話通訳を必要とする聴覚障害者の高齢化等により実績は縮小していたが、 新型コロナウイルス 5 類移行に伴い従前の生活に戻ってきたこともあり、実績も戻ってきている。手話通訳は、 聴覚障害者が地域生活を送るうえで、医療機関受診や行政手続き等にも必須であり、引き続き事業を進める必要 がある。また、登録手話通訳者の人数は横ばい傾向だが、通訳者の平均年齢が上がっているため、今後を見据え 手話施策推進プランにより手話の啓発を行うことで引き続き新たな担い手の養成に取り組むとともに、手話奉仕 員の能力向上にも努めていく。

【部局評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持
本事業は、聴覚障害者の日常生活及び社会参加に不可欠の事業であり、新たな担い手の養成を含め、引き続き本事業を継続していく。

部局コメント
(400文字)

 評価年度
 令和6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1408
 健康福祉部障害福祉課

 総合計画
 03
 大津市総合計画 第2期実行計画

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 00420 意思疎通支援事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 00420	意思政	陳通支援事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)手話通訳派遣実	単位	令和 5年度	令和 6年度 650.00	令和 7年度	<u>令和 8年度</u> 700.00	令和 9年度 700.00	令和10年度 700000	<u> </u>
績	IT	令和 5年度 835.00 627.00	674. 00	<u>令和 7年度</u> 700.00 0.00	700.00 0.00	700.00 0.00	令和10年度 700.00 0.00	令和11年度 700.00 0.00
	指標説明	手話通訳者の年	間派遣件数				•	
(成果)登録手話通訳者		35.00	35. 00	35 00	35 00	35 00	35 00	35. 00
数(直営)	人	31.00	31.00	35. 00 0. 00	35. 00 0. 00	35. 00 0. 00	35. 00 0. 00	0.00
	指標説明	大津市登録手話	通訳者数					
		-						
			1					
			I .				<u> </u>	
			1					
		1	<u> </u>				<u> </u>	
			I					
							-	
		+	I					
		<u> </u>						
		1						
				-	-		<u> </u>	
							<u> </u>	
			<u> </u>		1	i	ı	
							ı	
			<u> </u>				l l	
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·			•	
							<u> </u>	
IP27P050	<u> </u>	1						
(P//PUNII								

整理番号 0075

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了 1408 健康福祉部障害福祉課 所属 事務事業番号 00421 地域活動支援センター事業

所属長名 記入者 市川 貴之

【基本情報】

本本情報	02 十油士外入社画	佐0畑中仁社市							
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画								
基本方針	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります								
基本政策		る、福祉が充実した	こまちにします						
施策	005 障害者の福祉の								
取組の方向性	002 障害福祉サービ	ス等の充実							
事務事業	008 地域活動支援セ	ンター事業							
運営方法	民間委託		•		•				
評価区分	対象	主な取組区分	対象外						
根拠法令等	障害者総合支援法								
12/2/2 12 13	(事業概要)								
		対Ⅰ 創作的活動▽	け生産活動の機会	♪の提供 地域社会	との交流促進等の便宜の供与				
	基礎的事業 一利用者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供、地域社会との交流促進等の便宜の供与。								
	機能強化事業ー基礎的事業に加え、Ⅰ型 精神保健福祉士等を配置。地域の社会基盤との連携強化のための調整								
事業概要	、障害への理解促進を図るための普及啓発。Ⅱ型 雇用・就労が困難な在宅障害者に対する機能訓練・社会適応								
	訓練の実施、余暇支援を行う。Ⅲ型 障害者の働く場、重度障害者の創作活動などの日中活動の場としての役割 を明確にしたサービスの提供を行う。								
	を明確にしたサービスの	陡快を 仃つ。							
	/ ************************************	r\							
	(事業を取りまく社会環境								
				と透しているが、引き	き続き障害に対する正しい理解				
	の普及や地域交流の機会	創出が求められてい	る。						
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過)								
環境とこれまでの見直し	平成23年度から、Ⅱ型	事業は休止している	٥						
1									
【車業公長】	!								

【事業分析】

【尹未刀勿】	
対象(何又は誰を)	在宅障害者
目的(何のために)	在宅障害者の地域活動を支援
手段(どのようなやり方で)	創作的活動又は生産活動の機会の提供、地域社会との交流促進等の便宜を事業所へ委託し実施する。
成果(どのような 状態にするのか)	在宅障害者の日中活動の場の確保及び地域の社会基盤との連携強化、地域における障害に対する理解促進

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータ	ルコスト	10, 938	10, 938	10, 938	52, 218	52, 218	52, 218	52, 218
事	業費	10, 860	10, 860	10, 860	52, 140	52, 140	52, 140	52, 140
	国庫支出金	2, 193	1, 837	2, 193	4, 876	4, 876	4, 876	4, 876
	県支出金	1, 096	918	1, 096	2, 438	2, 438	2, 438	2, 438
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	7, 571	8, 105	7, 571	44, 826	44, 826	44, 826	44, 826
人们	牛費計	78	78	78	78	78	78	78
	事務・技術(人)	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ(の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0075

評価年度令和 6年度進捗区分評価完了所属1408健康福祉部障害福祉課事務事業番号00421地域活動支援センター事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-05-10-25-00-15-00	地域活動支援センター事業費	福祉部障害福祉課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)センター (I 型) 設置数	箇所	1.00	1. 00	1.00	1.00	1.00	1.00	1. 00
/ 故巨奴	回刀	1. 00	1. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)センター (I型) 年間延べ利用者数		4, 000. 00	1, 200. 00	4, 000. 00	4, 000. 00	4, 000. 00	4, 000. 00	4, 000. 00
)中间延べ利用有数	^	1, 018. 00	1, 721. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【定性評价				11.10	
	評価項目	評価の観点		基準	評価
妥当性	生	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{\mathcal{A}}$
				妥当ではない	
評価理	理由	精神障害者支援に専門的知	口識を打	寺つ委託先と契約を交わしている。	
有効性	生	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	_
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	A
			D	上がっていない	, .
評価理	里由	委託先の増加はないが、糾	迷続委言	託先の実績値は増加しているため。	
効率性	生	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			D	効率的でない	, ,
評価理	里由	委託先は、相談支援事業所	斤も兼 ね	ねており効率的に支援できる。	
施策へ	への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	A
			D	貢献していない	, ,
評価理	里由	利用者に対し、地域交流の)機会創	創出に貢献している。	
評価理	里由				

【市向計価指朱】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	拡大
	障害者の日中活動の場や地域での生活を支		
	とともに、地域活動支援センターⅢ型の設	置等の検討など、障害者の日	中活動の場を提供できる体制を目指す。
部局コメント			
(400文字)			

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1408
 健康福祉部障害福祉課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 00421	抽械等	舌動支援センター	事業				上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)センター(I型))設置数	単位	令和 5年度 1.00	<u> </u>	令和 7年度 1 00	令和 8年度 1.00	令和 9年度 1.00	令和10年度 1.00	令和11年度 1.00
) 設置数		1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	指標説明		者用)の本市にお					
(成果)センター(I型) 年間延べ利用者数	人	4, 000. 00 1, 018. 00	1, 200. 00 1, 721. 00	4, 000. 00 0. 00	4, 000. 00 0. 00	4, 000. 00 0. 00	4, 000. 00 0. 00	4, 000. 00 0. 00
7 中间建 初加省级	指標説明	年間延べ利用者	数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					T			
		1				1		
			ı	ı	Г	ı	Т	
					•		•	
		1						
				ı		T	T	
			-	-		-		
					<u>, </u>		•	
		1						
			 	I				
			_	1	ı	ı	T	
			•	-				

整理番号 0076

評価年度 令和 6年度

1408 所属 00422

進捗区分 評価完了 所属長名 健康福祉部障害福祉課 記入者 日中一時支援事業

市川 貴之

栗本 亮

事務事業番号 【基本情報】

【本个用刊】									
総合計画	03 大津市総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画							
基本方針	001 子どもから高齢	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります							
基本政策	002 心豊かに暮らせ	る、福祉が充実した	とまちにします						
施策	005 障害者の福祉の	充実							
取組の方向性	002 障害福祉サービ	ス等の充実							
事務事業	009 日中一時支援事	業							
運営方法	民間委託								
評価区分	対象	主な取組区分	対象外						
根拠法令等	障害者総合支援法								
事業概要	を提供する。なお、本事				獲している家族の一時的な休息 いる。				
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	【日中一時支援事業】 (事業を取りまく社会環境 在宅での介護は家族等の1 となった現在、老障介護((見直しや改善等の経過) 平成22年度から、市民利 令和7年度から、委託料事	負担が大きく、介護 の世帯が増加してお 党非課税世帯の自己	り、日中一時支	援事業に対する需要 した。					

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	障害児者
目的(何のために)	障害児者を介護する家族等の支援のため
手段(どのようなやり方で)	日中に施設等で支援する。
成果(どのような 状態にするのか)	家族の就労や一時的な休息の機会となり、障害児者の生活にゆとりを与える

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
_	タルコスト	243, 561	281, 968	282, 904	266, 268	266, 268	266, 268	266, 268
특	事業費	235, 293	276, 878	277, 814	261, 178	261, 178	261, 178	261, 178
	国庫支出金	73, 646	70, 763	86, 954	68, 558	68, 558	68, 558	68, 558
	県支出金	36, 823	35, 382	43, 477	34, 278	34, 278	34, 278	34, 278
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	124, 824	170, 733	147, 383	158, 342	158, 342	158, 342	158, 342
	、件費計	8, 268	5, 090	5, 090	5, 090	5, 090	5, 090	5, 090
	事務・技術(人)	1. 06	0. 55	0. 55	0. 55	0. 55	0. 55	0. 55
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.00	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0076

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了

所属 1408 健康福祉部障害福祉課 事務事業番号 00422 日中一時支援事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-05-10-25-00-17-00	日中一時支援事業費	福祉部障害福祉課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)延べ利用件数	1	44, 000. 00	44, 000. 00	52, 000. 00	52, 000. 00	52, 000. 00	52, 000. 00	52, 000. 00
	^	43, 881. 00	51, 362. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(活動)実利用者数	1	715. 00	720. 00	890. 00	890. 00	890. 00	890. 00	890. 00
	^	719. 00	889. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)平均利用件数	件	62. 00	62. 00	62. 00	62. 00	62. 00	62. 00	62. 00
	IT	61. 00	61. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00

1	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
			D	妥当ではない	
	評価理由	委託により、個々に適した	こサー	ビスの提供ができる	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	_
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
			D	上がっていない	
	評価理由	利用ニーズは増加傾向にあ	あり、『	事業の必要性が高まっている。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			D	効率的でない	
	評価理由	委託件数を増やしながら、	利用		
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	
	評価理由	家族等に一時的な休息を抗	是供で	きている。	
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
現状維持
委託契約件数の増加にともない実利用者人数も伸びている。
引き続き、障害児者の日中活動の場及びその家族等の一時的な休息を確保するため、委託契約件数の増加を図り
、利用者のニーズに対応していくとともに、地域活動支援センターⅢ型の活用等も含め、利用者増に対応できる
体制を整備していく。

【部局証価結果】

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	利用ニーズは年々高まっており、今後も障	害児者の日中活動の場及びそ	の家族等への支援を行う必要があること
	から、引き続き本事業を継続していく。		
部局コメント			
(400文字)			

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1408
 健康福祉部障害福祉課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 00422 日中一時支援事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 00422	日中-	一時支援事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動) 延べ利用件数	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度 52,000.00	<u>令和 8年度</u> 52,000.00	<u>令和 9年度</u> 52,000.00	令和10年度	<u>令和11年度</u> 52,000.00
(沽動) 延べ利用件致	人	令和 5年度 44,000.00 43,881.00	<u>令和 6年度</u> 44,000.00 51,362.00	52, 000. 00 0. 00	52, 000. 00 0. 00	52, 000. 00 0. 00	<u>令和10年度</u> 52,000.00 0.00	52, 000. 00 0. 00
	指標説明	1会計年度にお	ナる利用総件数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
活動) 実利用者数		715. 00	720.00	890.00	890. 00	890. 00	890.00	890. 00
	人	719.00	889.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	指標説明	実利用者の総数						
(成果)平均利用件数	件	62. 00 61. 00	62. 00 61. 00	62. 00 0. 00	62. 00 0. 00	62. 00 0. 00	62. 00 0. 00	62. 00 0. 00
	指標説明	延べ利用件数÷	実利用者数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					1	1		
					1	1		
			•		<u>'</u>	•	1	
					I			
							-	
					I	I		
			<u> </u>	-	1	1	-	
				ı		T		
					1	1		
		1						
		+	Γ	1	1	1	Ι	
		<u> </u>						
			<u> </u>					
		+	Γ	1	1	1	Ι	
		1					L	
P27P050								

整理番号 0077

評価年度令和 6年度所属1408

 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 1408
 健康福祉部障害福祉課

所属長名 栗本 亮 記入者 堀井 澪

事務事業番号 00429 入浴サービス事業

【基本情報】	ハルノ こハチ木								
総合計画	03 大津市総合計	画 第2期実行計画							
基本方針									
基本政策		せる、福祉が充実した							
施策	005 障害者の福祉								
取組の方向性		ビス等の充実							
事務事業	012 入浴サービス								
7 722 7 712	712 7112 211								
運営方法	民間委託		<u>.</u>	<u>"</u>					
評価区分	対象	主な取組区分	対象外						
根拠法令等	障害者総合支援法	I							
	(事業概要)								
	重度障害児者に対し、	訪問入浴サービスの給	付を行うことによ	り、その居宅にお	おける生活を支援し、もって障害				
	者の福祉の増進を図る。		13 2 13 3 2 2 1 2 0	.) (0) [0]					
	日の個性の相應を因る。)							
事業概要									
	/ ************************************	114/							
	(事業を取りまく社会環		#***********		\$4:IBD \ 7 = 18:JE34:				
			備面でも困難を併	≒い、人浴の機会か	「制限されることが非常に多く、				
	入浴サービスに対する								
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過								
環境とこれまでの見直し					=課税世帯の利用者負担を無料と				
					:した。令和6年度より1回あた				
	りの委託料を1,00	0円上げ、13,50	0円とした。令和]7年度より清拭又	は部分浴の単価を設定し、1回				
	あたりの委託料を12,	150円とした。							
【事業分析】									
対象(何又は誰を)	大津市内に居住し、6	5歳未満で、居宅にお	いて入浴すること	: が困難な重度の心	›身障害児者であって、入浴が可				
	能であると医師が認め、	、かつ感染症の患者で	ない者。						
	1								
目的(何のために)	家庭での入浴が困難な	重度障害児者に対して	入浴の機会を提供	ますることにより.	清潔および健康を保持し、もっ				
— ··· · · · · · · · · · · · · · · · · ·	て障害者福祉の増進に			3 = 25. /(
		.,, ш — с с д н , с ,	- 5						
 手段(どのようなやり方で)	市が季託した暗宝旧孝の	の入浴に関する歯門的	か知識・経験かし	・1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、					
1 K (C O A) A (-) / ()	に対し入浴サービスを		. ひ ンH Bが 小工 可次 ()) ひ		門で帰たたず木石が、件日九石				
	に対し八沿り一に人を打	正穴りる。							

成果(どのような 状態にするのか)

家庭または通所での入浴困難な在宅重度障害児者を入浴させることにより、清潔および健康を保持することで、

	コス	. ト】							(単位:千円)
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
۲-	ータ	ルコスト	44, 027	54, 404	54, 813	54, 839	54, 839	54, 839	54, 839
	事	業費	40, 127	50, 504	50, 913	50, 939	50, 939	50, 939	50, 939
		国庫支出金	11, 697	13, 247	15, 935	13, 371	13, 371	13, 371	13, 371
		県支出金	5, 848	6, 623	7, 967	6, 685	6, 685	6, 685	6, 685
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		一般財源	22, 582	30, 634	27, 011	30, 883	30, 883	30, 883	30, 883
	人	牛費計	3, 900	3, 900	3, 900	3, 900	3, 900	3, 900	3, 900
		事務・技術(人)	0. 50	0. 50	0. 50	0. 50	0. 50	0. 50	0. 50
		技能労務(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
		再任用(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
		会計年度任用(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
		嘱託(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
		臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	その	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

居宅生活を支援し、障害児者福祉の増進を図る。

整理番号 0077

評価年度 令和 6年度

00429

進捗区分 評価完了 1408 健康福祉部障害福祉課 所属 事務事業番号 入浴サービス事業

【関連予算情報】												
			草事業番号	1			算所属名称					
01-15-05-10-25-00-0	01-15-05-10-25-00-09-00 入浴サービス事業費					福祉部	障害福祉課					
【中县领压】									上段:目標値	下段:実績値		
【定量評価】 指標名	l 当	位	令和 5年度	스 ᡏ	□ 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	一 工权:日标但 令和10年度	<u> </u>		
(活動) 訪問入浴サービ		177	5,000.00	11 4.	5, 000. 00		1	5, 000. 00	5, 000. 00	5, 000. 00		
ス利用回数	利用回数											
			3, 239. 00		3, 772. 00	0.00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00		
(活動)訪問入浴利用者	10.00			43. 00	43.00	43.00	43.00	43.00	43. 00			
実人数	美人数		41.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
(成果)訪問入浴サービ												
ス月利用回数	回		10. 00		10. 00	10.00	10.00	10. 00	10. 00	10.00		
77711711E19X			6. 27		7. 66	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00		
(成果)訪問入浴サービ			5. 00		5. 00	6.00	6.00	6.00	6.00	6. 00		
ス提供業者数	社											
			5. 00		6. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00		
【定性評価】			-T/T 0/EP F		1		++ :#-			=T: /TT		
評価項目		4	評価の観点	- 107	Λ 177	ツズキフ	基準			評価		
		当:	施主体又は手段は か	女		当である ぼ妥当である				Λ		
1		٦				は好当でめる まり妥当ではない	١			$\boldsymbol{\mathcal{A}}$		
						当ではない				, ,		
評価理由			害者が安全で衛生		(浴の機会	を確保するためし	こ必要不可欠。					
有効性		-	業分析の「成果」			がっている				_		
			記載の成果は上が	う	_	や上がっている				Λ		
2		7	いるか			まり上がっていた がっていない	יוזני					
評価理由		利	田同数・利田老と	±.1=#		_D 上がっていない						
効率性			業手法は効率的で			ッ、 有効性は同じ 率的である	7 - 0					
		る				<u>- 100 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00</u>				Λ		
3						まり効率的でない	١			\boldsymbol{A}		
						率的でない				, ,		
評価理由			の要件を満たす民				委託している。					
施策への貢献度			策目標の達成に貢	「献		<u>献している</u> や貢献している				A		
4		ا	ているか				Δ					
1					C あまり貢献していない D 貢献していない							
評価理由		居	宅での入浴が困難	な重度	度障害児者に入浴機会を提供できている。							
=== /# ## 												
☑評価理由 【所属評価結果】												
総合評価		計i	画どおり事業を進	める.	ことが適当	事業の方[句性	現状維持				
					_ ~ ~ _	7.000		20 20 4442 33				
		重	度身体障害児者の	自宅浴	谷槽での入	浴は、設備面で	も困難を伴い、入	浴の機会が制限。	されることが非常	に多く、		
		在	宅で入浴困難な障	害児者	皆にとって	必要な支援であり	り、利用者のニー	ズに対応し、事業	業を継続していく	•		
所属コメント												
(400文字)												
【部局評価結果】												
総合評価計画どおり事業を進めるこ			ことが適当	事業の方「	向性	現状維持						
						<u> </u>						
障害児者の居宅での生活の			り支援及び	衛生面の向上につ	つながることから	、引き続き本事類	業を継続していく	۰				
部局コメント												
(400文字)												
1												

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1408
 健康福祉部障害福祉課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 00429 入浴サービス事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 00429		サービス事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)訪問入浴サービ	単位	令和 5年度 5 000 00	<u>令和 6年度</u> 5,000.00	<u>令和 7年度</u> 5,000.00	令和 8年度 5 000 00	<u>令和 9年度</u> 5,000.00	令和10年度 5,000.00	<u> </u>
(活動) 訪問人沿サービ ス利用回数	回	5, 000. 00 3, 239. 00	3, 772. 00	5, 000. 00 0. 00	5, 000. 00 0. 00	0.00	5, 000. 00 0. 00	5, 000. 00 0. 00
	指標説明	訪問入浴サービ	スの年間利用総回]数	•	•	•	
(活動)訪問入浴利用者		43.00	43.00	43. 00	43. 00	43. 00	43. 00	43. 00
実人数	人	43.00	41.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	訪問入浴サービ	スの利用者実人数	Į.				
(成果)訪問入浴サービ	回	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
ス月利用回数	上 指標説明	6.27 利用実績同数	7.66 登録利用者数÷1	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	111 128 120 71							
(成果) 訪問入浴サービ ス提供業者数	社	5. 00 5. 00	5. 00 6. 00	6. 00 0. 00	6. 00 0. 00	6. 00 0. 00	6. 00 0. 00	6. 00 0. 00
TIME IT AND IT A	指標説明		ス提供(委託)業		3.33	3. 33	3. 55	
				I		T	T	
					L	I	L	
				<u> </u>		T		
					ı	ı		
					ı	ı		
			<u> </u>			1		
		1				1		
				I		I		
		<u>1</u>						
							L	
			1	1		1		
IP27P050	<u> </u>							

整理番号 0078

評価年度 令和 6年度

00430

令和 6年度進捗区分評価1408健康福祉部障害福祉課

住宅・自動車改造事業

 評価完了
 所属長名
 栗本 亮

 b課
 記入者
 保岡 悠介

事務事業番号 【基本情報】

所属

【基本情報】								
総合計画	03 大津市総合	03 大津市総合計画 第2期実行計画						
基本方針	001 子どもから	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります						
基本政策	002 心豊かに暮	らせる、福祉が充実した	:まちにします					
施策	005 障害者の福							
取組の方向性	002 障害福祉サ	ービス等の充実						
事務事業	013 住宅・自動	車改造事業						
			_					
VP 24 -1- \1	+ 114							
運営方法	直営	<u> </u>	11 2 5 L1					
評価区分	対象	主な取組区分	対象外					
根拠法令等	 障害者総合支援法							
似灰丛 1 寸	(事業概要)							
		(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	白動市場佐訓練を	た西才を担合の心西が	た奴弗たいはよる			
	重度身体障害児者が住宅改造・自動車改造・自動車操作訓練を要する場合の必要な経費を助成する。							
事業概要								
	(事業を取りまく社会	: 理培)						
			造の整備や移動 三	E段の確保け必要不で	可欠であり、当事業へのニーズ			
	は高い。	土10工/10 9 10 10 10 10 10 11 12 12	光切走開下多数。	,权V唯体162.女小·	う人であり、日季末 ・00 二 八			
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経	5.得)						
環境とこれまでの見直し			1/2111/	つみ亦再 仝和り年間	度より自動車改造及び自動車操			
境境とこれよくの先直し		も以近の本人負担制日で を10万円から5万円に		- "友丈。"1412年5	との 7日到年以近及ひ日到年休			
	ドが深い切り入工収録	ے از ازری ری در ازری ایک	文文 。					
【事業分析】								
対象(何又は誰を)	大津市内に居住する	身体障害者手帳等の交付	を受けている者で	 で、要綱の助成対象者	」。 ・			

目的(何のために) 心身障害児者の日常生活の便宜を図るため、市がその障害児者の住宅の改造および自動車改造に必要な経費を助成し、もって在宅重度心身障害児者の福祉の増進に資することを目的とする。

手段(どのようなやり方で) 在宅重度心身障害児者の住宅の改造および自動車改造に必要な経費を助成する。

成果(どのような 状態にするのか) 在宅重度心身障害児者の日常生活の改善を図り、より安全で安定した生活に資する。

【コスト】 (単位:千円) (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	タルコスト	2, 548	2, 432	2, 942	2, 942	2, 942	2, 942	2, 942
事	業費	2, 310	2, 154	2, 664	2, 664	2, 664	2, 664	2, 664
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	616	907	1, 115	1, 112	1, 112	1, 112	1, 112
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1, 694	1, 247	1, 549	1, 552	1, 552	1, 552	1, 552
人	、件費計	238	278	278	278	278	278	278
	事務・技術(人)	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	0. 05	0. 05	0.05	0. 05	0. 05	0. 05	0. 05
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0078

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了

所属 1408 健康福祉部障害福祉課 事務事業番号 00430 住宅・自動車改造事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-05-10-25-00-11-00	住宅・自動車改造事業費	福祉部障害福祉課

【定量評価】					-		上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)住宅改造費助成 件数	件	13. 00	13. 00	13. 00	13. 00	13. 00	13. 00	13. 00
IT \$X	IT	13. 00	14. 00	0.00	0. 00	0.00	0.00	0. 00
(活動)自動車改造費助 成件数	件	12. 00	12. 00	12. 00	12. 00	12. 00	12. 00	12. 00
八件数	1+	4. 00	5. 00	0.00	0. 00	0. 00	0.00	0. 00
(成果)住宅改造利用率	%	100. 00	100. 00	100.00	100.00	100.00	100.00	100. 00
	70	100. 00	107. 69	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)自動車改造利用	0/	100. 00	100. 00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
<u>率</u>	%	33. 33	41. 67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{\mathcal{A}}$
			D	妥当ではない	•
	評価理由	住宅改造は介護保険制度と	:連携	し効果的に制度運用している。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	
			D	上がっていない	
	評価理由	継続して一定数の障害者が	が利用し	しており、有効性は高い。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			D	効率的でない	<i>,</i> ,
	評価理由	住宅改造は介護保険制度と	∶連携□	し効果的に制度運用している。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	<i>,</i> .
	評価理由	障害者を支えるまちづくり	丿を推え	を 性する上で当事業の貢献度は高い。	
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持

例年一定のニーズがあり、障害児者が在宅生活及び社会参加を送る上で必要な支援であるため、事業を継続して
いく。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	障害児者の在宅生活及び社会参加の支援に	繋がる事から、引き続き本事	業を継続していく。

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1408
 健康福祉部障害福祉課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 00430 住宅・自動車改造事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 00430	住宅・	• 自動車改造事業					上段:目標値	
指標名 (活動)住宅改造費助成	単位	令和 5年度 12 00	<u> </u>	令和 7年度 13.00	令和 8年度 13.00	<u>令和 9年度</u> 13.00	令和10年度 13.00	<u> </u>
(活動)住宅以迫負助成 件数	件	13. 00 13. 00	14.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	住宅改造費助成	の実施件数					
(活動)自動車改造費助	14	12.00	12. 00	12. 00	12. 00	12. 00	12. 00	12. 00
成件数	件	4. 00	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	自動車改造費助	成の実施件数					
(成果)住宅改造利用率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100. 00 0. 00	100.00
	指標説明	100.00	107.69 績件数÷目標件数	0.00 7 × 1 0 0	0.00	0.00	0.00	0.00
/ 					100 00 1	100.00	100.00	100.00
(成果)自動車改造利用 率	%	100. 00 33. 33	100. 00 41. 67	100.00 0.00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	0.00
	指標説明		実績件数:目標作			•	•	
					l l		L	
			1	Γ	ı ı	1	ı	
						I		
			1	Ī	, ,			
			I	Ι		I	I	
					<u>l</u>		I	
			T	Т	ı			
						ı	I	
								下段:実績値 令和11年度 13.00 0.00 12.00 0.00 100.00 0.00
							T	
					<u> </u>			
			ı	Γ		-	Т	
						1	I	
IP27P050		1						

整理番号 0079

評価年度令和 6年度所属1408

 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 1408
 健康福祉部障害福祉課

所属長名 栗本 亮 記入者 西村 友秀

事務事業番号 02411 障害福祉サービス事業所等運営補助事業

【基本情報】

【基本情報】								
総合計画	03 大津市総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画						
基本方針		001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります						
基本政策	002 心豊かに暮らせ	る、福祉が充実した	:まちにします					
施策	005 障害者の福祉の	充実						
取組の方向性	001 障害者の就労支	援の推進						
事務事業	004 障害福祉サービ	ス事業所等運営補助	事業					
運営方法	その他							
評価区分	対象	主な取組区分	対象					
根拠法令等	社会的事業所等用地等賃債	^昔 料補助金交付要綱						
	(事業概要)							
	障害福祉サービス事業所等	穿を設置している者	で、その用地又は建	🛮 物を賃借しているも	のに対し、当該賃借料に係			
	る経費の一部を補助する。							
事業概要								
· 学术似女								
	(事業を取りまく社会環境)						
	本事業は平成8年度から開	開始し、市内の障害	福祉サービス事業所	f等の円滑な運営を支	援してきた。支援が必要な			
	人の数が増える中、その選	☑営を補助する必要	性は高まっている。					
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過)							
環境とこれまでの見直し	平成26年度に用地賃借料	料補助金の内容見直	し方針を定めた。平	☑ 成27年度から補助	金の見直しについて関係団			
	体と協議を行い、平成29	年度より実施した	。令和3年度には短	期入所を対象とする	要綱改正を行った。			
F We as I = T								

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	障害福祉サービス事業所等を設置しているもの
目的(何のために)	障害児者の社会福祉の増進
手段(どのようなやり方で)	用地又は建物の賃借料に係る経費の一部を補助する。
成果(どのような	 障害福祉サービス事業所等の円滑な運営
状態にするのか)	
1人窓にするのが)	

[]	スト】							(単位:千円)
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
/ -	-タルコスト	96, 399	96, 858	108, 105	115, 287	115, 287	115, 287	115, 287
1	事業費	95, 229	95, 688	106, 935	114, 117	114, 117	114, 117	114, 117
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	10, 285	10, 245	10, 467	10, 691	10, 691	10, 691	10, 691
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	84, 944	85, 443	96, 468	103, 426	103, 426	103, 426	103, 426
l [.	人件費計	1, 170	1, 170	1, 170	1, 170	1, 170	1, 170	1, 170
	事務・技術(人)	0. 15	0. 15	0. 15	0. 15	0. 15	0. 15	0. 15
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
[·	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0079

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了

1408 健康福祉部障害福祉課

事務事業番号 02411 障害福祉サービス事業所等運営補助事業

【関連予算情報】

所属

I	予算事業	予算事業番号	予算所属名称
I	01-15-05-10-42-00-01-00	障害福祉サービス事業所等運営補助事業費	福祉部障害福祉課
ſ			
ſ	•		

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)賃借料補助対象 事業所数	箇所	35. 00	35. 00	37. 00	37. 00	37. 00	37. 00	37. 00
争未则奴	百四	37. 00	37. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)就労継続支援B	1	980. 00	980. 00	980. 00	980. 00	980. 00	980. 00	980. 00
型事業利用者数	^	1, 085. 00	1, 184. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【定性評価】 評価項目 評価の観点 基準 評価 妥当性 実施主体又は手段は妥 妥当である ほぼ妥当である 当か В あまり妥当ではない 妥当ではない D 評価理由 賃借料の一部補助により事業所の円滑な運営を支援しているため 有効性 事業分析の「成果」欄 上がっている やや上がっている に記載の成果は上がっ В ているか あまり上がっていない С D 上がっていない 就労継続支援B型・日中-評価理由 時支援事業で利用者数が増えたため 効率性 事業手法は効率的であ 効率的である Α るか やや効率的である В あまり効率的でない С D 効率的でない 評価理由 事業所等の円滑な運営が図られているため 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 貢献している Α しているか В やや貢献している あまり貢献していない C D 貢献していない 評価理由 事業所等の円滑な運営に伴う安定したサービスの提供に繋がるため 評価理由

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 賃借料補助金は平成29年度の制度見直しを行なっており、市の財政状況と本補助金の持続性を鑑みつつ補助金 額等の精査を行ない、事業を継続する。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	事業所等の安定した運営を支援するため、ス向上のため、引き続き本事業を継続して		つ、障害者の就労支援、障害福祉サービ

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1408
 健康福祉部障害福祉課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 02411		旧版日前四 第28 福祉サービス事業	所等運営補助事業	ŧ			上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)賃借料補助対象	単位	令和 5年度 35.00	令和 6年度 35.00	<u> </u>	<u>令和 8年度</u> 37.00	令和 9年度 37.00	令和10年度 37.00	令和11年度 37.00
(活動) 質惜料補助对家 事業所数	箇所	37.00	37. 00	37.00 0.00	37.00 0.00	37.00 0.00	37. 00 0. 00	37.00 0.00
	指標説明	賃借料補助対象	事業所数					
(成果)就労継続支援B	人	980.00	980.00	980. 00 0. 00	980. 00 0. 00	980. 00 0. 00	980. 00 0. 00	980.00
型事業利用者数	指標説明 指標説明	1, 085. 00 就労継続支援B	1, 184. 00 型事業利用者数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		37075 12-1507 1302 - 1			1			
					<u> </u>			
							<u> </u>	
				<u> </u>	<u> </u>			
			<u> </u>		<u> </u>		<u> </u>	
			Γ		I I			
					<u> </u>		l.	
			.		1			
					<u> </u>			
							<u> </u>	
							I	
			1	<u> </u>	<u>ı</u>			
I		I						

整理番号 0080 評価年度

令和 6年度

04175

進捗区分 評価完了 1408 健康福祉部障害福祉課

地域生活支援拠点事業

所属長名 記入者 内堀 良麻

事務事業番号 【基本情報】

所属

総合計画	03 大津市総合計	03 大津市総合計画 第2期実行計画					
基本方針	001 子どもから高	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります					
基本政策	002 心豊かに暮ら	っせる、福祉が充実した	:まちにします				
施策	005 障害者の福祉						
取組の方向性		-ビス等の充実					
事務事業	029 地域生活支援	養拠点事業					
評価区分	対象	主な取組区分	対象				
#1 m= >3	7.7.2.	2 000000000	7.7.25				
根拠法令等	大津市障害者総合支援	法施行細則		L	L		
事業概要	を実施する。 ①、④、⑤のために拠体制の確保、民間賃貸連業務を専門的知識を②③のために拠点居室また、④⑤のために強び支援者へのコンサル	点コーディネーター設 住宅等への入居者支援 有する障害福祉サービ 確保事業、②のために 度行動障害を呈する障 テーション、支援計画	置事業を実施し、 、地域関係機関と ス事業者に委託す 拠点支援員派遣事 害者を集中的に支 、支援手順書の作	緊急時のサービスの連絡調整、地域記る。 業を障害福祉サーリ 援するためのモデル			
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	び支援者へのコンサルテーション、支援計画、支援手順書の作成を専門的知識を有する事業者に委託する。 令和4年度まで精神障害者に特化していた居住サポート及び退院促進事業を、令和5年度から地域生活支援拠点 事業として集約した。						

【事業分析】

【争耒分析】	
対象(何又は誰を)	障害者(身体障害・知的障害・精神障害・難病等)
目的(何のために)	
	供する。また住宅への入居が困難な障害者や退院する障害者が地域で暮らせるようにする。
	さらに、医療的ケアが必要な重度障害者や強度行動障害者に専門的な支援を行い、サービス提供体制の確保、地
	域の社会資源の連携体制の構築等を行う。
手段(どのようなやり方で)	拠点コーディネーターによる支援の調整、拠点居室確保、拠点支援員による支援
	拠点コーディネーターによる家主等への相談や助言、障害者と家主等の調整
	集中支援モデルによる重度障害者のアセスメント及び支援計画等の作成
	自立支援協議会各部会での連絡調整
成果(どのような	障害者の緊急時に過ごす場所やサービスを提供する。
状態にするのか)	また住宅への入居が困難な障害者や退院する障害者が地域で暮らせるようになる。
	さらに、医療的ケアが必要な重度障害者や強度行動障害者に専門的な支援を行える人材が確保される。
	加えて地域におけるサービス提供体制の確保、地域の社会資源の連携体制の構築がなされる。

【コスト】							(単位:千円)
	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト	21, 794	15, 109	15, 313	15, 313	15, 313	15, 313	15, 313
事業費	14, 852	14, 875	15, 079	15, 079	15, 079	15, 079	15, 079
国庫支出金	3, 732	3, 635	4, 409	3, 697	3, 697	3, 697	3, 697
県支出金	1, 866	1, 817	2, 204	1, 848	1, 848	1, 848	1, 848
地方債	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	9, 254	9, 423	8, 466	9, 534	9, 534	9, 534	9, 534
人件費計	6, 942	234	234	234	234	234	234
事務・技術(人)	0.89	0. 03	0.03	0. 03	0. 03	0.03	0. 03
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0080

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了

所属 1408 健康福祉部障害福祉課 事務事業番号 04175 地域生活支援拠点事業

【関連予算情報】

【闲连了异阴秋】		
予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-05-10-25-00-21-00	地域生活支援拠点事業費	福祉部障害福祉課
		1.9 日连仕 一切 古徒仕

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)集中支援モデ ル事業実施件数	件	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00
ル争未失旭什奴	IT	2. 00	2. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(活動)拠点コーディ ネーター会議開催回数		7. 00	7. 00	7. 00	7. 00	7. 00	7. 00	7. 00
オーター 去職用性凹数	ഥ	7. 00	7. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)集中支援モデ ル事業実施件数	%	0. 00	0. 00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
ル争未失旭什奴	70	0. 00	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)拠点コーディ ネーター会議開催回数	%	0. 00	0. 00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
小一ラー云磁用性凹数	70	0. 00	100. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
				妥当ではない	<i>,</i> ,
	評価理由	地域の資源や課題に精通し	,た事ӭ	業所による支援が出来ている。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	_
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
			D	上がっていない	<i>,</i> ,
	評価理由	地域移行の面での活動につ	ついて引	鱼化が必要である。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
				効率的でない	
	評価理由	それぞれの事業所の優位性	生を活た	かした運営が出来ている。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	
	評価理由	障害者が地域で安心して暮	事らすり	ために必要な事業である。	
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 拡大 障害のある人の地域生活を支援するために重要な事業であり、拠点コーディネーターの委託事業、居室確保事業 、支援員派遣事業、集中支援モデル事業については現状を維持し、拠点登録事業所については拡大を目指す。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	拡大
部局コメント (400文字)	障害のある人の地域生活を支援するために	重要な事業であり、拠点登録	事業所の拡大を目指す。

評価年度 令和 6年度 進捗区分 健康福祉部障害福祉課 所属 1408 03

大津市総合計画 第2期実行計画 地域生活支援拠占事業 総合計画

事務事業番号 04175	地域生	上活支援拠点事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)集中支援モデ	単位	<u> </u>	<u> </u>	<u>令和 7年度</u> 2.00	<u>令和 8年度</u> 2.00	令和 9年度 2.00	令和10年度 2.00	令和11年度 2.00
ル事業実施件数	件	2. 00	2. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	指標説明	強度行動障害を	呈する障害児者へ	のアセスメント	、支援手順書作品	戈等を実施した件	数	
(活動)拠点コーディ	回	7. 00	7. 00	7. 00	7. 00	7. 00	7. 00	7. 00
ネーター会議開催回数		7.00	7.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	指標説明	大洋巾障害有目:	立文援協議会によ	3ける拠点コーテ	ィネーター会議隊	利惟 凹釵		
(成果)集中支援モデ	%	0.00	0.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
ル事業実施件数	指標説明	0.00 実績件数÷目標	100.00 件数×100	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				100.00	100.00	100.00	100 00 1	100.00
(成果)拠点コーディ ネーター会議開催回数	%	0. 00 0. 00	0. 00 100. 00	100.00 0.00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00
	指標説明	実績回数:目標						
						I		
					<u> </u>			
							_	
							<u>.</u>	
						I		
					<u> </u>		<u>l</u>	
		-						
						I		
					-	-	<u>.</u>	
					I			
		1			ı	1	Т	
			<u>-</u>	·				
					I	I	T	
IDOZDOEO	•	-						

整理番号 0081

令和 6年度 評価年度

進捗区分 評価完了 健康福祉部やまびこ総合支援センター 1428 所属 事務事業番号 00446 やまびこ総合支援センター運営事業

所属長名 白子 広治 辻 友紀子 記入者

事務事業留亏 00440 【基本情報】	でよびこ総合文援センダー連門	5 尹禾					
総合計画	03 大津市総合計画	第2期実行計画					
基本方針	001 子どもから高齢者						
基本政策	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします						
施策	005 障害者の福祉の充実						
取組の方向性	002 障害福祉サービス等の充実						
事務事業	023 やまびこ総合支援	援センター運営事 簿	<u> </u>				
	 直営	_					
評価区分	対象	主な取組区分	対象外				
根拠法令等	大津市立障害者通所施設条 (事業概要)	:例					
	「年度から障害備征サービ 岐にわたる総合的な支援を		心政・政順の官理:	ᄩᅩᆸᆫᇌᄞᄤᆍᆸᄱ	地域生活を支援するための多		
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	安心・快適性を維持するこ (見直しや改善等の経過) 令和6年度においては、屋	*す場所として、質とで、信頼の確保 とで、信頼の確保 ************************************	と地域の理解を得 所混合水栓の取替	ることが必要とされ [*] 、消防設備修繕、グ [†]	る。施設の運営面から安全・ ている。 リストラップ蓋修繕、非常用 快適に過ごせるよう施設・		
【事業分析】							
対象(何又は誰を)	施設を利用される方が						
目的(何のために)	センターの施設・設備の状	態を良好に保ち、	利用者のニーズに	合った安全、快適な『	事業運営を行うため		

手段(どのようなやり方で)

成果(どのような

状態にするのか)

安全で安心して、快適に活動できる状態を保ち続ける

【コスト】							(単位:千円)
	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト	77, 047	82, 118	435, 356	518, 014	518, 014	518, 014	518, 014
事業費	65, 887	69, 878	406, 296	488, 954	488, 954	488, 954	488, 954
国庫支出金	0	0	2, 461	2, 461	2, 461	2, 461	2, 461
県支出金	0	0	1, 487	1, 487	1, 487	1, 487	1, 487
地方債	0	0	1, 000	1, 600	1, 600	1, 600	1, 600
その他	138	2, 657	180, 098	187, 562	187, 562	187, 562	187, 562
一般財源	65, 749	67, 221	221, 250	295, 844	295, 844	295, 844	295, 844
人件費計	11, 160	12, 240	29, 060	29, 060	29, 060	29, 060	29, 060
事務・技術(人)	0. 40	0. 40	1. 90	1. 90	1. 90	1. 90	1. 90
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
再任用(人)	0. 40	0. 40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
会計年度任用(人)	1. 80	1. 70	3. 56	3. 56	3. 56	3. 56	3. 56
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他経費	0	0	0	0	0	0	C

施設・設備に係る定期的な保守点検の実施など、施設の維持管理並びに送迎業務等の委託によって

整理番号 0081

令和 6年度 評価年度

進捗区分 評価完了 健康福祉部やまびこ総合支援センター 1428

所属 事務事業番号 00446 やまびこ総合支援センター運営事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-05-15-81-00-01-00	やまびこ総合支援センター運営費	福祉部やまびこ総合支援センター

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)センター開設日 数	日	365. 00	365. 00	365.00	365. 00	366. 00	365.00	365. 00
奴	Ц	366. 00	365. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(活動)送迎バスの運行 日数	日	236. 00	236. 00	236. 00	236. 00	236. 00	236. 00	236. 00
口奴	П	239. 00	239. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)施設での無事故 達成率	%	100.00	100. 00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
建成平	70	100. 00	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)車両事故の未発 生率	%	100. 00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
**	70	100.00	100. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
【完性評価】								

L.	定性評価】		T	11.74	t
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\vdash
			D	妥当ではない	
	評価理由	障害者(児)が安全・安心に	こ活動	できる施設やサービスを提供	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
			D	上がっていない	
	評価理由	利用ニーズに応じたサート	ごス提り	供に努め、必要箇所の修繕を実施	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$oldsymbol{A}$
			D	効率的でない	, ,
	評価理由	日常点検や軽微な修繕がで	できる	営繕担当職員の配置により対応	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\mathbf{A}
			D	貢献していない	, ,
	評価理由	利用者が安心・安全に活動	かでき	る施設の維持やサービス提供を実施	
	評価理由			•	

【所属評価結果】 総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 設備の経年劣化や耐用年数を過ぎたものがあり、定期的な点検と診断を行い、修繕や取替など必要な対応を行っ ていく。また、利用者の安全性、快適性を損なうことのないよう計画的な施設改修・保全を図っていく必要があ る。送迎バスの運行については、引き続き安全運行を指導・徹底していく。 また、令和7年度から障害福祉サービス運営事業を統合し、多岐にわたる利用者ニーズに対応した総合的な支援 所属コメント (400文字) を行い、地域支援の拠点となる公の施設としての役割を果たしていく。

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	引き続き、利用者の安心・安全確保を最優	先に考慮し、施設の適正な維	持管理に努める。
部局コメント			
(400文字)			

評価年度 令和 6年度 進捗区分 評価完了

 所属
 1428
 健康福祉部やまびこ総合支援センター

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

 ま発表器
 00446
 カナガニ総合計画
 第2期実行計画

総合計画 03 事務事業番号 00446		5総合計画 第2期 バこ総合支援セン・					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	プログラス	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)センター開設日	日 日	365.00	365.00	365.00	365.00	366.00	365. 00	365. 00
数	指標説明	366.00	365.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
	1日1示武功	やまびこ総合支	後センターか用!!	がしている 日剱				
(活動)送迎バスの運行	B	236.00	236.00	236.00	236. 00	236. 00	236. 00	236. 00
日数		239.00 送迎バスの年間:	239.00 電行口粉	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
	1日 1末 000 ラ1		连门口奴					
(成果)施設での無事故	%	100.00	100.00	100. 00 0. 00	100.00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100.00
達成率	指標説明	100.00 施設の不具合に	100.00 起因する事故がか		0.00 達成日数/年間3		0.00	0. 00
	711 1571250 53							
(成果)車両事故の未発 生率	%	100. 00 100. 00	100. 00 100. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00
	指標説明				(無事故達成日数 <i>/</i>		0.00	0.00
/元卦 / 「土ノ ンルミ土							70.00	70.00
(活動)「さくらはうす 」「ひまわりはうす」	人	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	76. 00 0. 00	76. 00 0. 00	76. 00 0. 00	76. 00 0. 00	76. 00 0. 00
の年度末契約者数	指標説明				統合により移設)	0.00	0.00	0.00
/武田/「ナノミはミナ		0.00	0.00	GE 00	CE 00 I	6E 00 I	CE 00 I	6F 00
(成果)「さくらはうす 」「ひまわりはうす」	%	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	65. 00 0. 00	65. 00 0. 00	65. 00 0. 00	65. 00 0. 00	65. 00 0. 00
の利用率	指標説明			7 年度の事業統合				
(成果)相談支援件数		0.00	0.00	5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 00	5, 500. 00
(%水/ 旧欧义]及IT双	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明		よる相談件数(含		統合により移設)			
					I I			
				l .	<u> </u>		<u> </u>	
			T	T	1			
					l I			
		 	1	<u>I</u>	<u> </u>			
					I I	1		
					l I			
	<u> </u>							
		 						
		<u> </u>						
		1		<u> </u>				

整理番号 0082

評価年度

所属

令和 6年度

1428

評価完了 進捗区分 健康福祉部やまびこ総合支援センター 所属長名 記入者

白子 広治 辻 友紀子

事務事業番号 02389 障害福祉サービス事業運営事業

【基本情報】	一一一一一	2177				
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画					
基本方針	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります					
基本政策	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします					
施策	005 障害者の福祉の充実					
取組の方向性	002 障害福祉サービス等の充実					
事務事業	003 障害福祉-	サービス事業運営事業				
運営方法	民間委託			-		
評価区分	対象	主な取組区分	対象			
根拠法令等	大津市立障害者通所	f施設条例	•			
	(事業概要)					
	市内在住の知的障害	書者の地域生活を支援する	ため、「生活支援セ	:ンター」、生	活介護事業	施設「さくらはうす」
	及び総合在字福祉事	¥施設「ひまわりはうす	」の一体的な運営に	ついて 社会	福祉法人び	わこ学園に委託してい
事業概要	る。24時間365日体制のホームヘルプやナイトケアの実施など緊急時の対応をはじめ、医療・リハビリ・発					
尹未似女	法担款 士坪到南东				- ナハフ	
尹未帆女	達相談・支援計画 <i>の</i>)策定・事業所との調整等			っている。	
尹未似女	達相談・支援計画 <i>の</i>				っている。	
尹未似女	達相談・支援計画の				っている。	
尹未似女)策定・事業所との調整等			っている。	
尹杲侧女	(事業を取りまく社:)策定・事業所との調整等 会環境)	、多岐にわたる総合	かな支援を行		
尹禾伣女	(事業を取りまく社:)策定・事業所との調整等	、多岐にわたる総合	かな支援を行		は受け入れるための資
尹杲侧女	(事業を取りまく社:)策定・事業所との調整等 会環境)	、多岐にわたる総合	かな支援を行		は受け入れるための資
	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と)策定・事業所との調整等 会環境) : する方や強度行動障害の	、多岐にわたる総合	かな支援を行		は受け入れるための資
事業を取りまく社会	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と 源が少ない。 (見直しや改善等の))策定・事業所との調整等 会環境) : する方や強度行動障害の 経過)	、多岐にわたる総合	的な支援を行	ず、市内に	
事業を取りまく社会	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と 源が少ない。 (見直しや改善等の: 多様化するニーズに)策定・事業所との調整等 会環境) :する方や強度行動障害の 経過) :対応するため、ひまわり	、多岐にわたる総合 方などが増えている はうすの事業を見直	かな支援を行いたもかかわら	ず、市内に	に重度訪問介護や行動
事業を取りまく社会	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と 源が少ない。 (見直しや改善等の) 多様化するニーズに 援護を中心に医療的)策定・事業所との調整等 会環境) : する方や強度行動障害の 経過) :対応するため、ひまわり りケアが必要な方を対象と	、多岐にわたる総合 方などが増えている はうすの事業を見直	かな支援を行いたもかかわら	ず、市内に	に重度訪問介護や行動
事業を取りまく社会	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と 源が少ない。 (見直しや改善等の: 多様化するニーズに)策定・事業所との調整等 会環境) : する方や強度行動障害の 経過) :対応するため、ひまわり りケアが必要な方を対象と	、多岐にわたる総合 方などが増えている はうすの事業を見直	かな支援を行いたもかかわら	ず、市内に	に重度訪問介護や行動
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と 源が少ない。 (見直しや改善等の) 多様化するニーズに 援護を中心に医療的)策定・事業所との調整等 会環境) : する方や強度行動障害の 経過) :対応するため、ひまわり りケアが必要な方を対象と	、多岐にわたる総合 方などが増えている はうすの事業を見直	かな支援を行いたもかかわら	ず、市内に	に重度訪問介護や行動
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し 【事業分析】	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と 源が少ない。 (見直しや改善等の: 多様化するニーズに 援護を中心に医療的 プを行う居宅介護事	の策定・事業所との調整等会環境) 会環境) でする方や強度行動障害の経過) で対応するため、ひまわり がケアが必要な方を対象と 事業を開始した。	、多岐にわたる総合 方などが増えている はうすの事業を見直 したヘルプ事業や、	がな支援を行 にもかかわら し、令和6年 24時間・3	ず、市内に	に重度訪問介護や行動
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し 【事業分析】	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と 源が少ない。 (見直しや改善等の: 多様化するニーズに 援護を中心に医療的 プを行う居宅介護事)策定・事業所との調整等 会環境) : する方や強度行動障害の 経過) :対応するため、ひまわり りケアが必要な方を対象と	、多岐にわたる総合 方などが増えている はうすの事業を見直 したヘルプ事業や、	がな支援を行 にもかかわら し、令和6年 24時間・3	ず、市内に	に重度訪問介護や行動
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し 【事業分析】	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と 源が少ない。 (見直しや改善等の: 多様化するニーズに 援護を中心に医療的 プを行う居宅介護事	の策定・事業所との調整等会環境) 会環境) でする方や強度行動障害の経過) で対応するため、ひまわり がケアが必要な方を対象と 事業を開始した。	、多岐にわたる総合 方などが増えている はうすの事業を見直 したヘルプ事業や、	がな支援を行 にもかかわら し、令和6年 24時間・3	ず、市内に	に重度訪問介護や行動
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し 【事業分析】	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と 源が少ない。 (見直しや改善等の: 多様化するニーズに 援護を中心に医療的 プを行う居宅介護事	の策定・事業所との調整等会環境) 会環境) でする方や強度行動障害の経過) で対応するため、ひまわり がケアが必要な方を対象と 事業を開始した。	、多岐にわたる総合 方などが増えている はうすの事業を見直 したヘルプ事業や、	がな支援を行 にもかかわら し、令和6年 24時間・3	ず、市内に	に重度訪問介護や行動
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を)	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と 源が少ない。 (見直しや改善等の) 多様化するニーズに 援護を中心に医療的 プを行う居宅介護事	の策定・事業所との調整等会環境) 会環境) でする方や強度行動障害の経過) で対応するため、ひまわり がケアが必要な方を対象と 事業を開始した。	、多岐にわたる総合 方などが増えている はうすの事業を見直 したヘルプ事業や、 的障害のある方々が	がな支援を行 いにもかかわら にもかかわら にし、令和6年 24時間・3 が対象	ず、市内に 度より新た 65日体制	に重度訪問介護や行動 で緊急時のホームヘル
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を)	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と 源が少ない。 (見直しや改善等の) 多様化するニーズに 援護を中心に医療的 プを行う居宅介護事	の策定・事業所との調整等会環境) 会環境) でする方や強度行動障害の経過) で対応するため、ひまわり がケアが必要な方を対象と 事業を開始した。	、多岐にわたる総合 方などが増えている はうすの事業を見直 したヘルプ事業や、 的障害のある方々が	がな支援を行 いにもかかわら にもかかわら にし、令和6年 24時間・3 が対象	ず、市内に 度より新た 65日体制	に重度訪問介護や行動 で緊急時のホームヘル
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を)	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と 源が少ない。 (見直しや改善等の) 多様化するニーズに 援護を中心に医療的 プを行う居宅介護事	の策定・事業所との調整等会環境) 会環境) でする方や強度行動障害の経過) で対応するため、ひまわり がケアが必要な方を対象と 事業を開始した。	、多岐にわたる総合 方などが増えている はうすの事業を見直 したヘルプ事業や、 的障害のある方々が	がな支援を行 いにもかかわら にもかかわら にし、令和6年 24時間・3 が対象	ず、市内に 度より新た 65日体制	に重度訪問介護や行動 で緊急時のホームヘル
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を)	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と 源が少ない。 (見直しや改善等の) 多様化するニーズに 援護を中心に医療的 プを行う居宅介護事	の策定・事業所との調整等会環境) 会環境) でする方や強度行動障害の経過) で対応するため、ひまわり がケアが必要な方を対象と 事業を開始した。	、多岐にわたる総合 方などが増えている はうすの事業を見直 したヘルプ事業や、 的障害のある方々が	がな支援を行 いにもかかわら にもかかわら にし、令和6年 24時間・3 が対象	ず、市内に 度より新た 65日体制	に重度訪問介護や行動 で緊急時のホームヘル
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し 【事業分析】 対象(何又は誰を) 目的(何のために)	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と 源が少ない。 (見直しや改善等の: 多様化するニーズに 援護を中心に医療的 プを行う居宅介護事 障害のある方々、事	○策定・事業所との調整等 会環境) こする方や強度行動障害の 経過) こ対応するため、ひまわり のケアが必要な方を対象と 事業を開始した。 事業によっては主として知 ・慣れた地域で安心して生	、多岐にわたる総合 方などが増えている はうすの事業を見し したヘルプ事業や、 的障害のある方々が 活していけるよう、	がな支援を行 いにもかかわら し、令間・3 ズ対象 福祉サービス	ず、市内に度より新た65日体制の充実を図	に重度訪問介護や行動で緊急時のホームヘル
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社: 医療的ケアを必要と 源が少ない。 (見直しや改善等の: 多様化するニーズに 援護を中心に医療的 プを行う居宅介護事 障害のある方々、事	の策定・事業所との調整等会環境) 会環境) でする方や強度行動障害の経過) で対応するため、ひまわり がケアが必要な方を対象と 事業を開始した。	、多岐にわたる総合 方などが増えている はうすの事業を見し したヘルプ事業や、 的障害のある方々が 活していけるよう、	がな支援を行 いにもかかわら し、令間・3 ズ対象 福祉サービス	ず、市内に度より新た65日体制の充実を図	に重度訪問介護や行動で緊急時のホームヘル

【コスト】	(単位・千円)

障害のある方々が各事業のサービスにより、日常生活を快適に過ごし、活き活きと社会参加ができるようにする

【コスト】							(単位:十円)
	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト	358, 871	376, 954	0	0	0	0	0
事業費	340, 979	352, 246	0	0	0	0	0
国庫支出金	2, 461	1, 517	0	0	0	0	0
県支出金	1, 452	757	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	0	0
その他	175, 243	187, 558	0	0	0	0	0
一般財源	161, 823	162, 414	0	0	0	0	0
人件費計	17, 892	24, 708	0	0	0	0	0
事務・技術(人)	1. 10	1. 10	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
再任用(人)	0. 96	0. 96	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
会計年度任用(人)	1. 20	2. 64	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
その他経費	0	0	0	0	0	0	0

成果(どのような 状態にするのか)

整理番号 0082

評価年度 令和 6年度

令和 6年度進捗区分評価完了1428健康福祉部やまびこ総合支援センター

事務事業番号 02389 障害福祉サービス事業運営事業

【関連予算情報】

所属

I	予算事業	予算事業番号	予算所属名称
ſ	01-15-05-15-81-00-05-00	障害福祉サービス事業運営費	福祉部やまびこ総合支援センター
ſ			
Г			

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値							
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度							
(活動)「さくらはうす	l.	76. 00	76. 00	76.00	76.00	76.00	76.00	76. 00							
」「ひまわりはうす」 の年度末契約者数	<u></u>	53. 00	87. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00							
(成果)「さくらはうす		65. 00	65. 00	65. 00	65. 00	65. 00	65. 00	65. 00							
」の利用率	%	71. 69	69. 90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00							
(成果)相談支援件数	14	6, 000. 00	6, 000. 00	6, 000. 00	6, 000. 00	6, 000. 00	6, 000. 00	6, 000. 00							
	件	5, 439. 00	5, 325. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00							
【定性評価】								【定性評価】							

[定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
			D	妥当ではない	
	評価理由	相談支援を実施し、地域で	での障害	害福祉サービス提供に寄与している	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
			D	上がっていない	<i>,</i> ,
	評価理由	住み慣れた地域で安心して	て生活し	していけるよう支援を行っている	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			D	効率的でない	<i>,</i> ,
	評価理由	多様なサービスを一体的に	こ提供で	するため、必要な職員を配置	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	•
	評価理由	他事業所では受入困難な	重度心具	身障害者の受け入れを行っている	
I	評価理由		-		

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
現状維持
令和6年度にひまわりはうすの事業を見直し、新たに重度訪問介護や行動援護、居宅介護などの「訪問型生活介護事業」を開始した。また、令和7年度の組織再編に伴い、今後はやまびこ総合支援センター運営事業に集約し、施設・設備の管理と運営を一体的に行い、障害のある方が地域で安心して生活していけるよう、地域支援の拠点となる公の施設として、多様化する利用ニーズに対応しながら役割を果たしていく。

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	今後の多様な利用者・家族のニーズに対応 て生活を過ごす環境を提供していく。	することが必要であり、障害	者の地域支援の拠点として地域で安心し

評価年度 令和 6年度 進捗区分 評価完了

1428 健康福祉部やまびこ総合支援センター 所属 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

総合計画 03 事務事業番号 02389		市総合計画 第2期 福祉サービス事業員					上段:目標値	下段:実績値
指煙名	単位	<u> </u>	<u>令和 6年度</u> 76.00	<u>令和 7年度</u> 76.00	<u>令和 8年度</u> 76.00	令和 9年度 76.00	令和10年度 76.00	<u>令和11年度</u> 76.00
(活動)「さくらはうす」「ひまわりはうす」 の年度末契約者数	人 指標説明	53.00 年度末における	87. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
				6F 00 I	6F 00 T	6E 00 I	6E 00 I	6E 00
(成果)「さくらはうす」 」の利用率	%	65. 00 71. 69	65. 00 69. 90	65. 00 0. 00	65. 00 0. 00	65. 00 0. 00	65. 00 0. 00	65. 00 0. 00
	指標説明	平均利用人数/						
(成果)相談支援件数	件	6, 000. 00 5, 439. 00	6, 000. 00 5, 325. 00	6, 000. 00 0. 00	6, 000. 00 0. 00	6, 000. 00 0. 00	6, 000. 00 0. 00	6, 000. 00 0. 00
	指標説明	訪問・電話等に。	よる相談件数	•	•	•	•	
		<u> </u>		ļ	<u> </u>	<u> </u>		
		1						
			Ī	I	Γ	Γ	I	
	<u> </u>							
		 		ı	Т	ī	ı	
			<u></u>			<u> </u>	<u>.</u>	
		1						
		 			<u> </u>	<u> </u>		
					1	1	1	
			•	•	-	-		
			•	•	•	•	•	
		1						
	-	+		I	Ι	Ι	T	

整理番号 0083

評価年度

令和 6年度

進捗区分 評価完了 1424 健康福祉部生活福祉課

中嶋 祐一 所属長名 記入者 金村 亜矢

所属 02/13

上活伊莱白古伊准笙事業

事務事業番号 02413	生活保護自立促進等事業								
【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合計画								
基本方針	***	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります							
基本政策	002 心豊かに暮らせる		たまちにします						
施策	006 安定した社会保障	制度の運営							
取組の方向性	002 自立支援の推進								
事務事業	002 生活保護自立促進	等事業							
		•	•						
NTT NY 1 A I	E 00 T -2								
運営方法	民間委託) / = /= /)	Turk	T					
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
10 ha >									
根拠法令等	自立支援プログラム実施要領	祺							
	(事業概要)	ナスナ ム ウナナ	ほっちょう	+ z _ J = _ 1:1	ては●計労士福事業●計学				
	生活保護世帯の自立を助長								
	準備支援事業●長期入院患者退院促進支援事業●多重債務者等支援事業●薬物等依存症者回復プログラム●成年								
事業概要	後見申立支援プログラム●単身世帯見守り事業●リバースモゲージ活用●居宅生活移行総合支援事業								
T X M X									
	(事業を取りまく社会環境)								
	本市での生活保護の状況は、	、平成26年度が	ヽら被保護世帯が減少 [・]	傾向であったが、新	型コロナウイルスの影響で				
	令和2年度から微増となっ	ている。今後も増	加すると見込まれる	0					
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過)								
環境とこれまでの見直し	自立支援プログラムの9事	業のうち就労支援	事業については、ハ	ローワークとの連携	をより密にすることで被保				
	護者の就労につなげる。多								
【事業分析】	- !								
対象(何又は誰を)	生活保護受給世帯に対して								
目的(何のために)	大津市総合計画基本構想に	示された「希望に	満ちて、牛き牛きと	くらすことのできる	まちづくり」推進の一環と				
H # 3 (1-302 / C02 / C)	して、被保護世帯の自立を		-M-) (TCTCC	, , , , , , , ,	いって、ノ」に座り 様し				
	して、欧体設に市の日立と	21 IX 7 'O							
手段(どのようなやり方で)	世帯の状況に応じた自立支	浮プログラ /. 笙 ≴	宝施することに上川						

目的(何のために)	大津市総合計画基本構想に示された「希望に満ちて、生き生きとくらすことのできるまちづくり」推進の一環と して、被保護世帯の自立を助長する
手段(どのようなやり方で)	世帯の状況に応じた自立支援プログラム等を実施することにより
成果(どのような 状態にするのか)	最低限度の生活の維持及び生活保護からの自立を支援して一人ひとりの市民が希望に満ちた生活を送れるように する。

(単位:千円)

[コ ∨ L]							(単位:十円)
	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト	35, 251	46, 196	44, 074	44, 074	44, 074	44, 074	44, 074
事業費	8, 875	9, 036	5, 394	5, 394	5, 394	5, 394	5, 394
国庫支出金	6, 885	6, 743	3, 773	3, 773	3, 773	3, 773	3, 773
県支出金	0	0	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	1, 990	2, 293	1, 621	1, 621	1, 621	1, 621	1, 621
人件費計	26, 376	37, 160	38, 680	38, 680	38, 680	38, 680	38, 680
事務・技術(人)	0. 60	0. 60	0.60	0. 60	0. 60	0.60	0. 60
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
会計年度任用(人)	6. 78	8. 12	8. 50	8. 50	8. 50	8. 50	8. 50
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0083

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了

所属 1424 健康福祉部生活福祉課 事務事業番号 02413 生活保護自立促進等事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-15-05-21-00-10-00	生活保護自立促進等事業費	福祉部生活福祉課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)自立支援プログラム支援者数	1	60. 00	60. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
プム又仮行奴	^	34. 00	30. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(活動)自立支援プログラム支援者数	1	0. 00	0. 00	100.00	100.00	100.00	100.00	100. 00
プム又抜有奴	^	0. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)自立支援プログラム等による成果額(千円	10, 000. 00	10, 000. 00	10, 000. 00	10, 000. 00	10, 000. 00	10, 000. 00	10, 000. 00
扶助費削減額)	ΤΠ	7, 227. 00	4, 862. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00

【定性評価】 評価項目 評価の観点 基準 評価 妥当性 実施主体又は手段は妥 妥当である ほぼ妥当である 当か В あまり妥当ではない 妥当ではない D ラムを実施しており妥当である。 評価理由 世帯の状況に応じたプログ 有効性 事業分析の「成果」欄 上がっている <u>やや上がっている</u> に記載の成果は上がっ В ているか あまり上がっていない С ח 上がっていない 評価理由 プログラムの実施は保護費の削減に繋がっており有効である。 効率性 事業手法は効率的であ 効率的である るか В やや効率的である С あまり効率的でない D 効率的でない 評価理由 民間委託などにより効率的、効果的に運用している。 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 貢献している Α しているか В やや貢献している あまり貢献していない C D 貢献していない 受給者の自立は生活の安心を支えるまちづくりに貢献している。 評価理由

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
現状維持
自立支援プログラムについては、様々な問題を抱える保護受給者に対し、効果的な支援プログラムを提供している。特に就労支援事業では、本市との一体的事業としてハローワークが運営する就労ステーションにおいて、被保護者の個別の状況も考慮しながら就労に向け支援を行っているものであり、今後も就労指導の中で、就労に至らない保護受給者について積極的な参加を促していく必要があることから、事業の継続が必要となる。

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	当該事業は、様々な問題を抱える保護受給	『者に対し、効果的な支援ブロ	グラムを提供することで、一人ひとりの
	保護受給者が健康で文化的な生活がおくれ	るだけでなく、生活保護から	の自立にもつながることから、今後も引
	き続き実施していく。		
部局コメント			
(400文字)			

評価理由

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1424
 健康福祉部生活福祉課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 02413		₹護目立促進寺事 			1 45 45		上段:日標個	ト段: 美積個 ▲ 本は 左右
指標名 (活動) 自立支援プログ	単位	令和 5年度 60.00	令和 6年度 60.00	令和 7年度	令和 8年度 0.00	令和 9年度 0.00	令和10年度 0.00	令和11年度 0.00
	人	34.00	30. 00	0. 00 0. 00	0.00	0.00	0. 00 0. 00	0.00
7-21615	指標説明	令和2年度から	就労支援事業及び	ぶ 対準備支援事	業の支援者数			0.00
		(プログラム修	了人数としていた	こため、新指標に	比べ他律的である	ることから令和 6	年度で指標終了)	
(活動)自立支援プログ	人	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	100.00	100.00	100.00 0.00	100.00	100.00
ラム支援者数	指標説明	令和7年度から		0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	10180091	(プログラム開	始人数。指標根拠	ルは厚労省指針の	「未の又1g石数)目標値)			
(成果)自立支援プログ	千円	10, 000. 00	10, 000. 00	10, 000. 00	10, 000. 00		10, 000. 00	10, 000. 00
ラム等による成果額(7, 227. 00				0.00	0. 00	0. 00
扶助費削減額)	指標説明	令和2年度から	弘力文 抜争 耒及(人 就力华佣文援事	業による効果額	(扶助質削減額)		
				I				
ļ .								
				I	1	1	1	
ļ .					•	•	•	
		 	1	I	I	I		
				•			<u> </u>	
		<u> </u>		1	ı	Т		
				l	l			
ļ .								
1								
1								
							Ι	
1								
		1		I			I	
				I	I	<u> </u>	Т	
				•	•	•	<u> </u>	
		ļ		T	T	T		
							<u> </u>	
		ļ					.	
1				<u> </u>	1	<u> </u>		
	<u> </u>	<u> </u>						
				<u> </u>	<u> </u>			

整理番号 0084

評価年度 令和 6年度 所属

進捗区分 評価完了 健康福祉部生活福祉課 1424 事務事業番号 02594 生活困窮者自立促進事業

所属長名 中嶋 祐一 金村 亜矢 記入者

【基本情報】

【基本情報】									
総合計画	03 大津市総合計画 第	第2期実行計画							
基本方針	001 子どもから高齢者を	までが輝いて、魁	力あふれるまちを創ります	†					
基本政策	002 心豊かに暮らせる、	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします							
施策	006 安定した社会保障制	制度の運営							
取組の方向性	002 自立支援の推進								
事務事業	017 生活困窮者自立促済	進事業							
				I	1				
運営方法	民間委託		1						
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
計画区力	八	エな収価区力	对 承		<u> </u>				
相加 法 办 签	上江田客老 点支表接法								
根拠法令等	生活困窮者自立支援法								
	(事業概要)				***				
	生活保護に陥るおそれのある								
	開始された。当課が実施して			〖保給付金事業、·	任意事業の●一時生活支				
事業概要	援事業●学習支援事業(中3	(学習会) を実施	している。						
· 学术帧女									
	(事業を取りまく社会環境)								
	学習支援事業は、貧困の連鎖	貨を断ち切る観点	からも注目されている。-	- 時牛活支援事業	のシェルター5部屋は稼				
	働率が高く利用が困難であり								
事業を取りまく社会	のの、物価の上昇が続くなど								
環境とこれまでの見直し	して高い水準となっている。		の「C、 柳至コロケットル	八心木业加门的					
境境とこれよ この光直し	(見直しや改善等の経過)								
	学習支援事業の中3学習会は	- 近十油粉索	海田粉索 取田粉索太問部	1 士博太继续	している 一時仕任古博				
	事業のシェルターについても								
「声	争来のジェルダーにづいても	、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	可に利用は凶無でのり 教説	態心故と併用して	又抜を行うしいる。				
【事業分析】		かのもフナルグ	只去出 了上去,我也没有一	= 三公山世 よれ!	11 知典書のマドナで学習				
対象(何又は誰を)	離職等により住居を失うおそ		居を失った万及ひ生沽保護	受給世帯やひと	り親世帝の子ともで字省				
	支援を必要としている人に対	J L T							
目的(何のために)	生活に困窮している人や生活	保護を受給して	いる人も含め、すべての市	ī民が希望に満ち	て生き生きと暮らすこと				
	のできるまちづくりを推進す	⁻ る							
手段(どのようなやり方で)	住居を失うおそれのある方に	対する家賃補助	、NPO法人へ委託した住	居喪失者への衣	食住の提供、就労支援及				
	び委託事業で学習支援を必要	としている子ど	もたちへの中3学習会を開	催することによ	Ŋ				
			· - · ·	_					
成果(どのような	生活に困窮している人が求職	は・増収活動に集	中できる環境を整えるとと	もに、生活基盤	が弱い傾向にある子ども				
状態にするのか)	たちへの学習支援により、進				555 [50] 1 - 65 6 7 - 6				
21.21-7 Q 27.13 /		- 1 — CIBOX 10		/ 0					

<u>[⊐:</u>	スト】							(単位:千円)
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー・	タルコスト	56, 560	53, 809	60, 282	60, 237	60, 237	60, 237	60, 237
事	事業費 「	43, 276	36, 973	43, 446	43, 401	43, 401	43, 401	43, 401
	国庫支出金	26, 694	26, 010	30, 723	30, 679	30, 679	30, 679	30, 679
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	16, 582	10, 963	12, 723	12, 722	12, 722	12, 722	12, 722
人	、件費計	13, 284	16, 836	16, 836	16, 836	16, 836	16, 836	16, 836
	事務・技術(人)	0. 62	0. 62	0. 62	0. 62	0. 62	0. 62	0. 62
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	2. 64	3. 00	3.00	3.00	3.00	3.00	3. 00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0084

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-15-05-21-00-20-00	生活困窮者自立促進事業費	福祉部生活福祉課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)学習支援事業利		45. 00	45. 00	45. 00	45. 00	45. 00	45. 00	45. 00
用人数	^	37. 00	48. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(活動)住居確保給付金		160. 00	140. 00	140. 00	120. 00	120.00	120. 00	120. 00
事業利用人数	^	84. 00	79. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)高校進学者数		45. 00	45. 00	45. 00	45. 00	45. 00	45. 00	45. 00
	^	34. 00	32. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)住居確保給付金	7 M	34, 000. 00	27, 200. 00	27, 200. 00	21, 760. 00	21, 760. 00	21, 760. 00	21, 760. 00
支給額	千円	18, 676. 00	18, 306. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
			D	妥当ではない	•
	評価理由	各事業は妥当な手段、方法	まで実力		
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	_
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	C	あまり上がっていない	$\boldsymbol{\vdash}$
			D	上がっていない	7 \
	評価理由	生活の安定に繋がる成果な	が出てし	いる。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			C	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
				効率的でない	
	評価理由	民間企業等を効率的に活用	月してし	いる。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			Δ	貢献していない	<i>,</i> ,
L	評価理由	生活困窮者がさらなる生活	括困窮 (こ陥らないよう支援している。	
1					
1					
	評価理由				

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	当該事業の中で、「中3学習会」は子ども	らたちに勉強の習慣を身につけ	させたり、居場所としての意義も大きく
	、また住居確保給付金や一時生活支援事業	能においては、一定期間給付等	を行うことで、住居の確保、生活の安定
	に繋がることから、今後も事業の継続が必	必要と考える。	
部局コメント			
(400文字)			
(, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1424
 健康福祉部生活福祉課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 02594 生活困窮者自立促進事業 上段:目標値 下段:実績値 <u>令和 6年度</u> 45.00 <u>令和 7年度</u> 45.00 令和 8年度 45.00 <u>令和 9年度</u> 45.00 令和10年度 45.00 令和11年度 45.00 指標名 (活動)学習支援事業利 令和 5年度 45.00 37.00 単位 用人数 0.00 48.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 令和3年度から学習支援事業利用人数 (活動)住居確保給付金 160.00 140.00 120.00 140.00 120.00 120.00 120.00 事業利用人数 84.00 79.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 住宅を喪失する恐れのある者に対する家賃補助人数 (成果) 高校進学者数 45.00 45.00 45.00 45.00 45.00 45.00 45.00 34.00 32.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 令和2年度から高校進学者数 34, 000. 00 27, 200. 00 21, 760. 00 21, 760. 00 21, 760.00 (成果)住居確保給付金 27, 200. 00 21, 760.00 千円 支給額 18, 676. 00 18, 306.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 住宅喪失の怖れのある者に対して支給した住居確保給付金額

整理番号 0085

評価年度 令和 6年度

00362

進捗区分 評価完了 1426 賦課徴収事業

健康福祉部介護保険課

所属長名 北 良典 記入者 池西 好史

事務事業番号 【基本情報】

所属

【本个用刊】									
総合計画	03 大津市総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画							
基本方針	001 子どもから高齢者	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります							
基本政策	002 心豊かに暮らせる								
施策	006 安定した社会保障	制度の運営							
取組の方向性	001 生活の安心を支え	る支援							
事務事業	042 賦課徴収事業								
運営方法	直営			1	•				
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
			1						
根拠法令等	介護保険法、大津市介護保障))	•	1					
事業概要	(事業概要) 介護保険事業に要する経費 告を行い、資格喪失等に伴 [・]		介護保険第1号被保険者か を行う。	ら保険料を徴収	し、未納者には督促・催				
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(見直しや改善等の経過)	呆険料軽減負担金	により、介護保険料も制度 の交付を受け、非課税世帯 移管手続きを行い、徴収体	の保険料を軽減	しているとともに、高額				

-	1114	

【争耒汀竹】	
対象(何又は誰を)	介護保険第1号被保険者が納める保険料を、
目的(何のために)	介護保険事業に要する費用の財源として確保するために、
手段(どのようなやり方で)	政令で定める基準に従い、条例で定めるところにより保険料を賦課し徴収することで、
成果(どのような 状態にするのか)	介護保険事業計画における収納率を上回ることにより、安定した介護保険制度の運営ができる状態にする。

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	タルコスト	67, 954	65, 528	75, 623	104, 411	104, 411	104, 411	104, 411
事	業費	33, 314	32, 250	39, 799	68, 587	68, 587	68, 587	68, 587
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	33, 314	32, 250	39, 799	68, 587	68, 587	68, 587	68, 587
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人	、件費計	34, 640	33, 278	35, 824	35, 824	35, 824	35, 824	35, 824
	事務・技術(人)	4. 08	3. 41	4. 08	4. 08	4. 08	4. 08	4. 08
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.88	1. 67	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
そ	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0085

評価年度 令和 6年度

16年度 進捗区分 評価完了

所属 1426 健康福祉部介護保険課 事務事業番号 00362 賦課徴収事業

【関油多質情報】

	【闵建卫昇情報】		
I	予算事業	予算事業番号	予算所属名称
I	29-05-10-05-12-00-01-00	賦課徴収事業費	健康保険部介護保険課
I			
ı			

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)現年度分調定額	千円	7, 050, 794. 00	6, 381, 184. 00	6, 432, 773. 00	6, 616, 834. 00	6, 749, 170. 00	6, 884, 153. 00	7, 021, 836. 00
	T D	7, 108, 773. 00	6, 594, 326. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)現年度分収納率	0/	99. 30	99. 50	99. 50	99. 50	99. 50	99. 50	99. 50
	%	99. 51	99. 57	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00

【定性評価】 評価項目 評価の観点 基準 評価 妥当性 実施主体又は手段は妥 妥当である ほぼ妥当である 当か В あまり妥当ではない 妥当ではない D 評価理由 法の規定により市が実施主体になることは妥当である。 有効性 事業分析の「成果」欄 上がっている やや上がっている に記載の成果は上がっ В ているか あまり上がっていない С D 上がっていない 評価理由 目標値より収納率が上回っていることから成果は上がっている。 効率性 事業手法は効率的であ 効率的である Α るか В やや効率的である С あまり効率的でない D 効率的でない 未収対策により収納率が目標値を上回っており効率的である。 評価理由 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 貢献している Α しているか В やや貢献している あまり貢献していない С D 貢献していない 評価理由 高い収納率を維持しており介護保険の安定運営に貢献している。 評価理由

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持

保険料の確実な収納を図るため、文書等による督促、催告や当初決定通知の不達調査、被保険者の個別事情に応じた納付相談などの未収対策を講じた結果、現年度分収納率は目標値を上回り、高い収納率を維持し続けていることから、引き続き未収対策を実施していく。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 被保険者の個別事情に応じた納付相談を行うなど丁寧な対応を心掛け、確実な納付につなげることで、現状の高い収納率を維持していく。

部局コメント
(400文字)

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00362	賦課徵	女収事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	<u> </u>	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	<u>令和 9年度</u>	令和10年度	令和11年度 7,021,836.00
(活動)現年度分調定額	千円	7, 050, 794, 00 7, 108, 773, 00	6, 381, 184, 00 6, 594, 326, 00	6, 432, 773, 00 0, 00	<u>令和 8年度</u> 6,616,834.00 0.00	6, 749, 170, 00 0, 00	6, 884, 153, 00 0 00	7, 021, 836. 00 0. 00
	指標説明	給付費の伸びか	ら見込んだ調定額	Į. 00	0.00	0.00	0. 00	0.00
(成果)現年度分収納率		99.30	99. 50	99. 50	99. 50	99 50 1	99 50 1	99. 50
	%	99. 30 99. 51	99. 57	0.00	0.00	99. 50 0. 00	99. 50 0. 00	0. 00
	指標説明	大津市介護保険	事業計画における	調定額に対する	収納額の割合			
							<u>L</u>	
					I.	Į.	L	
		ļ .	-		,	T		
		İ					<u></u>	
					ı	I	T	
					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
						I	<u> </u>	
					<u> </u>	ı		
		ļ	-		-			
		İ				<u>.</u>	<u></u>	
					I	I	I	
		1						
		ļ				Т		
		<u> </u>						
					I	I	Γ	
		1						
10070050								

整理番号 0086

評価年度 令和 6年度

評価完了 進捗区分 健康福祉部介護保険課 所属 1426 事務事業番号 00363 認定審査会運営事業

所属長名 北 良典 谷澤 香 記入者

【基本情報】

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 基本方針 001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります 基本政策 002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします 施策 006 安定した社会保障制度の運営 取組の方向性 01 生活の安心を支える支援 事務事業 043 認定審査会運営事業 運営方法 直営 評価区分 対象										
基本政策 002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします 施策 006 安定した社会保障制度の運営 取組の方向性 001 生活の安心を支える支援 事務事業 043 認定審査会運営事業 運営方法 直営	- The first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the first of the									
施策 006 安定した社会保障制度の運営 取組の方向性 001 生活の安心を支える支援 事務事業 043 認定審査会運営事業 運営方法 直営	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります									
取組の方向性 001 生活の安心を支える支援 事務事業 043 認定審査会運営事業 運営方法 直営	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします									
事務事業 043 認定審査会運営事業 043	006 安定した社会保障制度の運営									
- Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tun - Tu	001 生活の安心を支える支援									
	043 認定審査会運営事業									
評価区分 対象 主な取組区分 対象外										
根拠法令等 介護保険法	- ウ等									
(事業概要)	- •									
(事業を取りまく社会環境) 要介護(要支援)認定については、高齢化の進展に伴う認定申請者数の増加により、DXの推進などによる効率的な事業運営手法の検討が求められている。 事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し (見直しや改善等の経過) 要介護認定の適正化を推進するため、介護認定審査会委員に対する研修の実施など認定審査の平準化を図ることにより、適正かつ的確な認定審査の実現に努めている。また、リモートでの審査会参加を進めるなど、より効率的な介護認定審査会の運営に取り組んでいる。										
【事業分析】	9 XII									

対象(何又は誰を)	介護保険の被保険者のうち、要介護(要支援)認定の申請者が、
目的(何のために)	介護認定審査会において、介護保険法に定める要介護(要支援)状態区分等の審査判定を受けるために、
手段(どのようなやり方で)	介護保険法に定める認定調査票と主治医意見書に基づき、介護認定審査会で審査判定を行い、

適正な要介護(要支援)認定の結果を受けられるようにする。

成果(どのような 状態にするのか)

【コスト】							(単位:千円)
	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト	64, 113	69, 431	73, 526	73, 506	105, 349	73, 506	73, 506
事業費	41, 159	44, 477	48, 572	48, 552	80, 395	48, 552	48, 552
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	0	0
その他	41, 159	44, 477	48, 572	48, 552	80, 395	48, 552	48, 552
一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人件費計	22, 954	24, 954	24, 954	24, 954	24, 954	24, 954	24, 954
事務・技術(人)	2. 43	2. 43	2. 43	2. 43	2. 43	2. 43	2. 43
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
会計年度任用(人)	1. 25	1. 50	1.50	1.50	1. 50	1.50	1. 50
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0086

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1426
 健康福祉部介護保険課

 事務事業番号
 00363
 認定審査会運営事業

事務事業番号 00363 【関連予算情報】

		予算所属名称
29-05-15-05-14-00-01-00 認:	忍定審査会運営事業費	健康保険部介護保険課

29 00 10 00 14 00 0	J1 00	心化在	且太连古尹未良				() () ()	火叩刀设体快体		
定量評価】		<u> </u>							上段:目標値	下段:実績
指標名	単	位	令和 5年度	令和 6	年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
舌動) 認定審査件数			15, 000. 00		000.00	15, 000. 00	17, 000. 00	17. 000. 00	17, 000. 00	17, 000.
	件		13. 614. 00	,	641. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.
(科) 初宁宏木入明佐			,							
5動) 認定審査会開催 数			510. 00	,	510. 00	510.00	560. 00	560.00	560. 00	560.
~	Γ		517. 00	į	535. 00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.
			100.00		100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.
	%		73. 17		75. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.
成果) 不服申立件数			0.00		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.
1 MA 1 1 1 1 3 A	件									
			1. 00		0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.
定性評価】			- ボケの知り				##		1	= = = / = =
評価項目 妥当性		宇	評価の観点 施主体又は手段は:	<u>57</u> /	A 妥当	iである	基準			評価
女当江		当				<u>である</u> 妥当である				Λ
			,,			<u>、女コである</u> :り妥当ではない	١			Δ
						ではない				/ \
評価理由		法	の規定により市が	_			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
有効性			業分析の「成果」			うている				
		-	記載の成果は上が			上がっている				Λ
		ているか				り上がっていな	:61			\boldsymbol{A}
) 上が	「っていない				, ,
評価理由		不	服申立てがないこ	とから、						
効率性		事	業手法は効率的で	あ		的である				
るか				E		効率的である				
						り効率的でない	1			
評価理由		=刃	定審査会開催回数	_		的でない				
施策への貢献度			定番宜云開催回数 策目標の達成に貢			: いる。 さしている				
ルス・の貝M及			東日標の建成に頁 ているか				^			
		٦	(0.9%		B やや貢献している C あまり貢献していない D 貢献していない					А
']										/ \
評価理由		要	介護認定を適正か				こいる。			
#11E = E		T^	// #X#0-7C C 7C							
評価理由										
所属評価結果】						-				
合評価		計	画どおり事業を進	めること	が適当	事業の方向	5性	現状維持		
						- A - T - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10	 	15 11 1 1 15 6	" It to B	
			研修等の実施によ							
			定の適正化が推進							
マラット し			れている。今後は、				トへの依奈や番首	安貝からの息兄り	思収を打い、DX	による番
属コメント		宜	会関連業務のペー	ハレス化	寺を推進	重していく。				
400文字)										
部局評価結果】		I								
合評価		計	画どおり事業を進	めること	が適当	事業の方向	句性	現状維持		
			TT 16 65 1	U =	an et e c	5 = 11 · 5 · 11 · 21 · 5		14.54.1	VEL 24 C + 1 C + ''	T- 40 '
			研修等の実施によ	り要介護	認定の適	直正化を推進する	bとともに、DX	推進による審査会	€運営の効率化に	取組む。
局コメント										
400文字)										

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1426
 健康福祉部介護保険課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00363		而松石前画 第2期 審査会運営事業	1大11前凹				上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	<u> </u>	<u> </u>	<u>令和 8年度</u> 17,000.00	令和 9年度 17,000.00	<u>令和10年度</u> 17,000.00	令和11年度
(活動)認定審査件数	件	15, 000. 00 13, 614. 00	15, 000. 00 13, 641. 00	15, 000. 00 0. 00	17, 000. 00 0. 00	17, 000. 00 0. 00	17, 000. 00 0. 00	17, 000. 00 0. 00
	指標説明	認定審査会にお	ける審査件数	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
(活動)認定審査会開催		510.00	510.00	510.00	560. 00	560.00	560.00	560.00
回数		517. 00	535.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	指標説明	認定審査会の開	催回数					
(成果)平均処理期間	%	100. 00 73. 17	100. 00 75. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100. 00 0. 00	100.00
	指標説明	日標日数30日	/ 由請から結果ま	での平均日数	令和6年度事		を、平均申請処理	
(武田) 无职由士作业		<u>処理期間とする</u> 0.00	実績:令和	35年41日、令	和6年40日			
(成果)不服申立件数	件	1.00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0.00 0.00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00
	指標説明	滋賀県介護保険	審査会への不服申	ョし立て件数				
					I			
					1			
					•			
					l		<u> </u>	
					1		1	
					l			
							-	
		1						
			1		ı	1	Т	
					<u> </u>			
							<u>.</u>	
			1		ı	1	ī	
		1					Ţ	
		1						
							Ī	
		+			l		<u> </u>	

整理番号 0087

評価年度令和 6年度所属1426

 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 1426
 健康福祉部介護保険課

所属長名北 良典記入者谷澤 香

事務事業番号 00364 認定調査事業

【基本情報】

【基本情報】										
総合計画	03 大津市総合計	·画 第2期実行計画								
基本方針	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります									
基本政策	002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします									
施策	006 安定した社会保障制度の運営									
取組の方向性	001 生活の安心を支える支援									
事務事業	044 認定調査事業									
			1							
運営方法	 民間委託			<u> </u>						
· 建西万法 評価区分	対象	 主な取組区分	対象外							
計画区力		エな収価区力	利3 71							
根拠法令等										
	(事業概要)									
事業概要	検して適正な審査判定資料を作成する。									
事業を取りまく社会	(事業を取りまく社会環要介護 (要支援) 認: 検討が求められている。	定については、高齢化	の進展に伴う認定	宇 甫者数の増加に	より、効率的な事業運営手法	きの				
環境とこれまでの見直し	(見直しや改善等の経過) 要介護認定の適正化を推進するため、研修等の実施により認定調査員の資質向上を図るとともに、認定調査員 支援システムの導入に向けて取り組みを開始するなど、認定調査事務の適正かつ効率的な執行に努めている。									
【事業分析】										
対象(何又は誰を)	本市介護認定調査員及	び居宅介護支援事業所	等の介護支援専門	引員などが、						

【争未为例】	
対象(何又は誰を)	本市介護認定調査員及び居宅介護支援事業所等の介護支援専門員などが、
目的(何のために)	介護認定審査会において、要介護(要支援)認定申請者の心身状態が適正に審査判定されるために、
手段(どのようなやり方で)	研修等の実施により調査内容の水準維持及び平準化に取組み、認定調査員の資質向上を図ることで、
成果(どのような 状態にするのか)	正確かつ適正な審査判定資料を作成するための、適切な認定調査が行えるようになる。

【コスト】 (単位:千円)

			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト			212, 372	245, 469	276, 335	271, 182	271, 182	271, 182	271, 182
	事	業費	111, 690	111, 651	139, 381	134, 228	134, 228	134, 228	134, 228
		国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	111, 690	111, 651	139, 381	134, 228	134, 228	134, 228	134, 228
		一般財源	0	0	0	0	0	0	0
	人	件費計	100, 682	133, 818	136, 954	136, 954	136, 954	136, 954	136, 954
		事務・技術(人)	2. 43	2. 11	2. 43	2. 43	2. 43	2. 43	2. 43
		技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用(人)	25. 54	29. 34	29. 50	29. 50	29. 50	29. 50	29. 50
		嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		臨時(人)	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	そ(の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0087

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了

所属 1426 健康福祉部介護保険課

認定調査事業

事務事業番号 00364 【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
29-05-15-05-15-00-01-00	認定調査事業費	健康保険部介護保険課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)調査件数(委託	件	9, 000. 00	9, 000. 00	9, 000. 00	9, 000. 00	9, 000. 00	9, 000. 00	9, 000. 00
,	117	7, 108. 00	7, 031. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(活動) " (職員	<i>II</i> +	6, 900. 00	6, 900. 00	6, 900. 00	6, 900. 00	6, 900. 00	6, 900. 00	6, 900. 00
,	 +	6, 659. 00	6, 814. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)平均調査処理期 間	%	100.00	100. 00	100.00	100.00	100.00	100.00	100. 00
[月]	70	90. 91	83. 33	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
				妥当ではない	•
	評価理由	法の規定により市が実施す			
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	ΛΙ
2		ているか	С	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
				上がっていない	- \
	評価理由	資質向上による適切な調査	上ができ	きており成果は上がっている。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	
3			С	あまり効率的でない	
			D	効率的でない	
	評価理由	調査件数の増加により、記	周査処理	理期間にやや日数を要している。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	
L	評価理由	適正な審査判定資料が作成	艾され つ	ており貢献できている。	
1					
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価

事業の進め方に改善が必要

事業の方向性

現状維持

研修等の実施により認定調査員の資質向上を図っており、今後も適切な調査が行えるよう、きめ細かな研修の
実施に取組んでいく。また、今後、更なる認定申請者数の増加に対応するため、認定調査員支援システムの導入
を行い、正確かつ適正な審査判定資料を迅速に作成できるよう、認定調査のDXを進める。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	事業の進め方に改善が必要	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	研修等の実施により認定調査員の資質ののDXを進める。	向上や調査内容の水準維持及	び平準化に取り組むとともに、認定調査

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1426 健康福祉部介護保険課 所属 03 大津市総合計画 第2期実行計画

総合計画 03 事務事業番号 00364	大津	市総合計画 第23 調査事業	期実行計画				上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)調査件数 (委託	単位	<u> </u>	令和 6年度 9,000.00	令和 7年度 9,000.00	<u>令和 8年度</u> 9,000.00	令和 9年度 9,000.00	<u> </u>	令和11年度 9,000.00
(活動)調査件数(委託)	件	7, 108, 00	7. 031. 00	9, 000. 00 0. 00	9, 000. 00 0. 00	9, 000. 00 0. 00	9, 000. 00 0. 00	9, 000. 00 0. 00
,	指標説明	年度内に調査し	.た件数	3. 55 [3. 33 <u>1</u>	3.33 [<u></u>	
(活動) " (職員)	件	6, 900. 00 6, 659. 00	6, 900. 00 6, 814. 00	6, 900. 00 0. 00	6, 900. 00 0. 00	6, 900. 00 0. 00	6, 900. 00 0. 00	6, 900. 00 0. 00
)	指標説明	年度内に調査し	<u>,</u> た件数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)平均調査処理期	%	100.00	100. 00 83. 33	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
間	指標説明	90.91	/申請日から調査	0.00 までの日数	0.00	0.00	0.00	0.00
		実績:令和5年	<u> 11日、令和6年</u> 【	12日				
			 					
					<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	
			1					
			1 1					
			 				T	
				ı	·	Į.		
			•		<u>, </u>	<u>, </u>	•	
			1 1			<u> </u>	L	
			T T					
			<u> </u>					
			1 1					
			<u> </u>					
			 				T	
							L	
			1					
			T	I			T	

整理番号 8800

評価年度

所属

令和 6年度

1403

評価完了 進捗区分 健康福祉部保険年金課

所属長名 谷口 昌史 中嶋 健 記入者

事務事業番号 00439

心身障害者等医療費助成事業

	心分阵古石守区惊其助风争未						
【基本情報】							
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画						
基本方針			む力あふれるまちを創りま	す			
基本政策	002 心豊かに暮らせる、	福祉が充実した	:まちにします				
施策	005 障害者の福祉の充実	実					
取組の方向性	002 障害福祉サービス等	等の充実					
事務事業	018 心身障害者等医療費	費助成事業					
運営方法	直営						
評価区分	対象	主な取組区分	対象外				
根拠法令等	大津市医療費助成条例・大津	市重度障害老人	等福祉助成費支給要綱	•	•		
	(事業概要)						
	障害者に対して医療費の自己	障害者に対して医療費の自己負担分の一部を助成する。					

事業概要 							
	(事業を取りまく社会環境)						
	障害のある人が必要とする支援や社会参画のあり方が多様化している。						
	(見直しや改善等の経過)			•			
事業を取りまく社会	平成16年8月から助成対象	君、配偶者及び	扶養義務者に対して所得	制限を設けた。平	成17年8月からは滋賀		
環境とこれまでの見直し	県補助金制度改正により、市						
	助成対象としていた精神障害						
	Simulation of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the			MII C 5319071 M C			
【事業分析】							

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	身体障害者、知的障害者、精神障害者
目的(何のために)	医療費の自己負担分の一部を助成し、その保健向上に寄与する。
手段(どのようなやり方で)	対象者が支払うべき医療保険の自己負担分をその者に代わり医療機関等に支払う。 県外受診等受給券が使用できなかった者に医療費の支給申請により償還払いを行う。
成果(どのような 状態にするのか)	障害者の経済的な負担が軽減され、安心して適切な医療が受けられる。

コスト】							(単位:千円)
	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
ータルコスト	797, 273	812, 753	842, 332	862, 715	862, 715	862, 715	862, 71
事業費	789, 655	804, 743	832, 596	852, 979	852, 979	852, 979	852, 97
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
県支出金	272, 954	284, 533	337, 382	301, 588	301, 588	301, 588	301, 58
地方債	0	0	0	0	0	0	
その他	161, 888	156, 231	164, 362	156, 231	156, 231	156, 231	156, 23
一般財源	354, 813	363, 979	330, 852	395, 160	395, 160	395, 160	395, 16
人件費計	7, 618	8, 010	9, 736	9, 736	9, 736	9, 736	9, 7
事務・技術(人)	0. 87	0. 55	0. 72	0. 72	0. 72	0. 72	0.
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. (
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. (
会計年度任用(人)	0. 26	0. 93	1. 03	1. 03	1.03	1.03	1. (
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. (
臨時(人)	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. (
その他経費	0	0	0	0	0	0	

整理番号 0088

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1403
 健康福祉部保険年金課

 事務事業番号
 00439
 心身障害者等医療費助成事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-05-10-18-00-01-00	障害者医療費助成事業費	健康保険部保険年金課
_		

【定量評価】	•		•	•		•	上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)助成対象者数	1	6, 500. 00	6, 762. 00	6, 816. 00	6, 816. 00	6, 816. 00	6, 816. 00	6, 816. 00
	^	6, 762. 00	6, 816. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00
(活動)助成総額	千円	746, 099. 00	771, 549. 00	817, 835. 00	838, 140. 00	838, 140. 00	838, 140. 00	838, 140. 00
	T13	775, 228. 00	790, 134. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)一人あたりの助 成額	千円	117. 00	117. 00	117. 00	117. 00	117. 00	117. 00	117. 00
八台	TD	114. 64	115. 92	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			C	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
				妥当ではない	- \
	評価理由	医療費を助成することによ	にり安川	心して医療が受けられている。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	ΛΙ
2		ているか	O	あまり上がっていない	$\boldsymbol{\mathcal{A}}$
			D	上がっていない	- \
	評価理由	障害者の経済的負担の軽減	すが図 は	られている。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	ΛΙ
3			O	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
				効率的でない	
	評価理由	主に現物給付で医療費を支	を払うが	ため効率的である。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			O	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
				貢献していない	
	評価理由	経済的負担の軽減により降	拿害者神	冨祉の充実に寄与している。	
1					
1					
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 障害者が安心して医療が受けられるよう現行制度を継続する。

所属コメント
(400文字)

_【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	障害者等の経済的負担を軽減することによ も限られた財源の中で障害者の福祉の充実		

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1403
 健康福祉部保険年金課

 総合計画
 03
 大津市総合計画 第2期実行計画

。 終合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 ■務事業番号 00439 心身障害者等医療費助成事業 上段:目標値 下段:実績

事務事業番号 00439	心身障	章害者等医療費助用	龙事業				上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)助成対象者数	単位	令和 5年度 6,500.00	令和 6年度 6,762.00	<u>令和 7年度</u> 6,816.00	<u>令和 8年度</u> 6,816.00	<u>令和 9年度</u> 6,816.00	令和10年度 6,816.00	令和11年度 6,816.00
	人 指標説明	6, 762. 00	6, 816. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	拍标就明	対象者数						
(活動)助成総額	千円	746, 099. 00 775, 228. 00	771, 549. 00 790, 134. 00	817, 835. 00 0. 00	838, 140. 00 0. 00	838, 140. 00 0. 00	838, 140. 00 0. 00	838, 140. 00 0. 00
	指標説明	助成総額			•		•	
(成果)一人あたりの助	千円	117. 00	117.00	117. 00	117. 00	117. 00	117. 00	117. 00
成額	指標説明	114.64 目標値は令和44	115.92 年度を基準とする	0.00 (助成対象者数	0.00 が変動するため)	0. 00	0.00	0. 00
		実績値は助成総額	預/対象者数			•		
			<u> </u>			l	<u>.</u> .	
			I					
	-							
	-		Г	1	I	Γ	Т	
						•	•	
			1					
		<u> </u>			<u> </u>			
							1	
			Ī					
		<u> </u>			1			
			<u> </u>					
	 						T	
	-		Г	1	I	Γ	Т	
			·			·		
	-							
			Т	1	ı	Г	Т	
IP27P050	-	•		264				

整理番号 0089

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了 1403 健康福祉部保険年金課 所属 事務事業番号 00533 母子家庭等医療費助成事業

所属長名 谷口 昌史 中嶋 健 記入者

【基本情報】

総合計画	03 大津市総合計画	第2期宝行計画					
基本方針	CO THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE SECOND STATE OF THE						
	***	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります 002 心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします					
基本政策			こまらにしまり				
施策	006 安定した社会保障	制度の連呂					
取組の方向性	002 自立支援の推進	n + + *					
事務事業	013 母子家庭等医療費	'即队争耒					
		1	1				
運営方法	直営		_				
評価区分	対象	主な取組区分	対象外				
根拠法令等	大津市医療費助成条例・大	津市重度障害老人	等福祉助成費支給要	を網			
	(事業概要) 母子家庭、父子家庭、ひと	り暮らし寡婦に対	して医療費の自己負	負担分の一部を助成すん	3 .		
事業概要							
	(事業を取りまく社会環境) 就労収入の低迷、子育て等	による日常生活の	負担増などにより 着	資用状態にある母子家[辞、父子家庭、ひとり暮ら		
	し寡婦世帯の経済的支援が			(~, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過)						
環境とこれまでの見直し	平成16年8月から対象者						
	費助成事業補助金制度改正	により、市民税課	税世帯の対象者に対	付して自己負担を導入。			
 【事業分析】							
11 <i>& //</i>		リサントウに					

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	母子家庭、父子家庭、ひとり暮らし寡婦
目的(何のために)	医療費の自己負担分の一部を助成し、その保健向上に寄与する。
手段(どのようなやり方で)	対象者が支払うべき医療保険の自己負担分をその者に代わり医療機関等に支払う。 県外受診等受給券が使用できなかった者に医療費の支給申請により償還払いを行う。
成果(どのような 状態にするのか)	母子家庭、父子家庭、ひとり暮らし寡婦の経済的な不安が軽減され、安心して適切な医療が受けられる。

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	タルコスト	253, 657	268, 246	274, 322	279, 063	279, 063	279, 063	279, 063
=	事業費	245, 711	261, 034	265, 184	269, 925	269, 925	269, 925	269, 925
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	113, 427	120, 457	126, 978	124, 560	124, 560	124, 560	124, 560
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	9, 811	15, 512	9, 811	15, 513	15, 513	15, 513	15, 513
	一般財源	122, 473	125, 065	128, 395	129, 852	129, 852	129, 852	129, 852
	人件費計	7, 946	7, 212	9, 138	9, 138	9, 138	9, 138	9, 138
	事務・技術(人)	0. 83	0. 54	0. 71	0. 71	0. 71	0. 71	0. 71
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	0. 46	0. 75	0. 90	0. 90	0. 90	0. 90	0. 90
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
7	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0089

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了

 所属
 1403
 健康福祉部保険年金課

 事務事業番号
 00533
 母子家庭等医療費助成事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-10-25-24-00-01-00	母子家庭等医療費助成事業費	健康保険部保険年金課

【定量評価】	•	•		•		•	上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)助成対象者数	1	6, 000. 00	5, 846. 00	5, 843. 00	5, 843. 00	5, 843. 00	5, 843. 00	5, 843. 00
	^	5, 846. 00	5, 843. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(活動)助成総額	千円	216, 414. 00	230, 740. 00	257, 877. 00	262, 800. 00	262, 800. 00	262, 800. 00	262, 800. 00
		238, 691. 00	253, 902. 00	0. 00	0.00	0. 00	0.00	0.00
(成果) 一人あたりの 助成額	千円	40. 00	40. 00	40.00	40.00	40.00	40. 00	40. 00
以 供	ТП	40. 83	43. 45	0. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			C	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
				妥当ではない	- \
	評価理由	医療費を助成することによ	り安川	心して医療が受けられている。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	ΛΙ
2		ているか	O	あまり上がっていない	$\boldsymbol{\mathcal{A}}$
				上がっていない	- \
	評価理由	ひとり親家庭の経済的負担	旦の軽減	載が図られている。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	ΛΙ
3			O	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
				効率的でない	
	評価理由	主に現物給付で医療費を支	を払うが	ため効率的である。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			O	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
				貢献していない	
	評価理由	経済的負担の軽減によりて)とり	現家庭の自立支援に寄与している。	
	評価理由	•			

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持
母子家庭、父子家庭、ひとり暮らし寡婦が安心して医療が受けられるよう現行制度を継続する。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	母子家庭等の経済的負担を軽減することに	より、ひとり親家庭が安心し	て医療が受けられるよう支援できた。今
	後も限られた財源の中でひとり親家庭の自	立を支援できるよう、継続的	な事業実施に取り組む。
部局コメント			
(400文字)			
(4000)			

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1403 健康福祉部保険年金課 所属 03

大津市総合計画 第2期実行計画 母子家庭等医療費助成事業 総合計画 00533

総合計画 03 事務事業番号 00533		市総合計画 第2期 家庭等医療費助成署					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和_7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動) 助成対象者数	人	6, 000. 00 5, 846. 00	5, 846. 00 5, 843. 00	5, 843. 00 0. 00	5, 843. 00 0. 00	5, 843. 00 0. 00	5, 843. 00 0. 00	5, 843. 00 0. 00
	指標説明	対象者数	0, 0 10. 00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
(活動)助成総額	千円	216, 414. 00 238, 691. 00	230, 740. 00 253, 902. 00	257, 877. 00 0. 00	262, 800. 00 0. 00	262, 800. 00 0. 00	262, 800. 00 0. 00	262, 800. 00 0. 00
	指標説明	助成総額	200, 302. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果) 一人あたりの 加成額	千円	40. 00 40. 83	40. 00 43. 45	40. 00 0. 00	40. 00 0. 00	40. 00 0. 00	40. 00 0. 00	40. 00 0. 00
刀攻領	指標説明	目標値は令和4年	F度を基準とする	(助成対象者数:	<u>0.00</u> が変動するため)	0.00	0.00	0.00
		実績値は助成総額	∄╱对家者数					
		1						
		<u> </u>						
							<u> </u>	
			_		_			
					<u>. </u>	<u>l</u>	<u> </u>	
		<u> </u>						
		1						
		1	I			<u> </u>	<u> </u>	
		<u> </u>						
			1			Т		
			L		L			
	1	1						
		+			T	Т	I	
		 	1	ı	Т	T	Τ	
		<u> </u>	T	Т		Т	1	

整理番号 0090

評価年度 令和 6年度

00539

 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 1403
 健康福祉部保険年金課

国民健康保険料滞納整理事業

所属長名谷口昌史記入者大畑公人

事務事業番号 【基本情報】

所属

【坐作用报】									
総合計画	03 大津市総合計画 第	52期実行計画							
基本方針	001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります								
基本政策	002 心豊かに暮らせる、								
施策	006 安定した社会保障制度の運営								
取組の方向性	001 生活の安心を支える支援								
事務事業	003 国民健康保険料滞納	內整理事業							
運営方法	直営								
評価区分	対象	主な取組区分	対象						
根拠法令等	国民健康保険法、国税徴収法	等							
事業概要	(事業概要) 国民健康保険料について、き 、被保険者間の公平性の確保			納付督励、滞納	処分等を行うことにより				
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 国民健康保険は、国民皆保険 どの構造的な課題を抱えてい (見直しや改善等の経過) 口座振替、コンビニ収納に加 保険年金課窓等で口座振替の の向上を図っている。	る。	オン決済などの時代に即し	した多様な収納方:	法を導入しているほか、				

【事	業	分	析】	
17	\sim	//	171 4	

【尹未刀忉】	
対象(何又は誰を)	国民健康保険料を滞納している被保険者
目的(何のために)	国民健康保険料の収入の確保
手段(どのようなやり方で)	納付相談、督促状、催告書、差押予告通知の発送、短期被保険者証・被保険者資格証明証の交付、滞納処分等
成果(どのような 状態にするのか)	保険料収入を確保することにより、国民健康保険事業の健全かつ安定的な運営を図る。

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
	-タルコスト	58, 747	66, 835	70, 255	72, 332	72, 332	72, 332	72, 332
	事業費	6, 255	6, 895	8, 365	10, 442	10, 442	10, 442	10, 442
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	1, 128	1, 076	1, 006	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	5, 127	5, 819	7, 359	10, 442	10, 442	10, 442	10, 442
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
l [人件費計	52, 492	59, 940	61, 890	61, 890	61, 890	61, 890	61, 890
	事務・技術(人)	3. 46	3. 10	3. 35	3. 35	3. 35	3. 35	3. 35
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	7. 97	8. 94	8. 94	8. 94	8. 94	8. 94	8. 94
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0090

【関連予算情報】

I	予算事業	予算事業番号	予算所属名称
I	11-05-10-10-39-00-01-00	国民健康保険料滞納整理事業費	健康保険部保険年金課
Ī			
Γ			

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)滞納者納付額(処分+債権移管)	千円	26, 000. 00	26, 000. 00	26, 000. 00	26, 000. 00	26, 000. 00	26, 000. 00	26, 000. 00
处力工俱惟移官)	ТП	33, 606. 00	27, 016. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(活動)滞納処分等件数	<i>II</i> +	100.00	100. 00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	件 	95. 00	56. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
(成果)現年度収納率	%	94. 85	95. 00	95. 00	95. 00	95. 00	95. 00	95. 00
	90	95. 64	95. 39	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\mathbf{A}
			D	妥当ではない	•
	評価理由	保険者(市)が滞納処分等	手を実	施している。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
			D	上がっていない	•
	評価理由	目標値以上の収納率により	ノ保険		
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{\vdash}$
			D	効率的でない	, .
	評価理由	コストをかけずに納付手具	殳を多	様化させている。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	
	評価理由	保険料収入を確保し、国保	呆財政(の安定運営に寄与している。	
ĺ	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価

計画どおり事業を進めることが適当

事業の方向性

現状維持

滞納者納付額は伸び悩んだものの成果目標を達成した。滞納処分等の件数は前年度より減少したが、滞納処分執
行前の催告等により滞納繰越分収納率は、対前年比 0.43%増の 19.38%となった。
また、現年度収納率は前年度から低下したが、納付督励の強化により成果目標を上回った。
引き続き、個々の事情に応じたきめ細やかな納付相談等に努めるとともに、口座振替の推進、スマートフォン決
(400文字)

済やペイジー端末の活用などにより、被保険者の利便性と収納率の向上に努めていく。

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	保険料を納付されない方について、個々の 険料収入を確保し、制度の安定運営を図る		かな納付相談を行うことなどにより、保

 評価年度
 令和6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1403
 健康福祉部保険年金課

 総合計画
 03
 大津市総合計画 第2期実行計画

 総合計画
 03
 大津市総合計画 第2期実行計画

 事務事業番号
 00539
 国民健康保険料滞納整理事業
 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 00539	国民任	建康保険料滞納整理	里事業				上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)滞納者納付額(単位	<u> </u>	<u> </u>	<u>令和 7年度</u> 26,000.00	令和 8年度 26,000.00	令和 9年度 26,000.00	令和10年度 26,000.00	令和11年度 26,000.00
(活動) 滞納有納的額 (処分+債権移管)	千円	<u>令和 5年度</u> 26,000.00 33,606.00	<u>令和 6年度</u> 26,000.00 27,016.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00	20, 000. 00 0. 00
	指標説明	預金差押え等に	よる納付(処分及	なび債権移管分)				
(活動)滞納処分等件数	件	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	指標説明	95.00 預金等差押え及る	56.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0.00
	拍标就明							
(成果)現年度収納率	%	94. 85 95. 64	95. 00 95. 39	95. 00 0. 00	95. 00 0. 00	95. 00 0. 00	95. 00 0. 00	95. 00 0. 00
	指標説明	現年度の収納率	95.00%を目	標	0.00	0.00	0.00	0.00
					<u> </u>	L		
						1	1	
		-			1			
						T	T	
			1	1	Т	г	г	
		ļ.,,	-	-				
		<u> </u>						
		†			I	T	I	
					\Box	T	T	
					I.	Į.	Į.	
1P27P050	1	1						

令和 7年 9月18日

谷口 昌史

近藤 健司

整理番号 0091

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了 所属長名 1403 健康福祉部保険年金課 記入者 所属

事務事業番号 00573 葛川診療所管理運営事業

【基本情報】

【 基 本情報】										
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画									
基本方針		001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります								
基本政策	003 生き生きと健康	003 生き生きと健康に過ごせるまちにします								
施策	007 健康増進と地域	007 健康増進と地域医療の充実								
取組の方向性	001 健康づくり活動	001 健康づくり活動の促進								
事務事業	022 葛川診療所管理	022 葛川診療所管理運営事業								
運営方法	直営									
評価区分	対象	主な取組区分	対象外							
根拠法令等	国民健康保険法、診療所	設置及び管理条例								
	(事業概要)									
	医療の公平受益の見地か	ら、山間部である葛	川地域に直営診療	§所を設置し、地域(主民の健康増進と医療の確保に	に				
	努めている。									
声类柳										
事業概要										
	(事業を取りまく社会環境	<u>(</u>								
	診療所が設置されている	葛川学区は高齢化が	進んでいる。							
	(見直しや改善等の経過)									
事業を取りまく社会	令和2年度から大津赤十	字志賀病院との協定	に基づき、医師 2	2名を確保し、診療(本制の安定化を図っている。					
環境とこれまでの見直し										
【事業分析】										

【事	業	分	析	1

【学未刀勿】	
対象(何又は誰を)	葛川地域住民他
目的(何のために)	無医地区の解消のため
手段(どのようなやり方で)	国民健康保険直営診療施設を設置、運営
成果(どのような 状態にするのか)	地域住民等への受診機会の提供と地域医療の確保

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
	ルコスト	9, 225	8, 945	11, 827	11, 834	11, 834	11, 834	11, 834
事	業費	6, 579	5, 735	7, 993	8, 000	8, 000	8, 000	8, 000
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	6, 579	5, 735	7, 993	8, 000	8, 000	8, 000	8, 000
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人作	牛費計	2, 646	3, 210	3, 834	3, 834	3, 834	3, 834	3, 834
	事務・技術(人)	0. 29	0. 35	0. 43	0. 43	0. 43	0. 43	0. 43
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0. 12	0. 12	0. 12	0. 12	0. 12	0. 12	0. 12
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
そ(の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0091

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
		() () () () () () () () () () () () () (
12-05-05-05-71-00-01-00	葛川診療所管理運営事業費	健康保険部保険年金課

【定量評価】		•			•		上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動) 1日当たりのレセプト件数	件	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00
ピクド什奴	IT	5. 67	5. 38	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)診療報酬収益達	0/	100.00	100. 00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
成率	%	106. 50	100. 07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

	定性評価】				•
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
				妥当ではない	<i>,</i> ,
	評価理由	事業の採算性等から公的構	幾関が調	段置することが妥当である	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	_
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
				上がっていない	<i>,</i> ,
	評価理由	2名の医師を確保し、医療	療機会 🤻	を安定的に提供している	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
				効率的でない	
	評価理由	診療日を限定し、効率的な	ょ運営 を	を図っている	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	
	評価理由	無医地区の解消に貢献して	ている		
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
現状維持
今後も引き続き山間部である葛川地域において、必要な医療を安定的に確保できるよう努める。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	令和7年1月に滋賀県との間で医療措置協設 医療提供拠点としての機能も備わった。今		

所属 1403 総合計画 03		量位部保険年金課 5総合計画 第2期	1字行計画					
事務事業番号 00573	ス/キュ 葛川彰	診療所管理運営事	業				上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動) 1日当たりのレ	単位	<u> </u>	<u>令和 6年度</u> 5.00	<u>令和 7年度</u> 5.00	<u> </u>	<u>令和 9年度</u> 5.00	令和10年度 5.00	令和11年度 5.00
(活動)1日当たりのレ セプト件数	件	5. 00 5. 67	5. 00 5. 38	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00	5. 00 0. 00
ピンド什数	指標説明	年間レセプト件数	数/年間診療日数	<u> </u>	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)診療報酬収益達		100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
成本	%	106.50	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	診療報酬決算額。	/診療報酬予算額	į			•	
							Г	
1		i i		<u></u>				
		 		1			Т	
							<u> </u>	
		ļ						
		1						
		 	ı	ı	<u> </u>		1	
1								
		 					I	
1								
1								
<u> </u>		ļ			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , 			
		1					·	

整理番号 0092

01889

令和 6年度 評価完了 進捗区分 1403

健康福祉部保険年金課

子ども医療費助成事業

所属長名 谷口 昌史 記入者 中嶋 健

令和 7年 9月18日

事務事業番号 【基本情報】

評価年度

所属

【卒个用刊】							
総合計画	03 大津市総合計画	i 第2期実行計画					
基本方針	001 子どもから高齢	計者までが輝いて、鬼	赴力あふれるまち	を創ります			
基本政策	001 子どもの未来が	輝くまちにします					
施策	001 子ども・子育て	支援の充実					
取組の方向性	001 出産前からの切	れ目のない支援					
事務事業	019 子ども医療費助	成事業					
運営方法	直営						
評価区分	対象	主な取組区分	対象				
根拠法令等	大津市医療費助成条例						
	(事業概要)						
	小・中学生の児童及び生	徒に対して、医療費	の自己負担分の	一部を助成する。			
 事業概要							
学未似女 							
	(事業を取りまく社会環境	(1)	_	<u> </u>			
	少子高齢化が進展する中	で、子育て支援の重	要性はますます	高まっており、安心	して子育てができる環境整備や		
	子育て家庭の経済的負担	の軽減等を図ること	が求められてい	る。			
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過)						
環境とこれまでの見直し	平成23年1月から小学	校1年生から3年生	を対象として子	ども医療費助成を実施	施。平成27年1月から、入院		
	のみ小学校4年生から6	年生に対して助成を	拡大。平成29	年1月から通院も助り	成対象とした。令和5年10月		
	より助成対象に中学校 1	年生から3年生を加	え、制度を拡充	した。			
【事業分析】							

【事業分析】 対象(何又は誰を)	小・中学生の児童及び生徒	
目的(何のために)	医療費の自己負担分の一部を助成し、その保健向上に寄与する。	
手段(どのようなやり方で)	対象者が支払うべき医療保険の自己負担分をその者に代わり医療機関等に支払う。 県外受診等受給券が使用できなかった者に医療費の支給申請により償還払いを行う。	
成果(どのような 状態にするのか)	子育て家庭の経済的負担の軽減が図られることで、安心して子育てができる環境が整備される。	

【コスト】 (単位:千円)

	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト	571, 748	733, 582	716, 860	754, 116	754, 116	754, 116	754, 116
事業費	561, 252	724, 972	707, 682	744, 938	744, 938	744, 938	744, 938
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	0	0
その他	160, 279	50, 039	248, 298	2, 636	2, 636	2, 636	2, 636
一般財源	400, 973	674, 933	459, 384	742, 302	742, 302	742, 302	742, 302
人件費計	10, 496	8, 610	9, 178	9, 178	9, 178	9, 178	9, 178
事務・技術(人)	0. 96	0. 55	0. 71	0. 71	0. 71	0. 71	0. 71
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
会計年度任用(人)	0. 94	1. 08	0. 91	0. 91	0. 91	0. 91	0. 91
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0092

評価年度 令和 6年度

和 6年度 進捗区分 評価完了

所属 1403 健康福祉部保険年金課 事務事業番号 01889 子ども医療費助成事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-15-10-05-35-00-01-00	子ども医療費助成事業費	健康保険部保険年金課
_		

【定量評価】	•	•	•		•		上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)助成対象者数	ı	26, 600. 00	26, 081. 00	25, 830. 00	25, 830. 00	25, 830. 00	25, 830. 00	25, 830. 00
	A	26, 081. 00	25, 830. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(活動)助成総額	千円	442, 970. 00	619, 207. 00	682, 781. 00	720, 244. 00	720, 244. 00	720, 244. 00	720, 244. 00
	一十四	540, 939. 00	699, 823. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)一人当たりの助 成額	千円	23. 00	23. 00	23. 00	23. 00	23. 00	23. 00	23. 00
八角	一十口	24. 19	27. 09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【定性評価】 評価項目 評価の観点 基準 評価 妥当性 実施主体又は手段は妥 妥当である ほぼ妥当である 当か В あまり妥当ではない 妥当ではない D 評価理由 医療費を助成することにより安心して医療が受けられている。 有効性 事業分析の「成果」欄 上がっている やや上がっている に記載の成果は上がっ В ているか С あまり上がっていない D 上がっていない 子育て家庭の経済的負担の軽減が図られている。 評価理由 効率性 事業手法は効率的であ 効率的である るか やや効率的である В あまり効率的でない С D 効率的でない 評価理由 主に現物給付で医療費を支払うため効率的である。 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 貢献している Α しているか В やや貢献している あまり貢献していない С D 貢献していない 評価理由 経済的負担の軽減により子育て支援の一助となっている。 評価理由

【所属評価結果】

総合評価

計画どおり事業を進めることが適当

事業の方向性

現状維持

子育て家庭が安心して医療が受けられるよう現行制度を継続する。

所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	子育て家庭の経済的負担を軽減することに	より、子育てを支援できた。	今後も限られた財源の中で継続的な事業
	実施に取り組む。一方で、当事業は県の補		担が大きいことから、国に対して、引き
	続き、全国一律の医療費助成制度の創設を	求める。	
部局コメント			
(400文字)			

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1403
 健康福祉部保険年金課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 01889 子ども医療費助成事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 01889	子ど:	も医療費助成事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)助成対象者数	単位	令和 5年度 26,600.00	<u>令和 6年度</u> 26,081.00 25,830.00	<u>令和 7年度</u> 25,830.00	<u>令和 8年度</u> 25,830.00	令和 9年度 25,830.00	令和10年度 25,830.00	<u> </u>
(///3//3///////////////////////////////	人	26, 081. 00	25, 830. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	対象者数						
(活動)助成総額	千円	442, 970. 00	619, 207. 00	682, 781. 00	720, 244. 00	720, 244. 00	720, 244. 00	720, 244. 00
	指標説明	540, 939. 00 助成総額	699, 823. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	1日1水山177							
(成果)一人当たりの助 成額	千円	23. 00 24. 19	23. 00 27. 09	23. 00 0. 00	23. 00 0. 00	23. 00 0. 00	23. 00 0. 00	23. 00 0. 00
八台	指標説明	目標値は令和4年	F度を基準とする	(令和5年度か	ら対象者範囲を拡	<u>0.00</u> (充したため)	0.00	0.00
		実績値は助成総額	預 <u>/対象者数</u>					
							T	
			•	-			-	
		I.				I.		
		1			<u> </u>			
		<u> </u>	<u>l</u>		<u> </u>		<u>t</u> _	
			•				<u> </u>	
						•		
			-		1			
		_			-	<u>.</u>		
					<u> </u>			
		 	T	1	T	ı	1	
		 	Τ		T		T	
					I			
					<u> </u>			
IP27P050				070				

整理番号 0093

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了 1403 健康福祉部保険年金課 所属 事務事業番号 03850 医療費適正化対策事業

所属長名 谷口 昌史 記入者 山本 裕子

【基本情報】

【基本情報】								
総合計画	03 大津市総合計画							
基本方針	001 子どもから高齢者	までが輝いて、鬼	违力あふれるまちを創	ります				
基本政策	002 心豊かに暮らせる	、福祉が充実した	こまちにします					
施策	006 安定した社会保障	制度の運営						
取組の方向性	001 生活の安心を支え							
事務事業	027 医療費適正化対策	事業						
運営方法	直営							
評価区分	対象	主な取組区分	対象					
根拠法令等	国民健康保険法等							
	(事業概要)							
	医療費の増加が見込まれる	中、国民健康保険	被保険者の負担軽減る	及び保険財政の健全 [.]	化を図るため、必要な医療			
	を確保した上で医療費の適	正化を図る。						
 事業概要								
尹未似安 								
	(事業を取りまく社会環境)							
	被保険者の高齢化や医療の	高度化などにより	1人あたりの医療費力	が増加している。				
	(見直しや改善等の経過)							
事業を取りまく社会	療養費の適正化のため、平成29年度から柔道整復療養費の患者照会を実施しており、令和4年度から新たには							
環境とこれまでの見直し	り師・きゅう師及びあんま	り師・きゅう師及びあんま・マッサージ指圧師による施術も患者照会の対象に加えた。また、令和5年度及び令						
1	和6年度において後発医薬							
				-				

7 =	444	/\	+1	7
1 3	耒	'n	加	1

IP27P040

【学未力划】	
対象(何又は誰を)	国民健康保険被保険者
目的(何のために)	保険事業の適正な運営及び保険財政の健全化を図る。
手段(どのようなやり方で)	柔道整復及びはり・きゅう、あんま・マッサージ施術に係る療養費支給申請書内容点検等の実施、後発医薬品差 額通知の送付、医療費通知の送付、レセプト点検2次点検の実施。
成果(どのような 状態にするのか)	医療費の適正化を図ることにより、国民健康保険事業の健全かつ安定的な運営を図る。

【コスト】 (単位:千円)

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
	ルコスト	34, 335	34, 820	39, 060	42, 584	42, 584	42, 584	42, 584
事	業費	28, 719	29, 204	33, 444	36, 968	36, 968	36, 968	36, 968
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	28, 719	29, 204	33, 444	36, 968	36, 968	36, 968	36, 968
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人们	牛費計	5, 616	5, 616	5, 616	5, 616	5, 616	5, 616	5, 616
	事務・技術(人)	0. 72	0. 72	0. 72	0. 72	0. 72	0. 72	0. 72
	技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時(人)	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0093

評価年度 令和 6年度

進捗区分 評価完了

所属 1403 健康福祉部保険年金課 事務事業番号 03850 医療費適正化対策事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
11-25-05-05-69-00-01-00	医療費適正化対策事業費	健康保険部保険年金課
_		

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
(活動)医療費通知の発 送回数	回数	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00
		2. 00	2. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(活動)柔道整復療養費 に係る患者照会回数	0	11. 00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11. 00
	回	11. 00	11.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果)後発医薬品の使 用率	%	80. 00	80. 00	80.00	80.00	80.00	80.00	80. 00
		82. 30	88. 50	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
(成果) レセプト再審査 請求による査定減額	千円	10, 000. 00	10, 000. 00	10, 000. 00	10, 000. 00	10, 000. 00	10, 000. 00	10, 000. 00
		7, 473. 00	13, 109. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	$\boldsymbol{\vdash}$
			D	妥当ではない	
	評価理由	保険者(市)が医療費適正	E化のI	取り組みを進めている。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	$\boldsymbol{\vdash}$
			D	上がっていない	
	評価理由	後発医薬品の使用率増加等	手により	り国保財政の負担軽減が図れている	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	$\boldsymbol{\vdash}$
			D	効率的でない	
	評価理由	県内全市町との共同事業で	であるだ		
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			C	あまり貢献していない	\boldsymbol{H}
			D	貢献していない	
	評価理由	過剰な医療行為や不正を関	ゟぎ、[国保財政の安定運営に貢献している	
	評価理由				

【所属評価結果】

総合評価

計画どおり事業を進めることが適当

事業の方向性

現状維持

令和6年度に後発医薬品差額通知の対象となる条件を変更し(価格差200円以上から価格差100円以上)、対象者を拡大し、後発医薬品の使用率が向上した。また、レセプト再審査請求による査定減額についても前年度と比較して1.8倍となっており、保険財政の安定運営の一助となった。引き続き被保険者の負担軽減及び保険財政の開ニコメント
(400文字)

【部目記価は用】

【部局評価結果】						
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持			
	後発医薬品の使用率が目標値を上回るなど	、各種取組の成果により医療	費の適正化が図れた。被保険者の高齢化			
	や医療の高度化を背景に、国民健康保険に係る財政は今後も厳しい状況が続くことが見込まれるものの、引き続					
	き安定運営に取り組む。					
部局コメント						
(400文字)						

 評価年度
 令和 6年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1403
 健康福祉部保険年金課

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 03850 医療費適正化対策事業 上段:目標値 下段:実績値 上段:目標値 下段:実績値 上換:目標値 下段:実績値 上換:目標値 下段:実績値

<u> </u>		夏週止化对束事業	△和《左 帝	△和 7 左在	△和 0左由	△和 0左座	上段:日標但	ト段: 美領個 合和11左由
(活動)医療費通知の発	単位 回数	令和 5年度 2.00	<u> </u>	<u>令和 7年度</u> 2.00	<u>令和 8年度</u> 2.00	<u> </u>	令和10年度 2.00	令和11年度 2.00
送回数	指標説明	2.00 医療費通知の発送	2.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0.00
/	1612407.61							
(活動)柔道整復療養費 に係る患者照会回数	回	11. 00 11. 00	11. 00 11. 00	11. 00 0. 00	11. 00 0. 00	11. 00 0. 00	11. 00 0. 00	11. 00 0. 00
	指標説明	患者照会回数						
(成果)後発医薬品の使	%	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80. 00	80. 00
用率	指標説明	82. 30	88. 50	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	拍标就明	<i>t</i> - 。					から政府目標の打	
(成果) レセプト再審査 請求による査定減額	千円	10, 000. 00 7, 473. 00	10, 000. 00 13, 109. 00	10, 000. 00 0. 00	10, 000. 00 0. 00	10, 000. 00 0. 00	10, 000. 00 0. 00	10, 000. 00 0. 00
明水にある且足減額	指標説明	査定減額の金額	13, 103. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				ı	ı	I		
				I	I	I		
				ı	ı	ı		
				I	I	I	I	
							1	
							I	
				ı	ı	I		
		 	<u> </u>			1	T	
				I	I	l		
	-		1	ı	ı	1	1	
	-							
		ļ	-	-	-	-		
P27P050	I	1		070				